

撮影者 リコーマイクロ写真株式会社 撮影年月日昭和62年2月9日

ロール記号	86KA01	工事名称	北陸地方建設局増築工事 同第1回～第2回変更
官庁建物コード		設計年度	昭和59年

こま番号		図面名称
291		仕様書 (その1)
292		’ (その2)
293		仕上表
294		案内.配置図.面積表
295		1階.2階.3階.4階平面図
296		屋階.PH屋階平面図
297		立面図
298		矩計図.立面図
299		階段平面詳細図.断面詳細図
300		1階平面詳細図
301		2階 ”
302		3階 ” 屋外階段詳細図
303		4階 ” 展開図
304		渡り廊下関係図
305		天井伏図.断熱材打込み範囲図
306		建具表
307		表示.標識.建築工事標準詳細図訂正追加図
308		構造関係共通事項
309		基礎関係図
310		2.3.4.R.PH階伏図
311		断面リスト
312		渡り廊下構造図
313		はり貫通孔補強配筋図
314	第1回変更	変更内容.変更図
315		配置図.立面図

北陸地方建設局 増築 工事仕様書

I 工事概要
1. 工事場所 新潟県新潟市白山浦1丁目425-2
2. 敷地面積 4,340㎡
3. 工事種目 1) 庁舎 鉄筋コンクリート造 4階建(塔屋1階) 新築1棟

Table with 2 columns: 階数 (Floor), 止む面積 (止む面積), 底止む面積 (底止む面積). Rows include 1階, 2階, 3階, 4階, 塔屋1階.

2) 在庁舎 改修一式
3) 改修 鉄筋造 4階建 新築1棟
4) 補装 アスファルト舗装 増設一式
5) 屋外排水設備 新設一式

II 建築工事仕様
1. 図面および特記仕様に記載されていない事項は、すべて建設大臣官庁官庁建築部建築工事共通仕様書(昭和56年版)による。
2. 特記仕様
(1) 項目番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項に○印、●印、●印のある場合は適用は下記による。
○印のない場合は、●印のものを使用する。
●印と●印のある場合は、共に適用する。
○印のついたものは適用しない。
(3) 特記事項に記載の()内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該表及び当該図を示す。

Main specification table with columns: 項目 (Item), 特記事項 (Remarks), 仕様 (Specifications). Includes sections for 1. 一般共通事項, 2. 建築士, 3. 建築材料等, 4. 完成写真, 5. 鉄筋の種別, 6. 鉄骨の種別, 7. 鉄骨の製作工場, 8. プロックおよびプレキャストコンクリート, 9. アスファルト防水, 10. タラップブロック張り, 11. 陶磁器質タイル張り.

Table with 2 columns: 項目 (Item), 仕様 (Specifications). Includes sections for 3. 土工事, 4. 地盤改良, 5. 基礎の種別, 6. 鉄骨の種別, 7. 鉄骨の製作工場, 8. プロックおよびプレキャストコンクリート, 9. アスファルト防水, 10. タラップブロック張り, 11. 陶磁器質タイル張り.

Table with 2 columns: 項目 (Item), 仕様 (Specifications). Includes sections for 10. 鉄骨の種別, 11. 鉄骨の製作工場, 12. プロックおよびプレキャストコンクリート, 13. アスファルト防水, 14. タラップブロック張り, 15. 陶磁器質タイル張り.

Table with 2 columns: 項目 (Item), 仕様 (Specifications). Includes sections for 16. タラップブロック張り, 17. 陶磁器質タイル張り, 18. 仕様の確認, 19. 仕様の確認, 20. 仕様の確認.

Table 12: Construction materials and methods. Includes items like 1. 土 (Soil), 2. 砕石 (Crushed stone), 3. 砂 (Sand), 4. 砕石 (Crushed stone), 5. 砂 (Sand), 6. 砕石 (Crushed stone), 7. 砂 (Sand), 8. 砕石 (Crushed stone).

Table 14: Aluminum and steel materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. 鋼材 (Steel), 3. 鋼材 (Steel), 4. 鋼材 (Steel), 5. 鋼材 (Steel).

Table 15: Various construction materials. Includes items like 1. 砕石 (Crushed stone), 2. 砕石 (Crushed stone), 3. 砕石 (Crushed stone), 4. 砕石 (Crushed stone), 5. 砕石 (Crushed stone), 6. 砕石 (Crushed stone).

Table 16: Various construction materials. Includes items like 1. 砕石 (Crushed stone), 2. 砕石 (Crushed stone), 3. 砕石 (Crushed stone), 4. 砕石 (Crushed stone), 5. 砕石 (Crushed stone).

Table 18: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 19: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 20: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 21: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 22: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 23: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 24: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 25: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 26: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 27: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 28: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 29: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

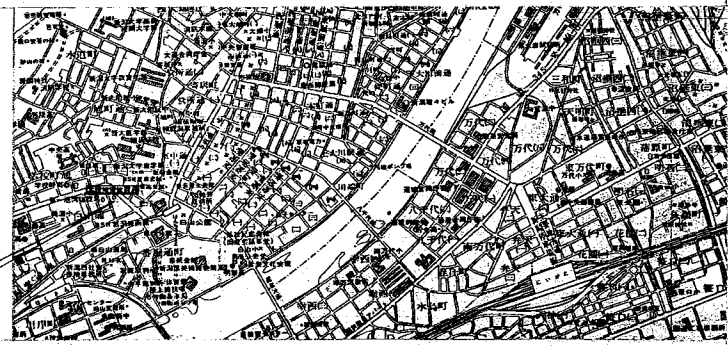
Table 30: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Table 31: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

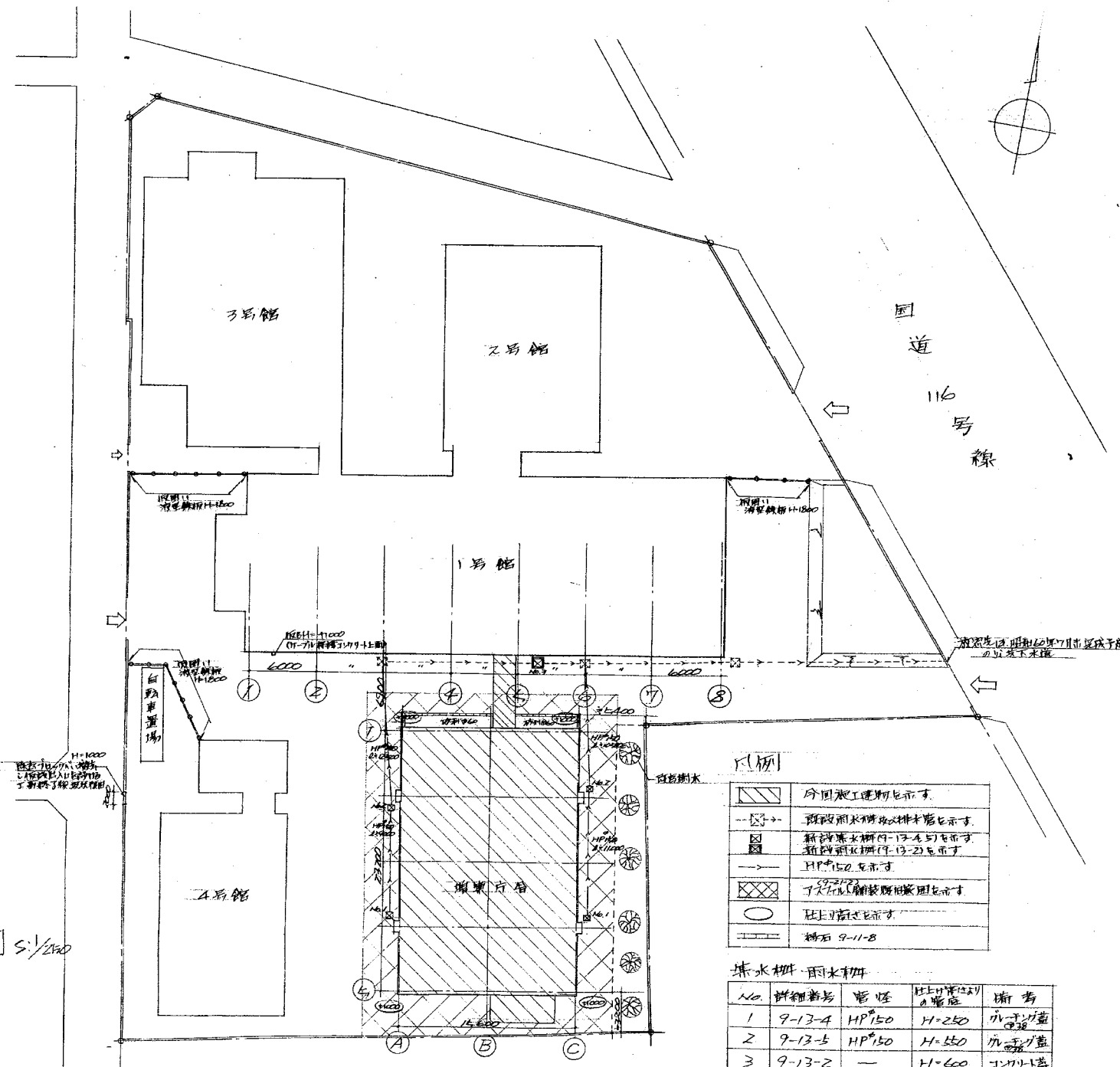
Table 32: Various construction materials. Includes items like 1. アルミ合金 (Aluminum alloy), 2. アルミ合金 (Aluminum alloy), 3. アルミ合金 (Aluminum alloy).

Project information block including: 北陸地方建設局 (North Shikoku Prefectural Construction Bureau), 仕様書(その2) (Specification (Part 2)), 昭和58年度版 (Revised 1983 Edition), 57年1月 (January 1976).

建設場所
新設相山山丁425.22



案内図



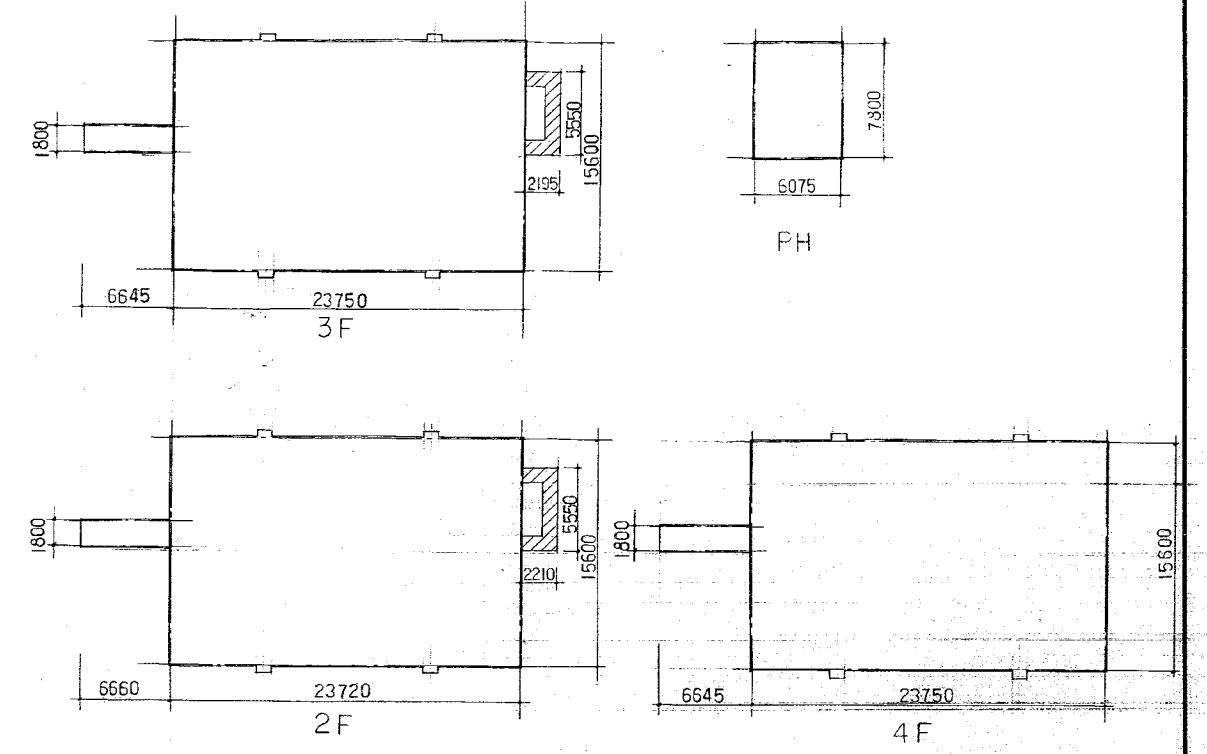
配置図 1/250

凡例

	今回竣工建物を示す
	既設排水管及び排水管を示す
	新設排水管内径φ150を示す
	新設排水管内径φ100を示す
	HPφ150を示す
	下水処理場敷地面を示す
	植上り箇所を示す
	樹石 9-11-B

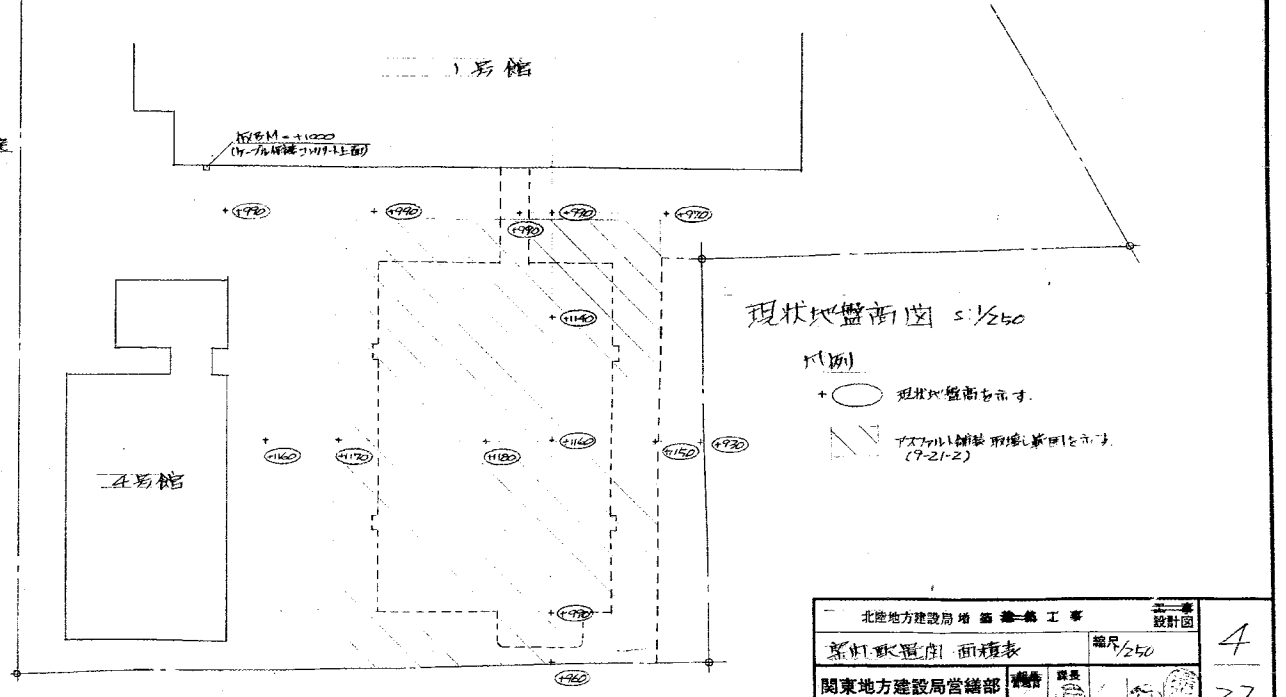
排水・雨水

No.	詳細番号	管径	仕上り管径	備考
1	9-13-4	HPφ150	H=250	雨水貯留
2	9-13-5	HPφ150	H=250	雨水貯留
3	9-13-2	—	H=600	コンクリート蓋



面積表

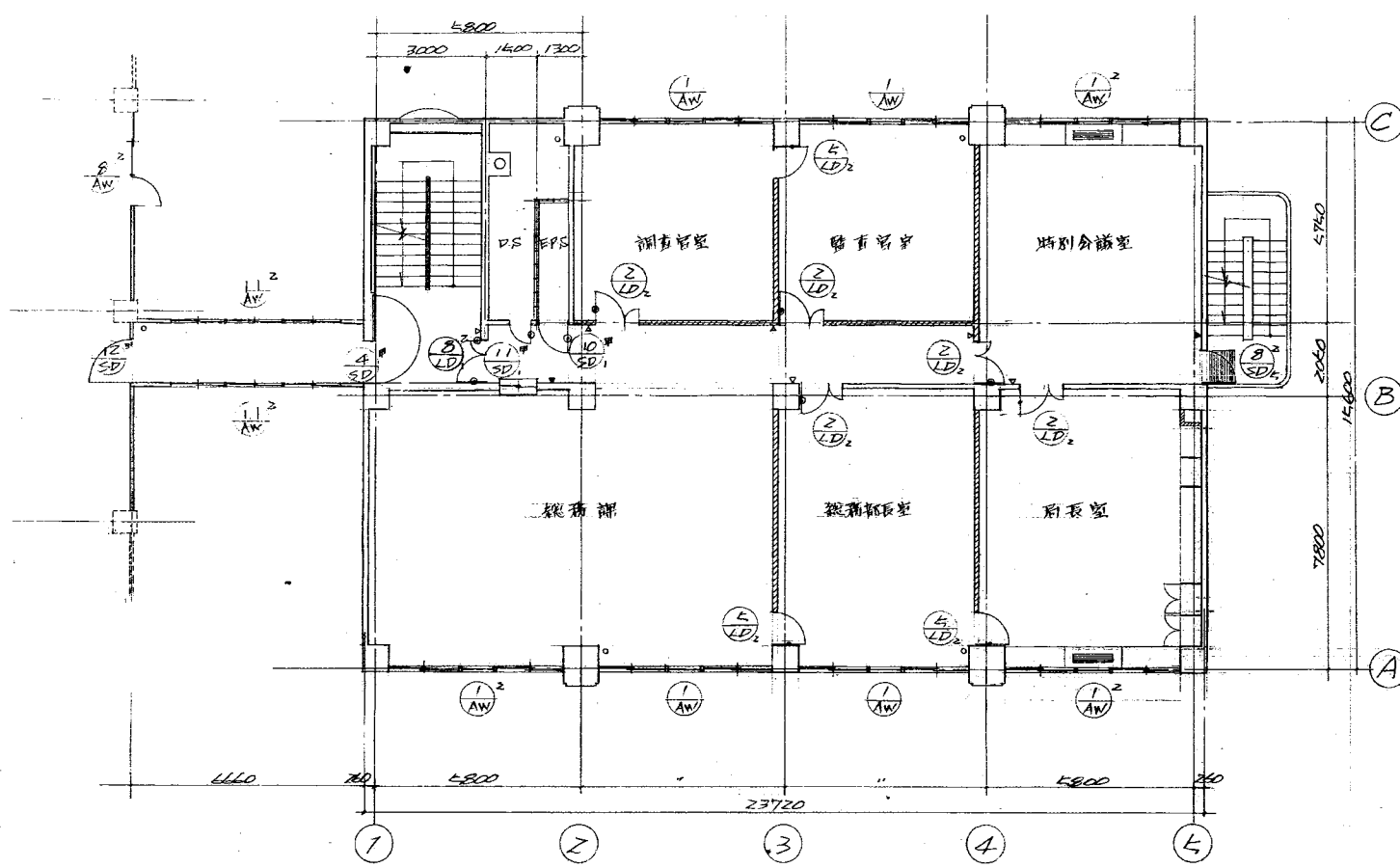
	延床面積	底面積
1F	$2372 \times 15.1 = 358.172$	$(221 - 1.9) \times (555 - 2.0) = 4,296$
2F	$2372 \times 15.6 = 370.032$ $666 \times 1.8 = 1,198.8$	$(221 - 1.9) \times (555 - 2.0) = 4,296$
3F	$2375 \times 15.6 = 370.5$ $6645 \times 1.8 = 11,961$	$(2195 - 1.0) \times (555 - 2.0) = 4,242$
4F	$2375 \times 15.6 = 370.5$ $6645 \times 1.8 = 11,961$	
PH	$7.8 \times 6075 = 47,385$	
total	1552.499	12,834



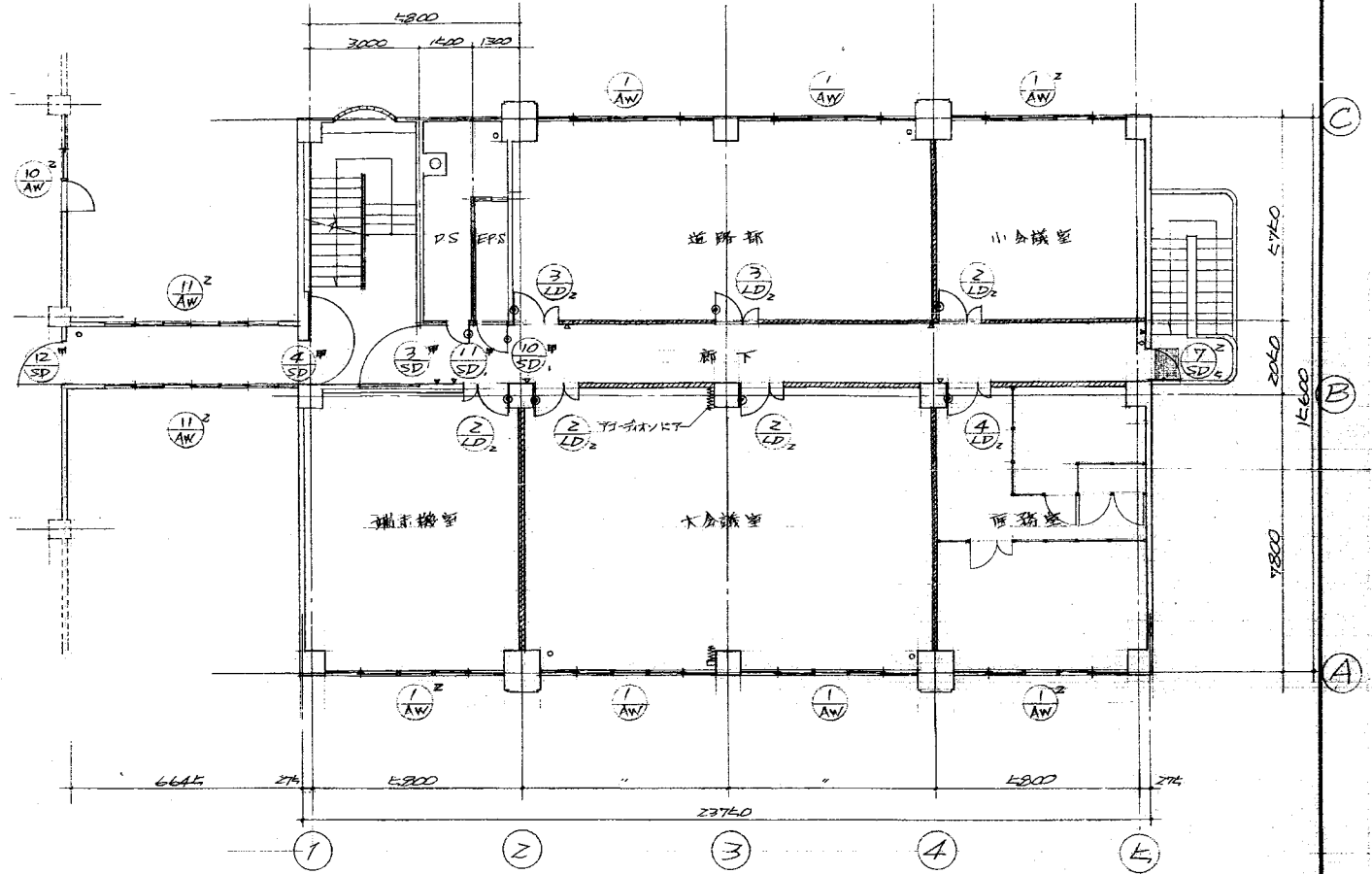
現状地盤高 1/250

凡例

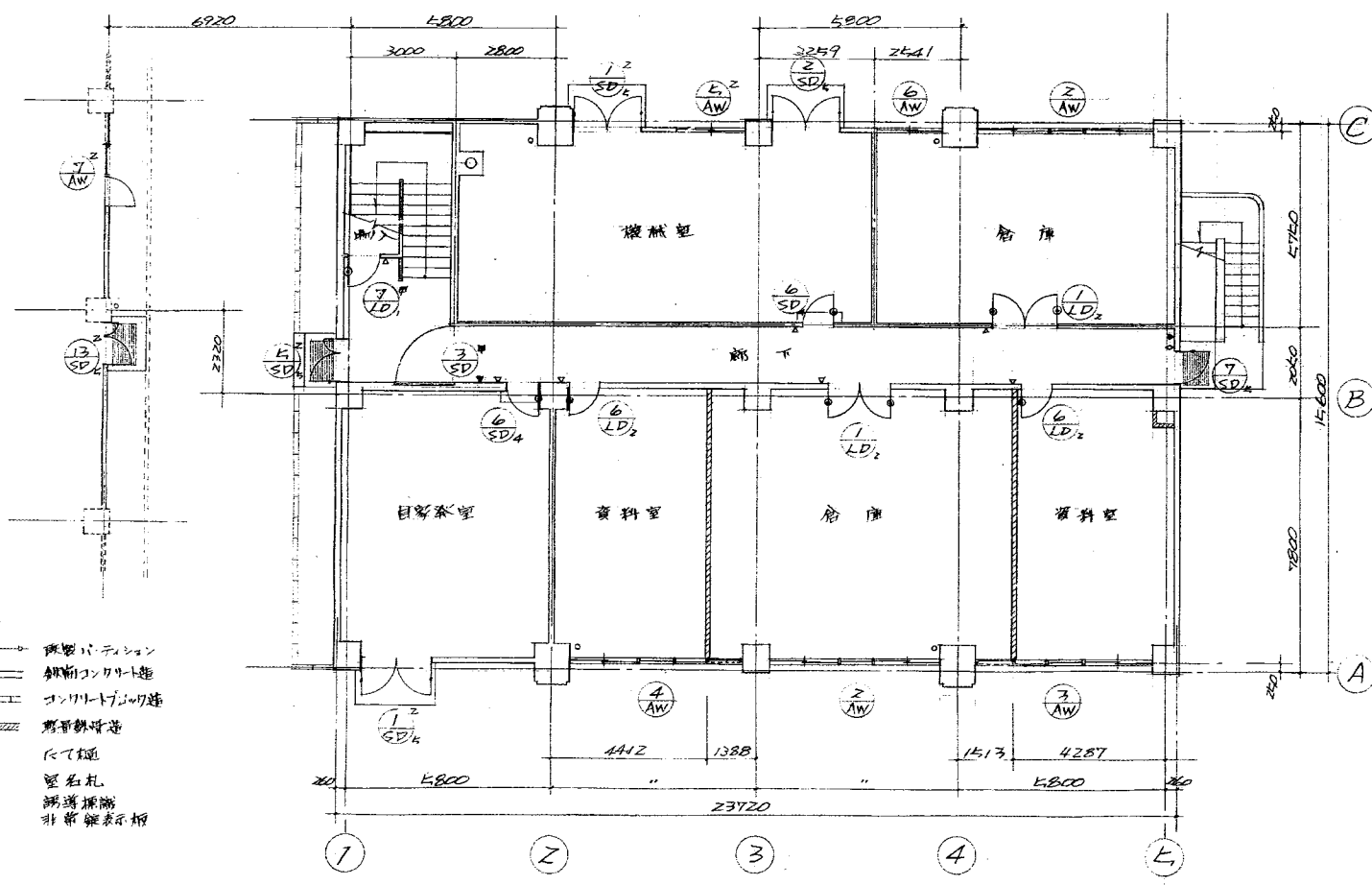
	現状地盤高を示す
	アスファルト舗装敷地面を示す (9-21-2)



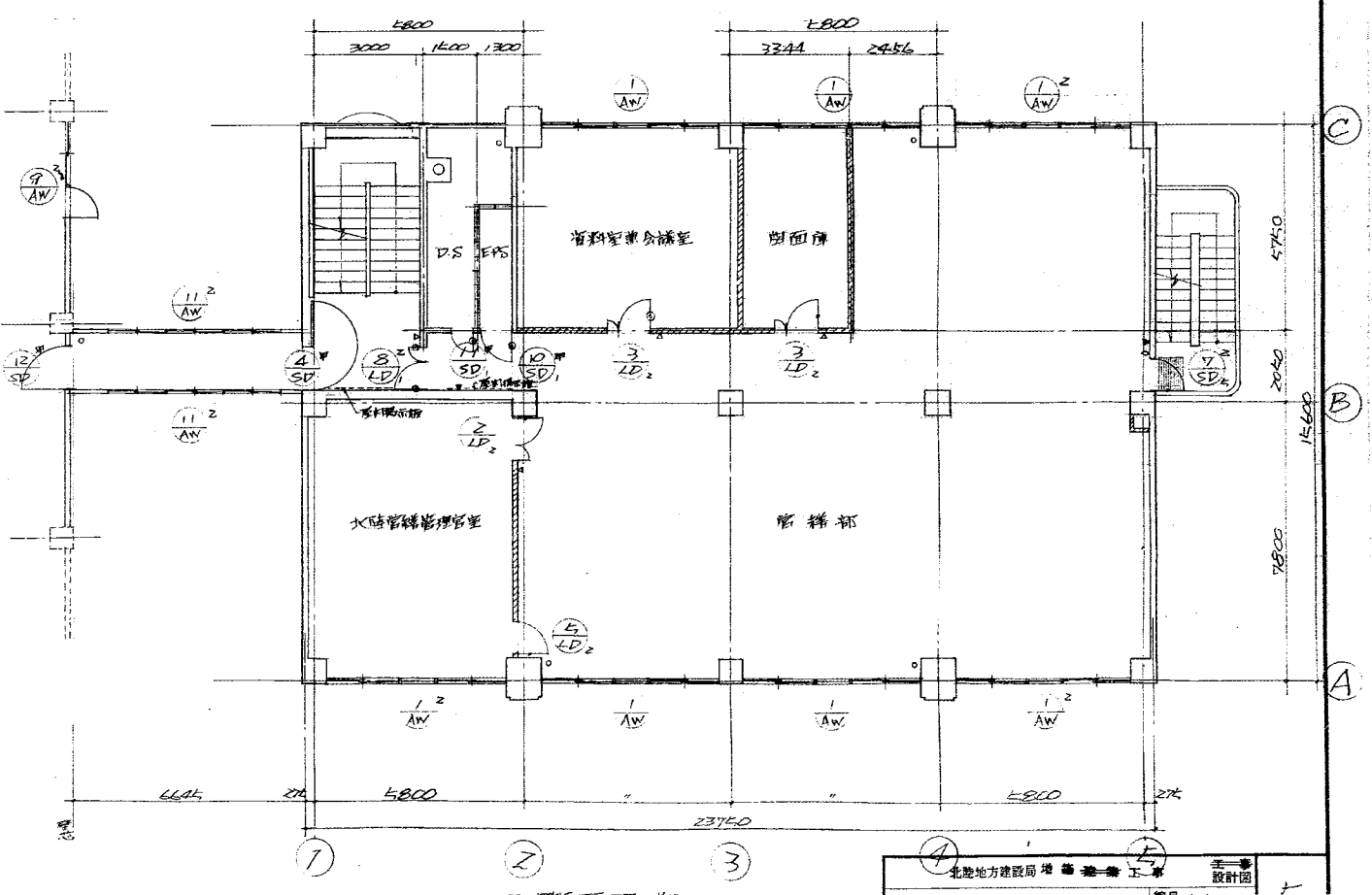
2階平面図 1/100



4階平面図 1/100



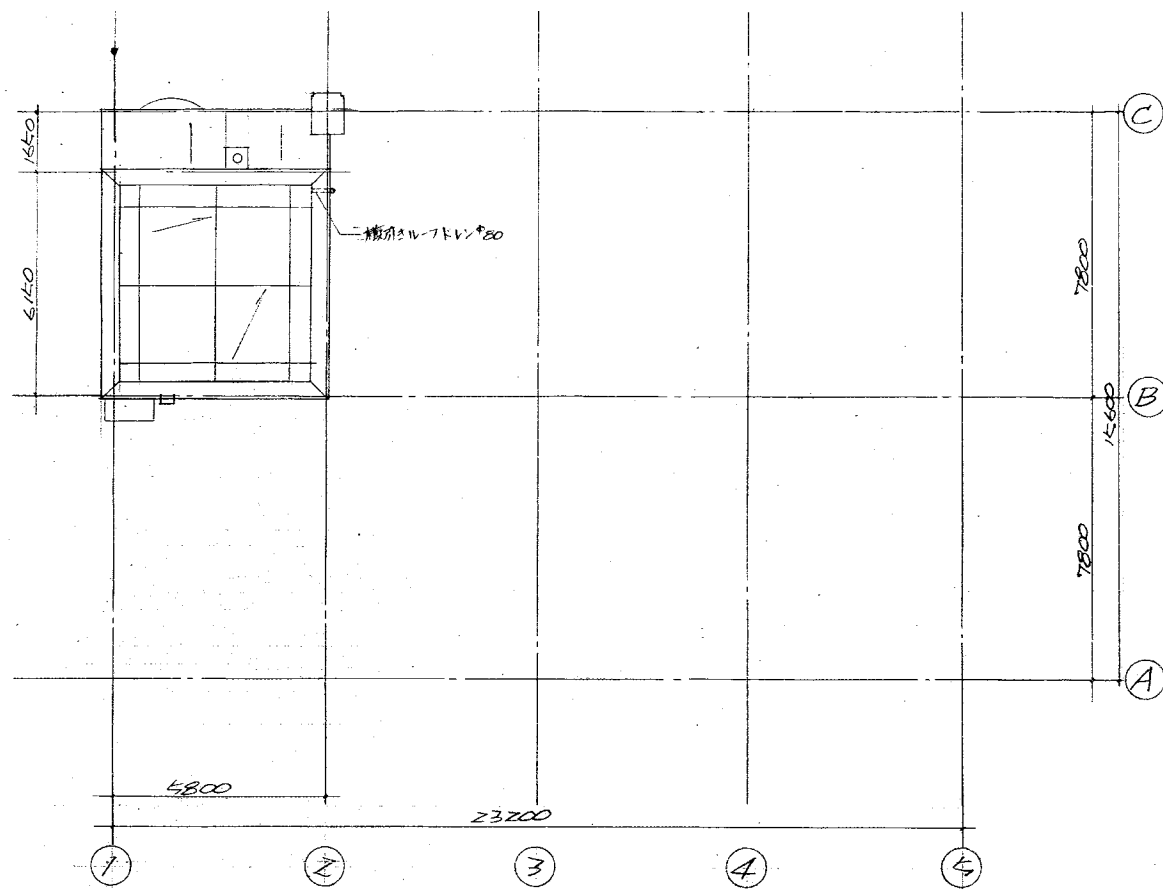
1階平面図 1/100



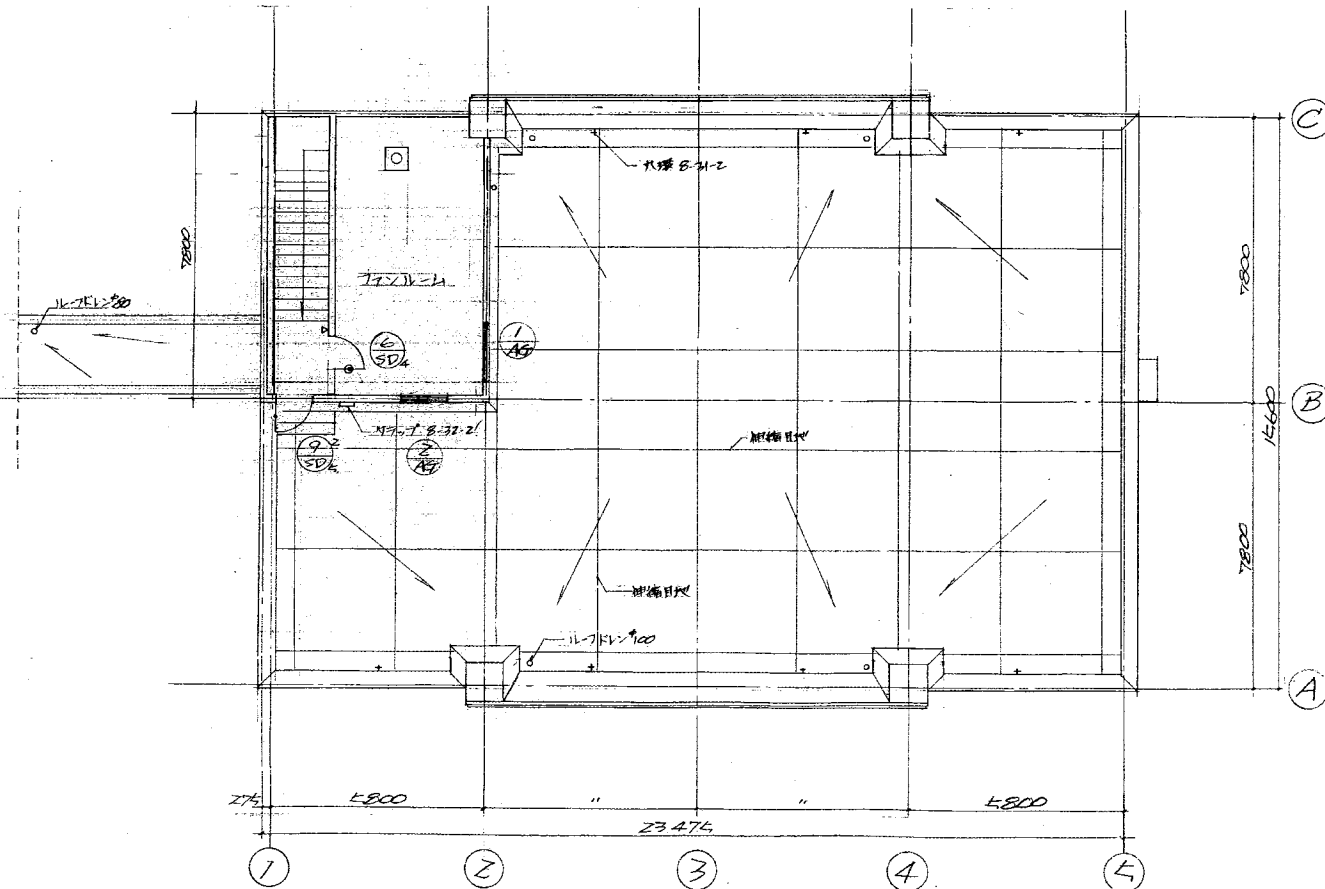
3階平面図 1/100

- 凡例
- 換気パターン
 - 鋼筋コンクリート
 - コンクリートブロック
 - 石膏ボード
 - 入り口
 - ▽ 窓名札
 - ▽ 湖邊探検
 - 非常表示灯

北陸地方建設局 建築第一課 設計		設計者	5
1階、2階、3階、4階平面図		縮尺	1/100
関東地方建設局営業部		図番	23
★ 59年1月		製図	

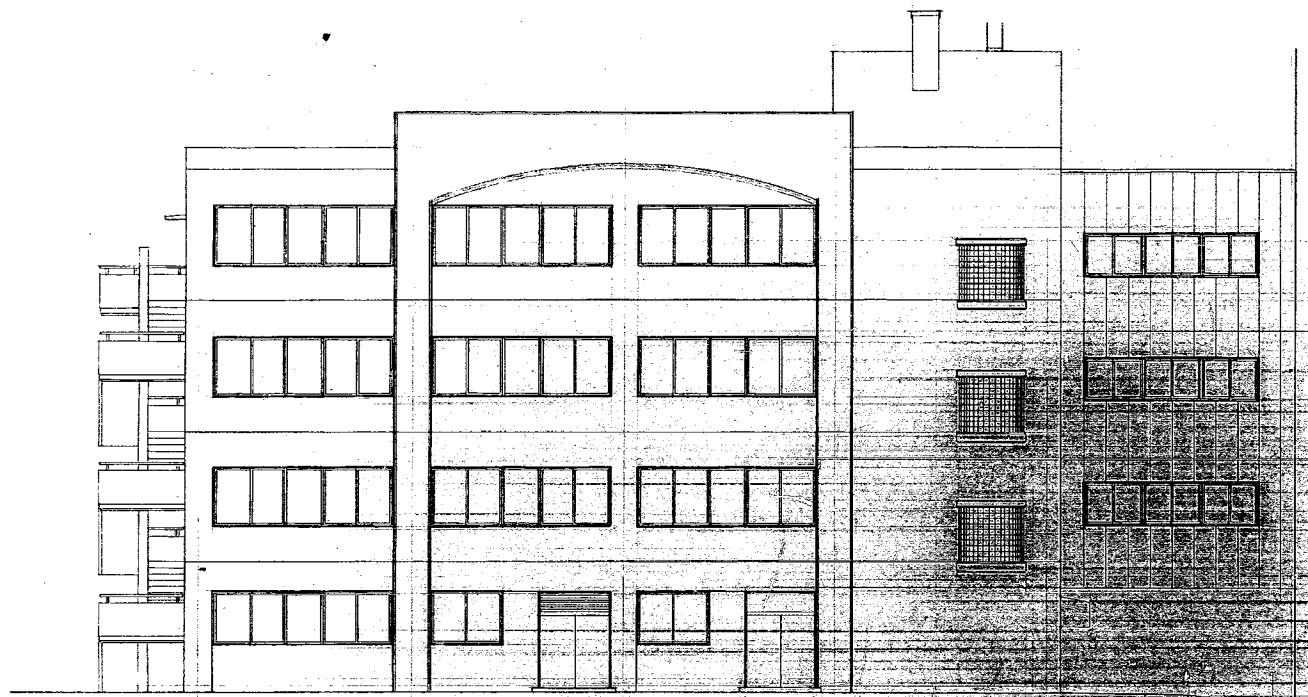


PH屋階平面図 1/100

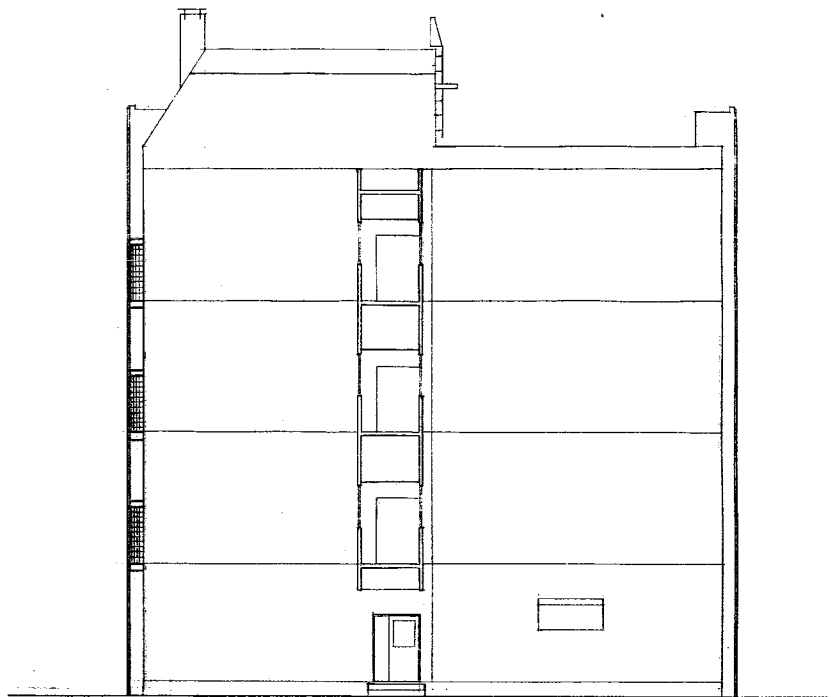


屋階平面図 1/100

五原地方建設局 第一巻 工事		三
屋階: PH屋階平面図		縮尺 1/100
関東地方建設局 営繕部	設計	6
★ 59年1月	23	



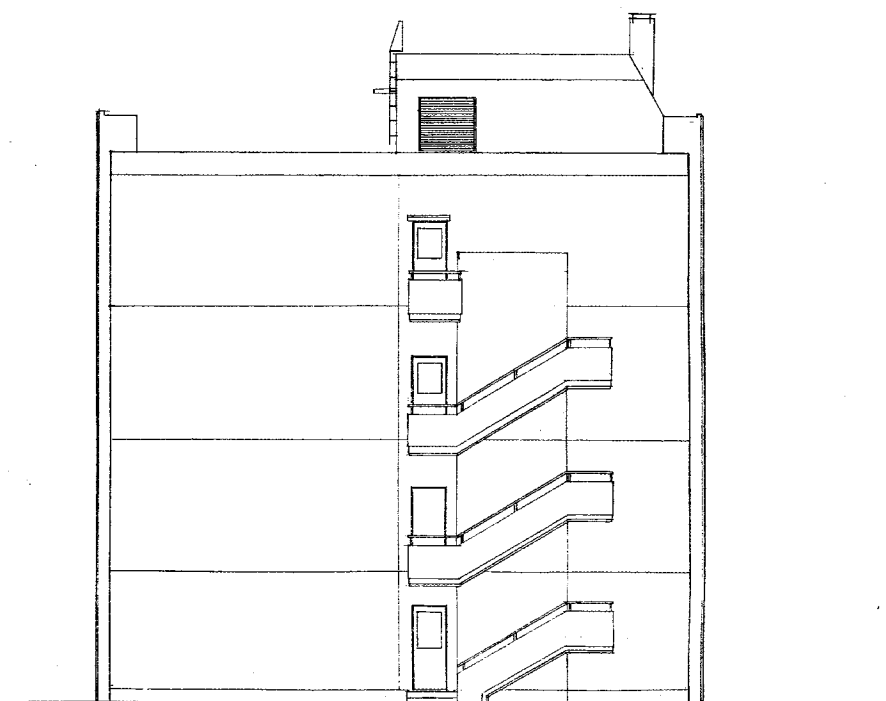
立面图 1:100



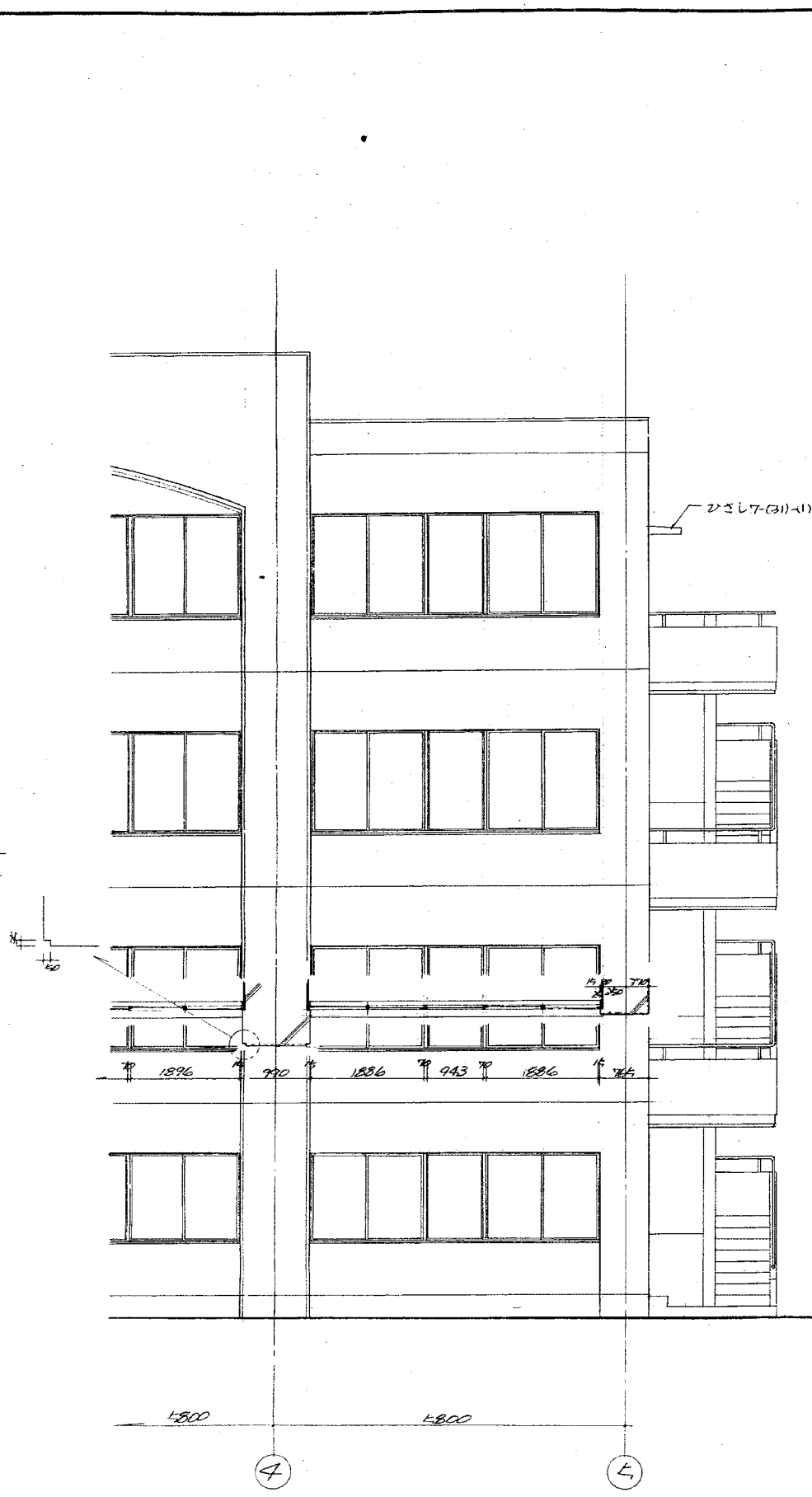
立面图 1:100



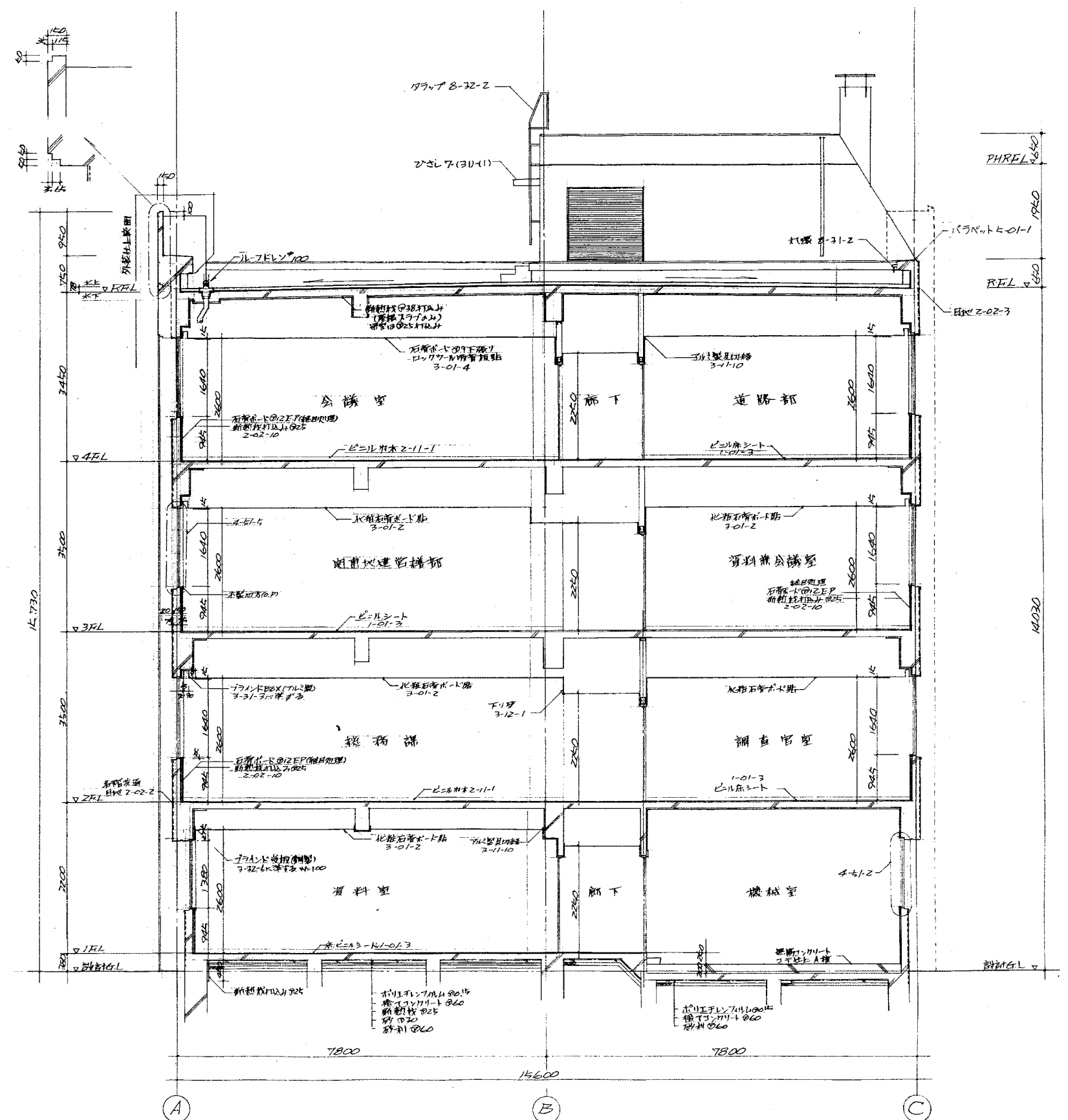
立面图 1:100



立面图 1:100

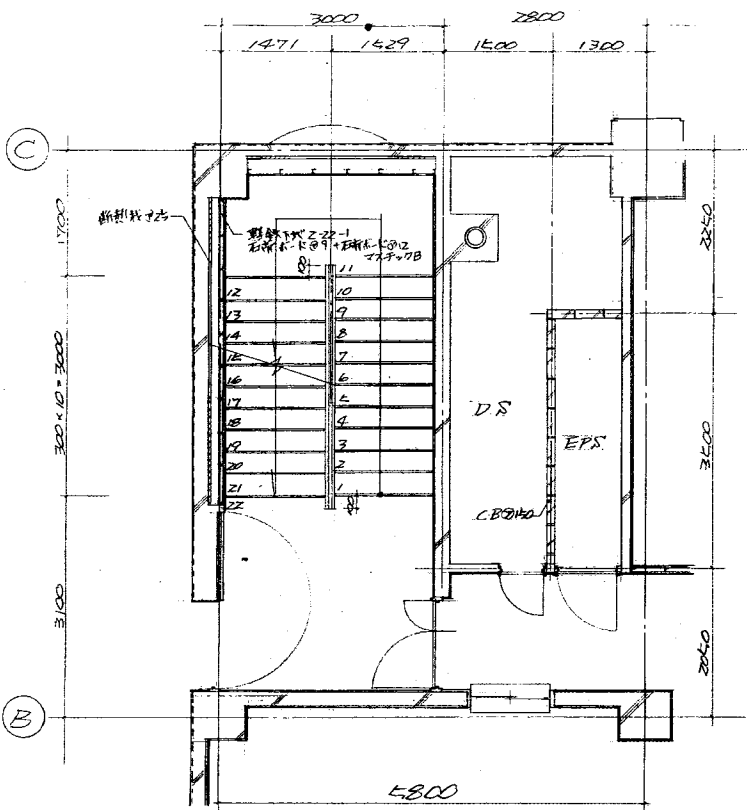


立面图 1:50

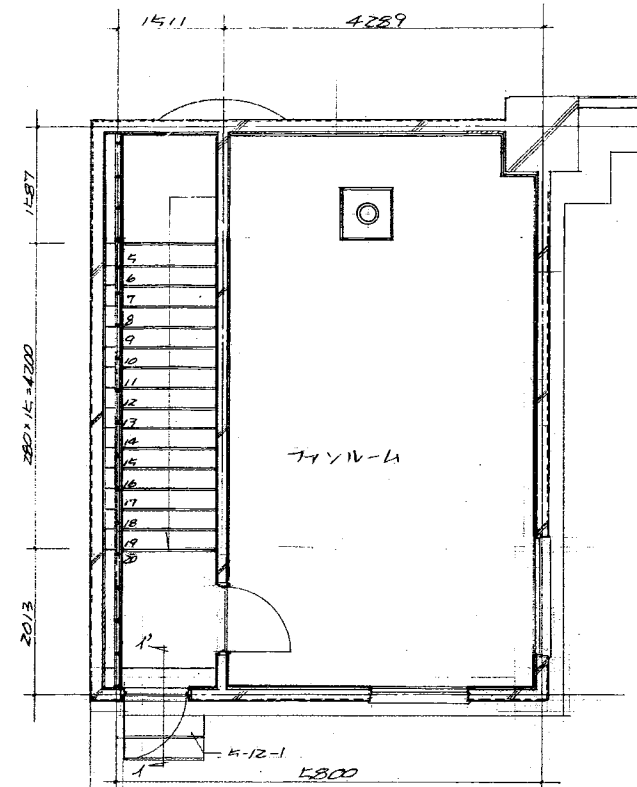


矩計图 1:50

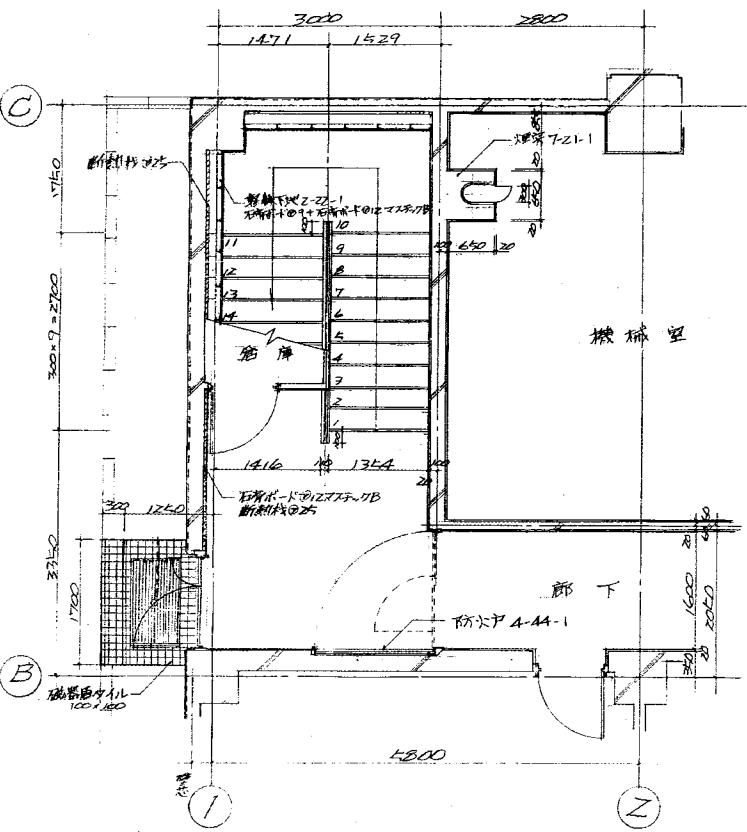
北陸地方建設局 建築第一工事		主一第
矩計图・立面图	縮尺 1/50	8
関東地方建設局営繕部	57年1月	23



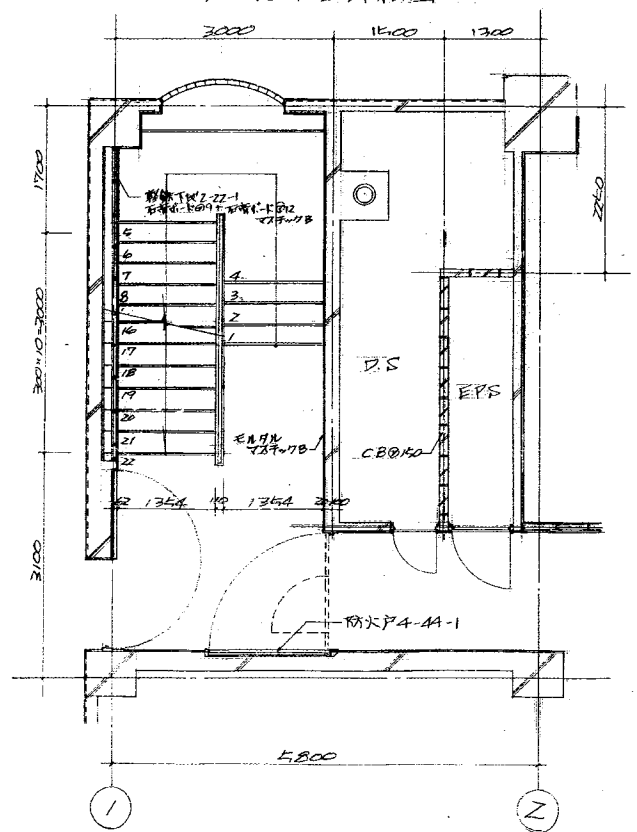
2階階段室廻り平面詳細図 1/50
3階階段室廻り平面詳細図



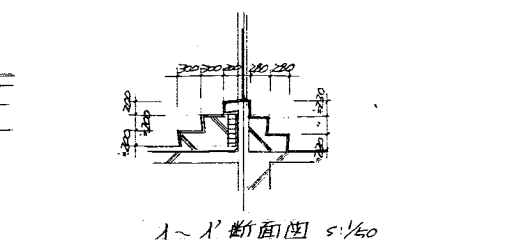
3階平面詳細図 1/50



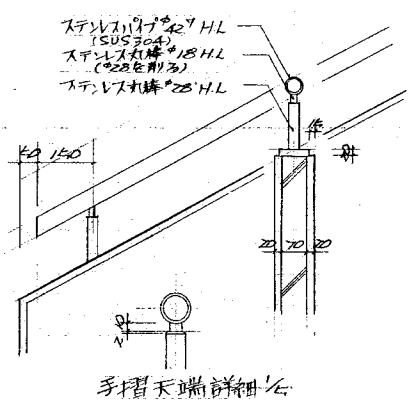
1階階段室廻り平面詳細図 1/50



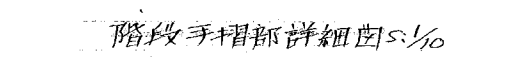
4階階段室廻り平面詳細図 1/50



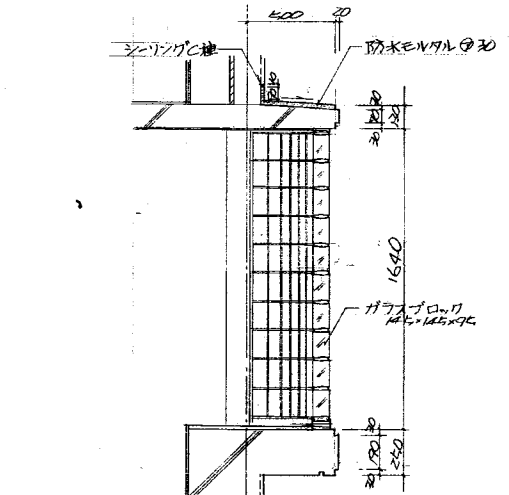
A-A断面図 1/50



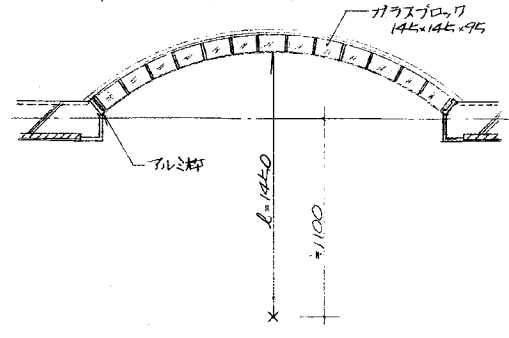
手摺天端詳細図 1/50



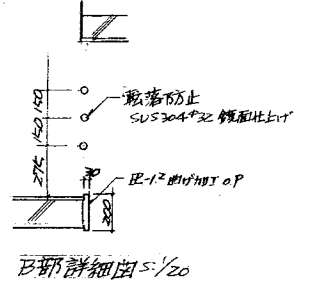
階段手摺部詳細図 1/50



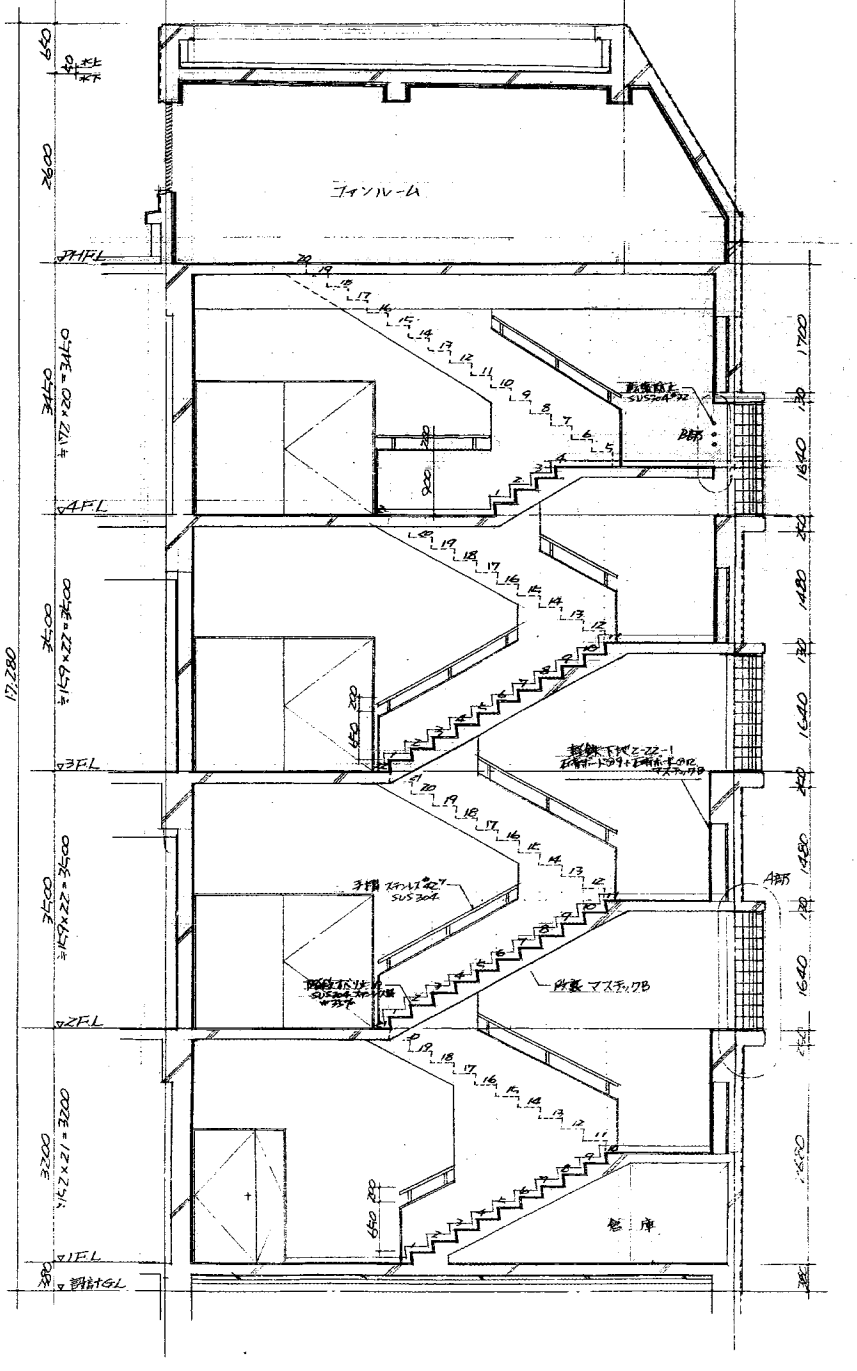
A部断面詳細図 1/20



A部平面詳細図 1/20

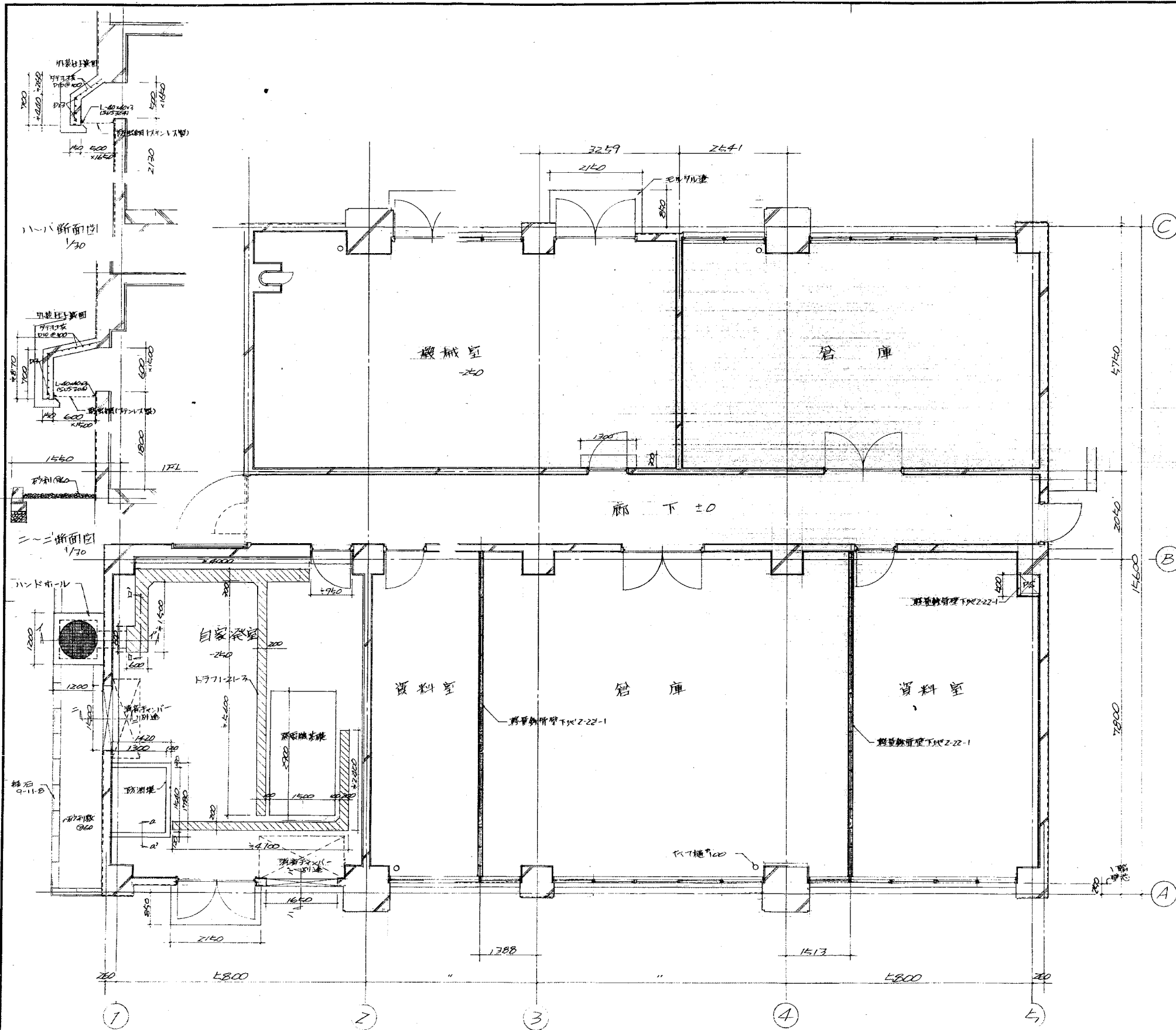


B部詳細図 1/20

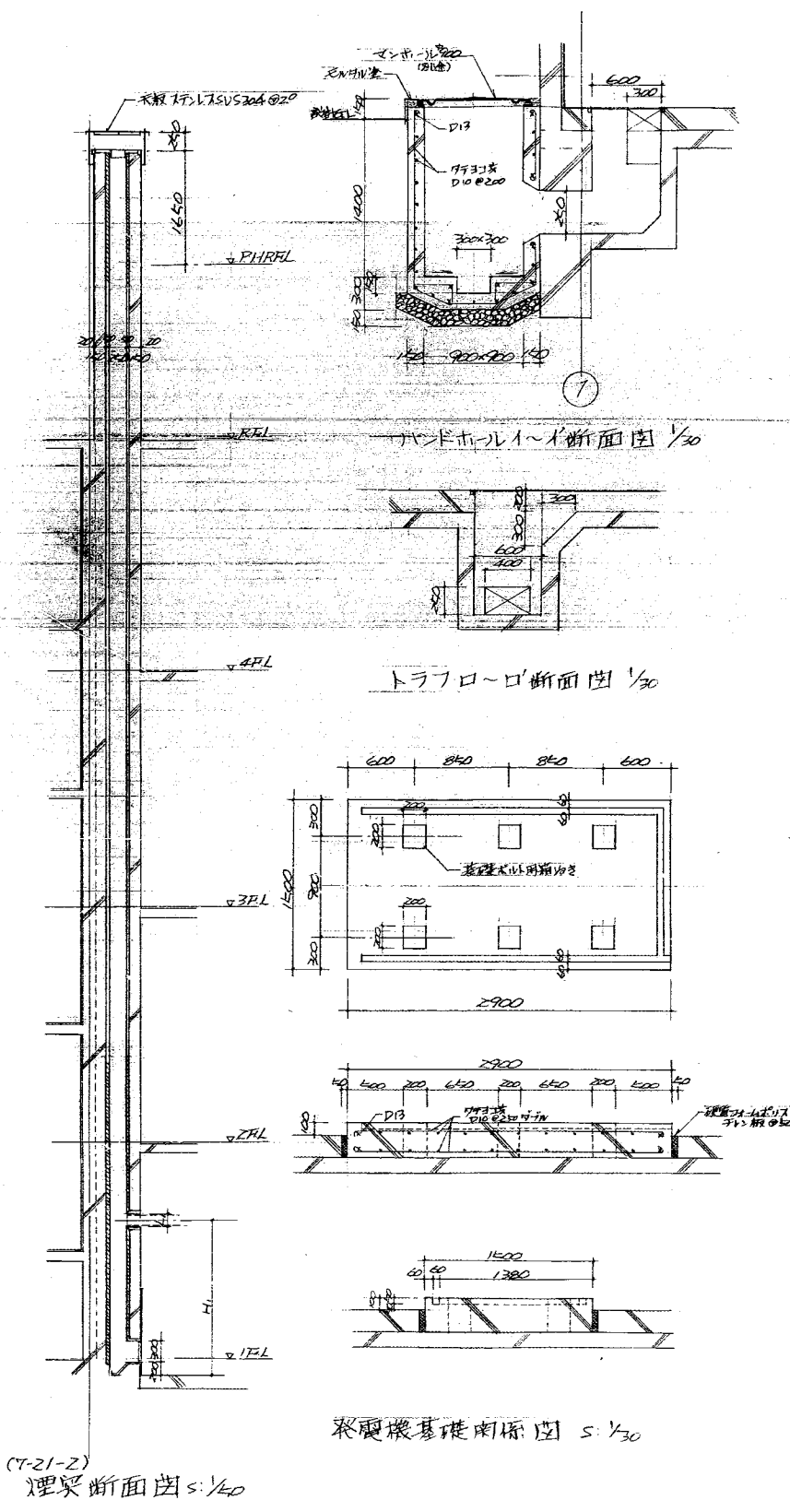


階段室廻り断面詳細図 1/20

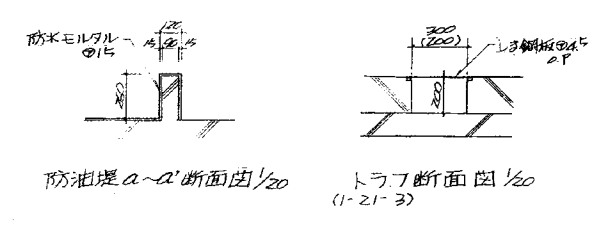
北陸地方建設局 建築工事	設計図	0
階段平面詳細図 断面詳細図	縮尺 1/50, 1/20, 1/20	
関東地方建設局管轄部	審査 監査	23
★ 59年1月		



1階平面詳細図 1/40

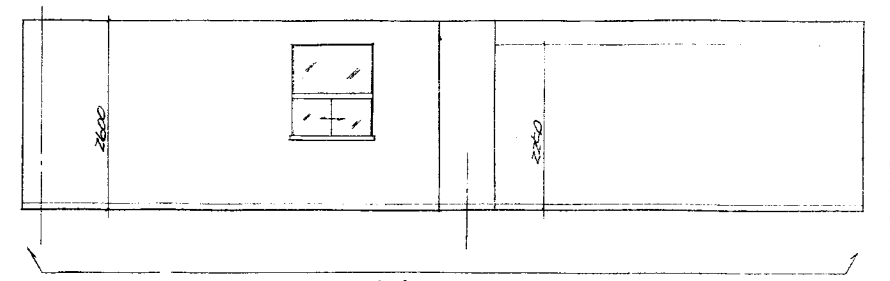
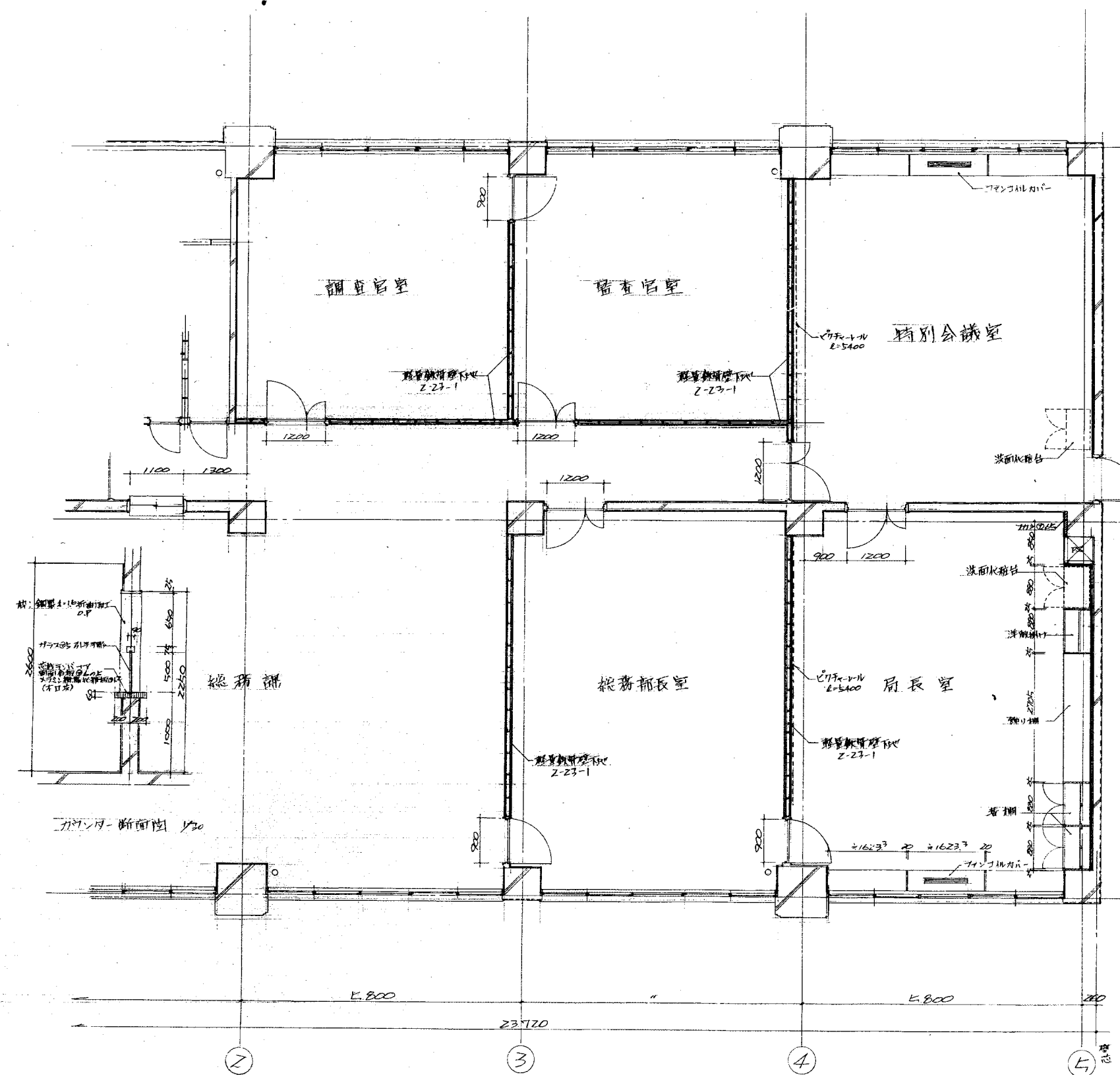


(T-21-2) 埋梁断面図 1/40

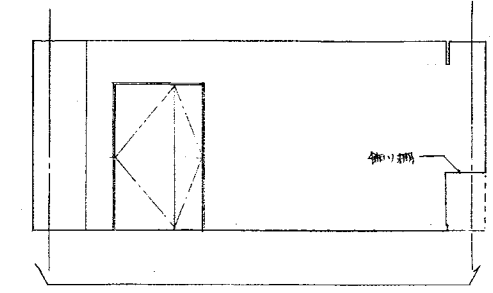


防油堤 a-a' 断面図 1/20
ハンドホール断面図 1/20 (1-21-3)

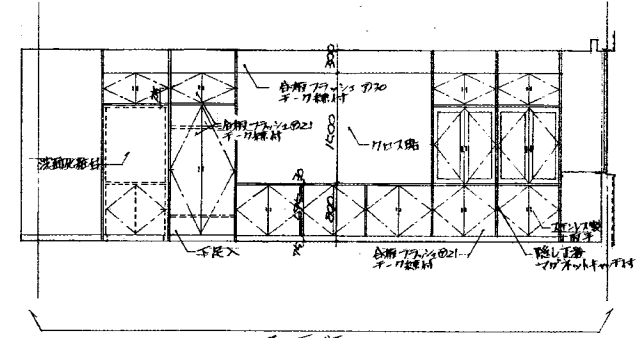
北陸地方建設局 建築工務部	設計図	10
1階平面詳細図	縮尺 1/40	
関東地方建設局 建築工務部	設計	23
★ 49年1月		



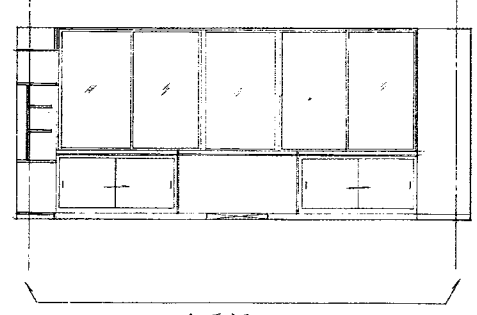
縦廊 A



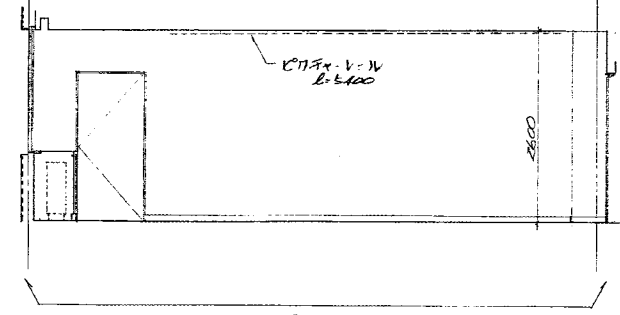
局長室 A



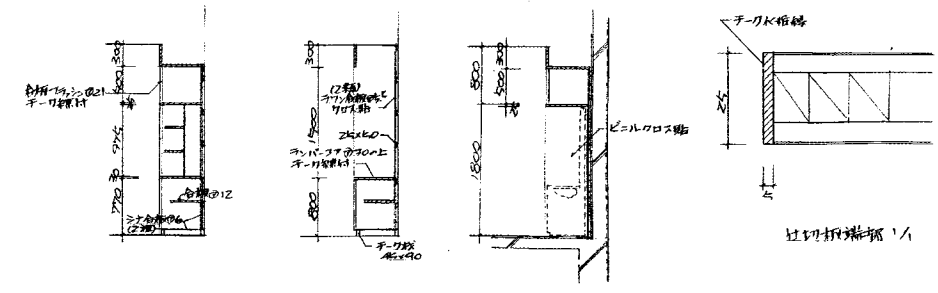
局長室 B



局長室 C

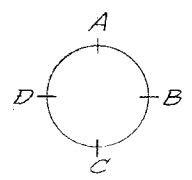


局長室 D

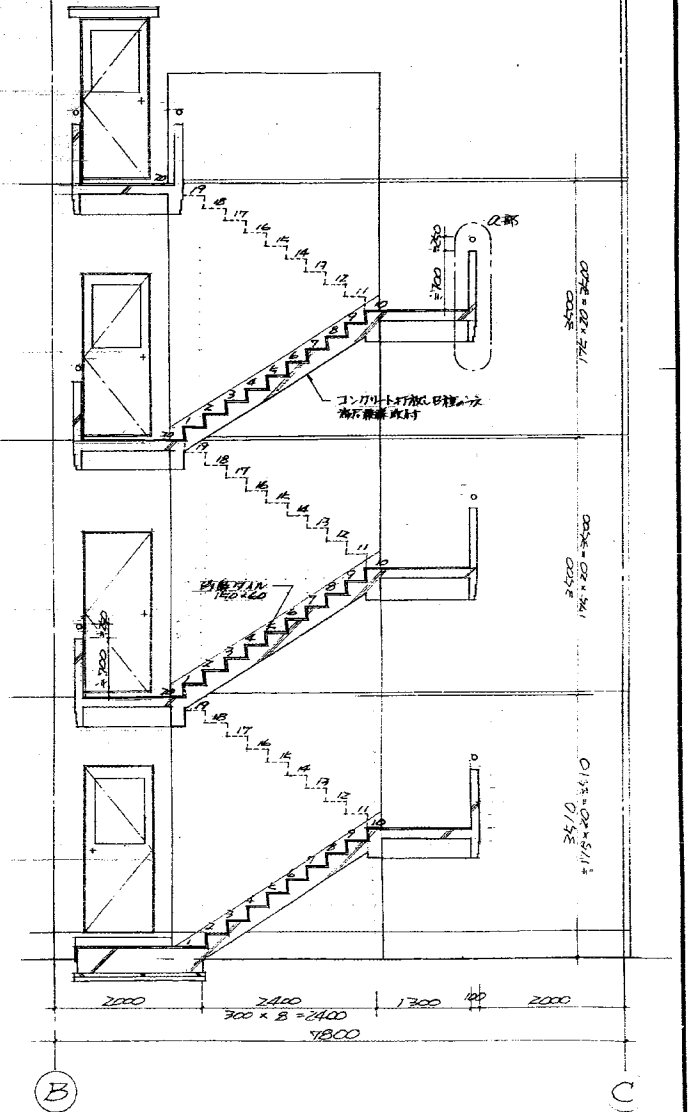
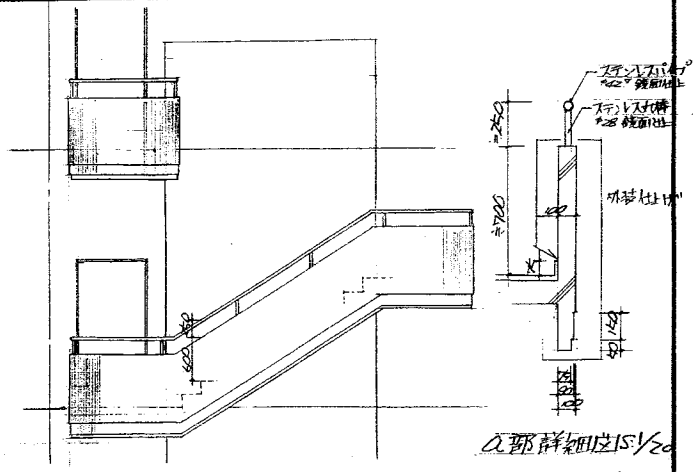
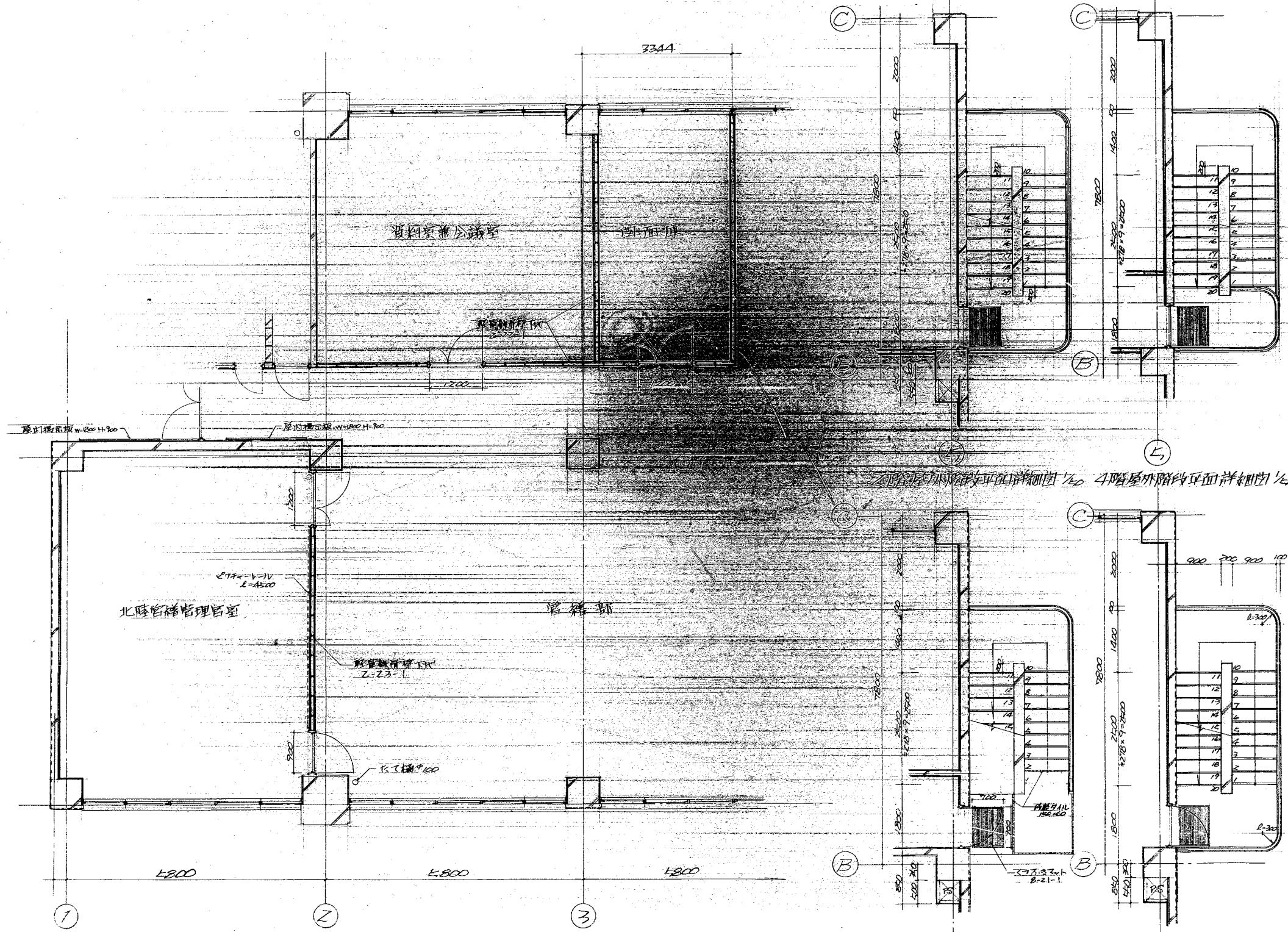


普通 柵り欄 化粧材付鉄パイプ

2階平面詳細図 1/40



北陸地方建設局 建築第一課 工事設計図		1/1
2階平面詳細図		縮尺 1/40
関東地方建設局 営繕部	設計者	23
★ 59年1月		

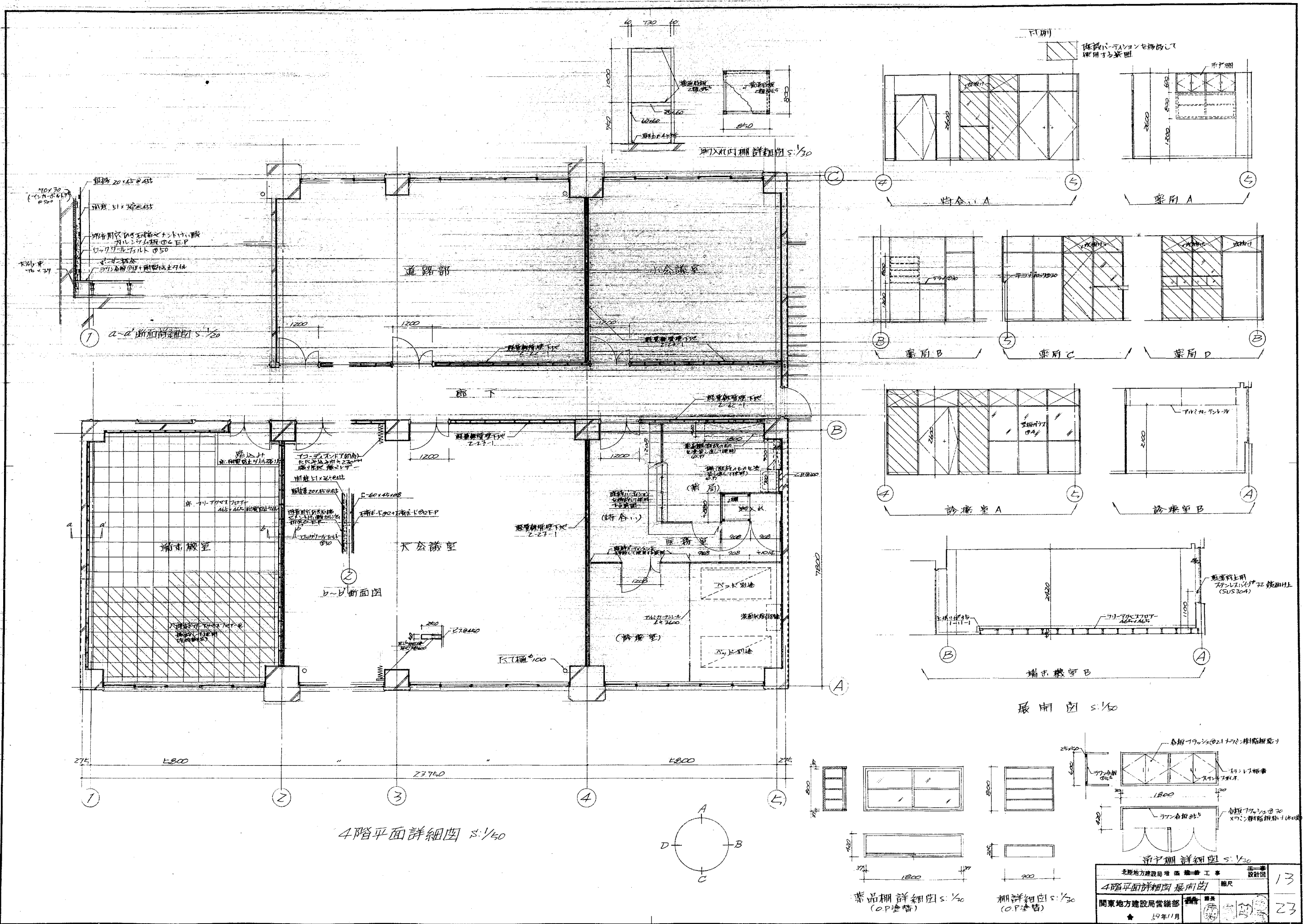


3階平面詳細図 5:1/40

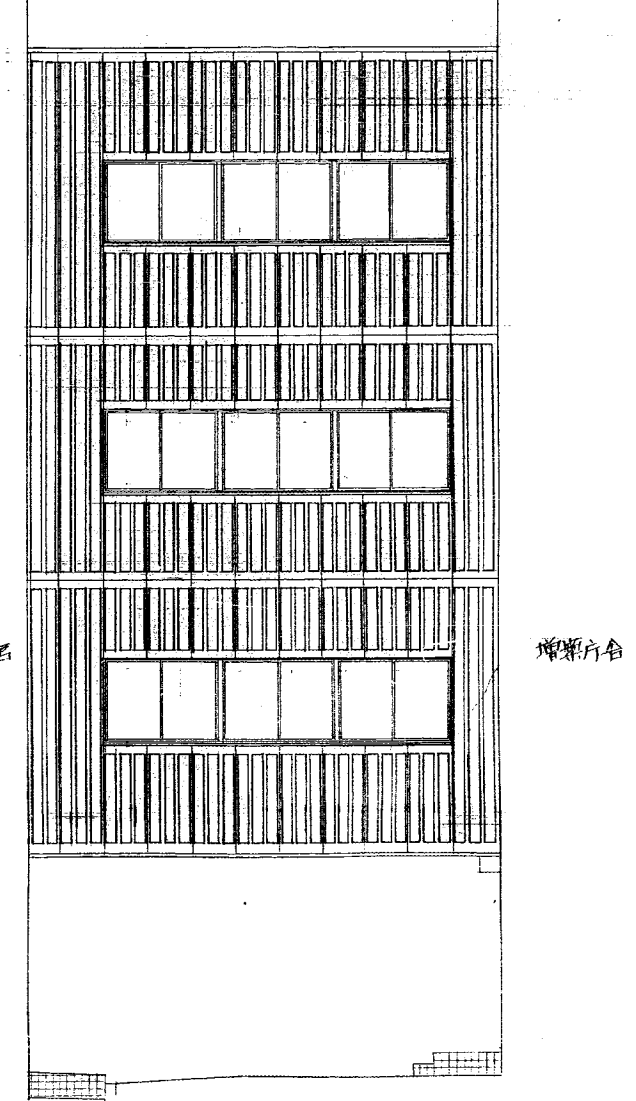
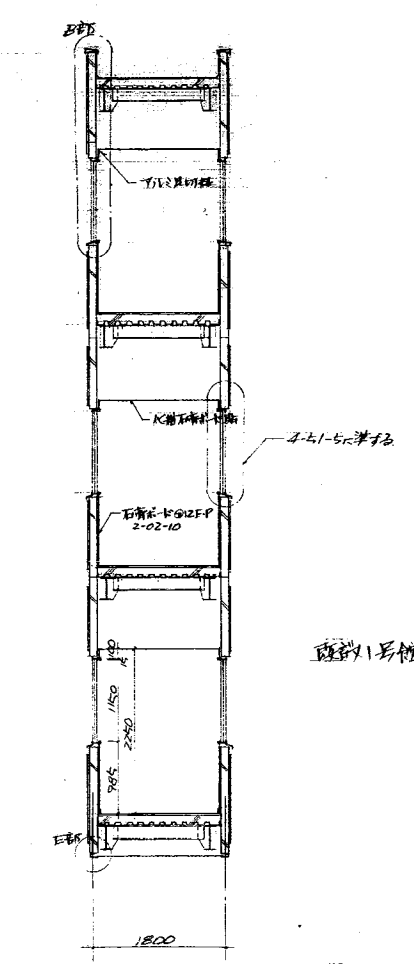
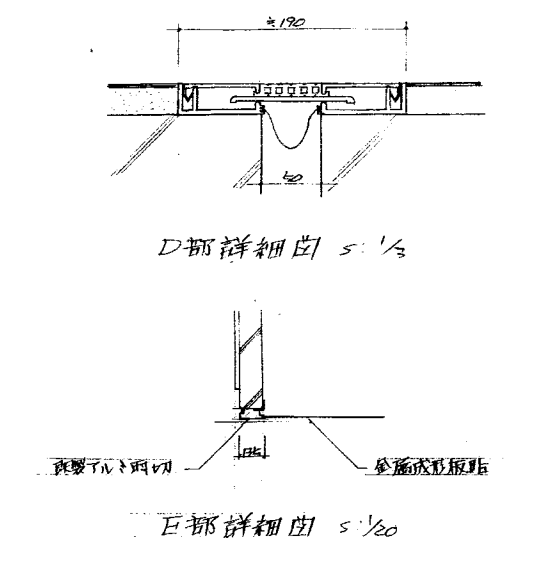
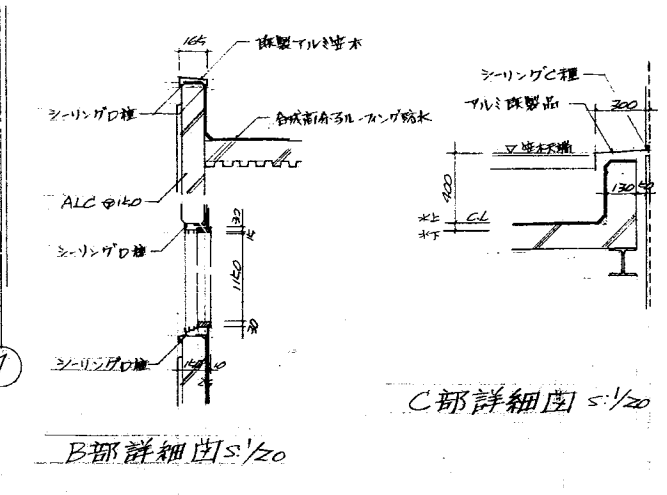
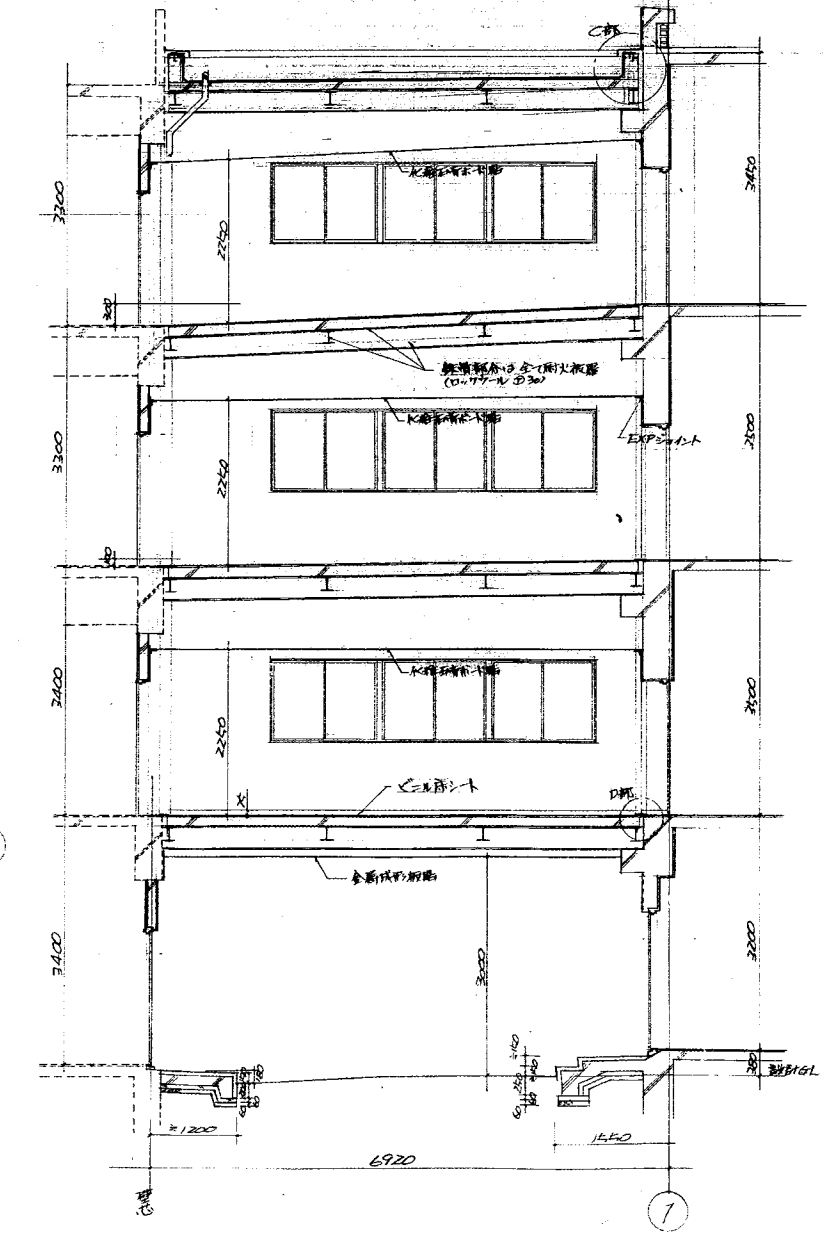
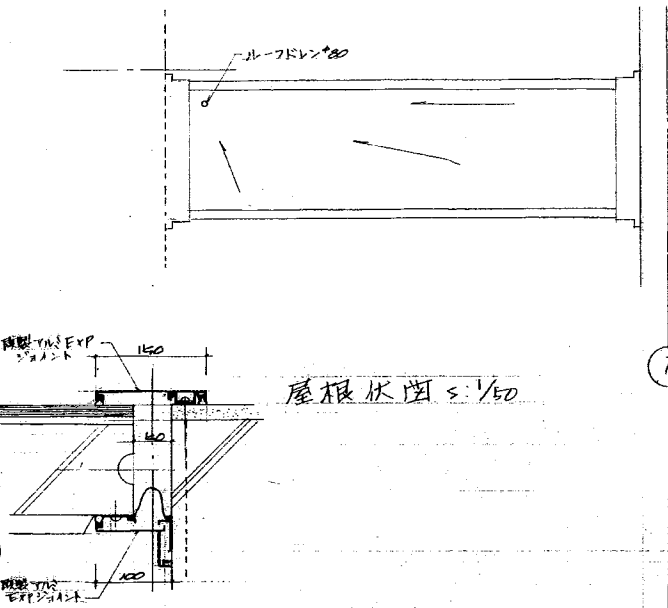
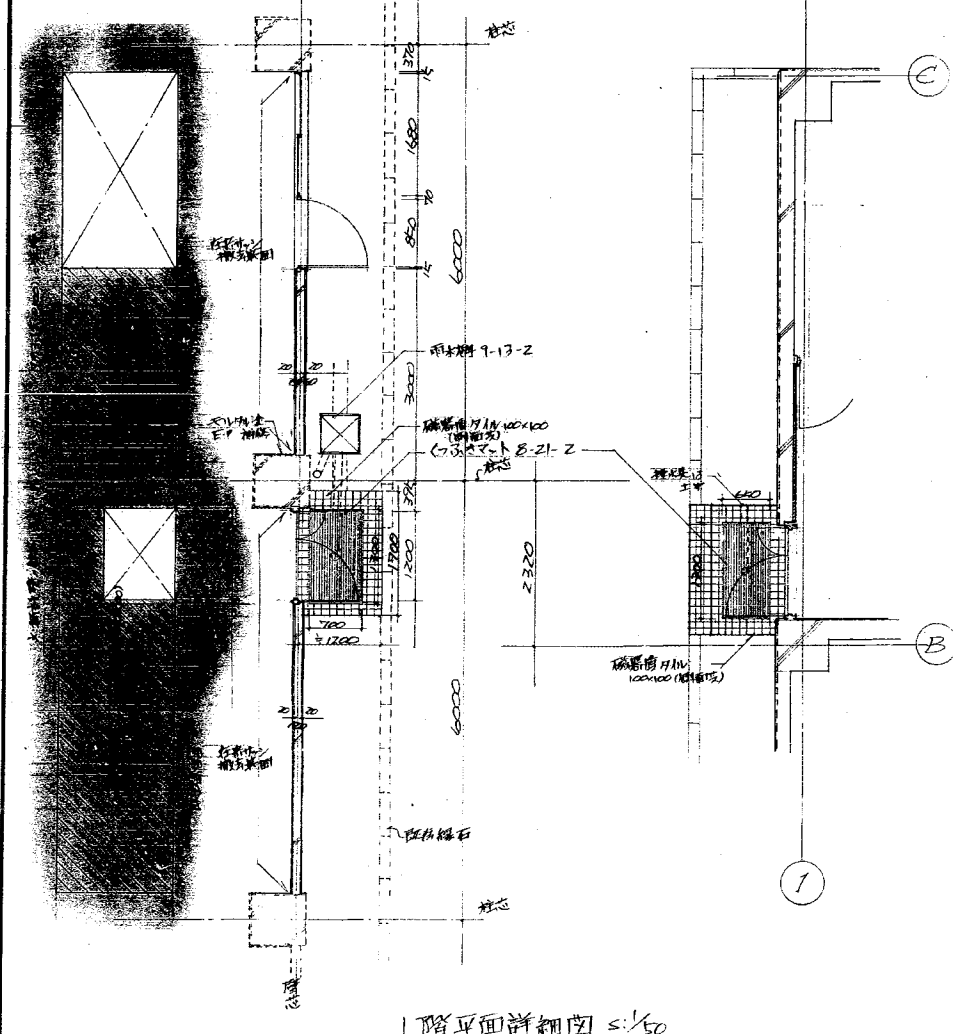
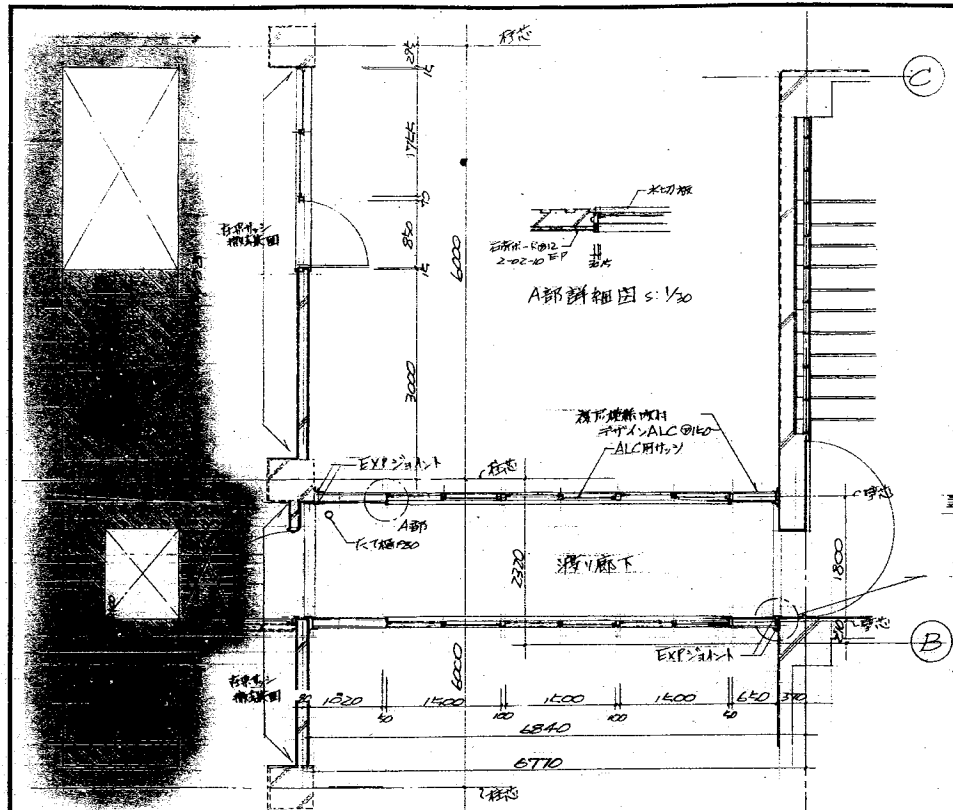
1階屋外階段平面詳細図 1/40 3階屋外階段平面詳細図 1/40

屋外階段断面詳細図 1/40

北陸地方建設局 第一工務課	設計図	12
3階平面詳細図 屋外階段詳細図	縮尺 1/40	
関東地方建設局 管轄部	審査	23
★ 57年11月	設計	

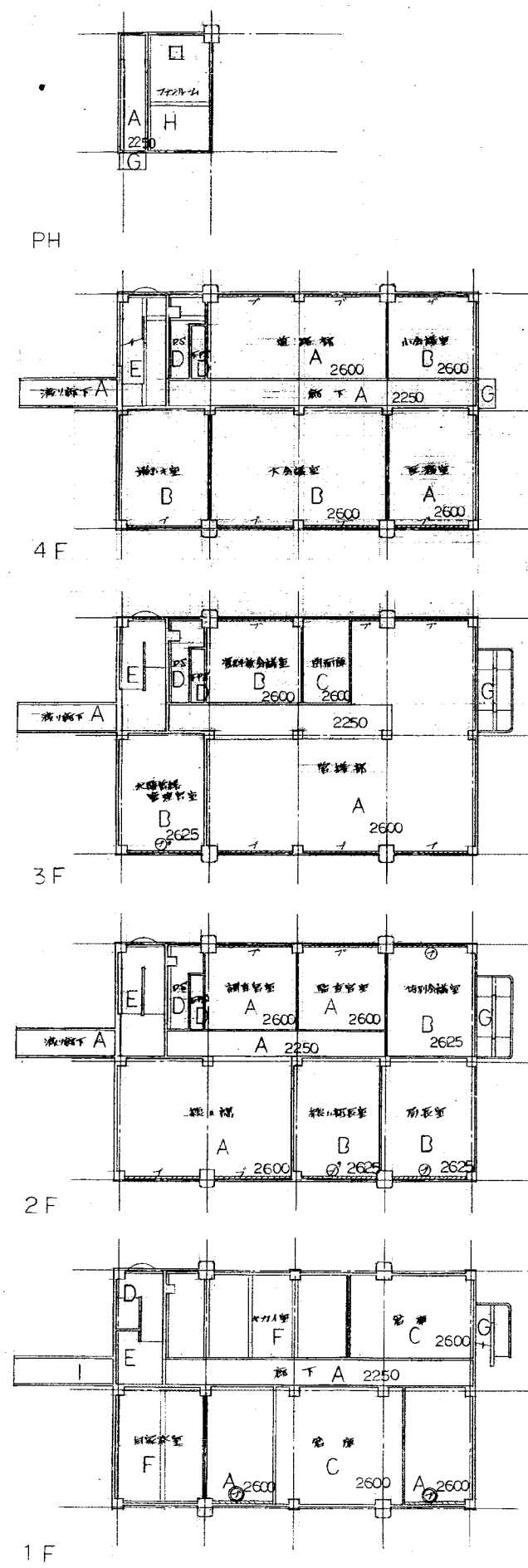


北陸地方建設局 建築第一課 設計課	設計	13
4階平面詳細図 展開図	縮尺	
関東地方建設局 建築部	設計	23
59年11月		



廊下断面詳細図 $1/50$

北陸地方建設局 建築工務課	全一書 設計図	14
滝川廊下床1階図	縮尺 $1/50$	23
関東地方建設局 建築工務課	設計	
昭和7年11月		



天井伏図 s:1/200

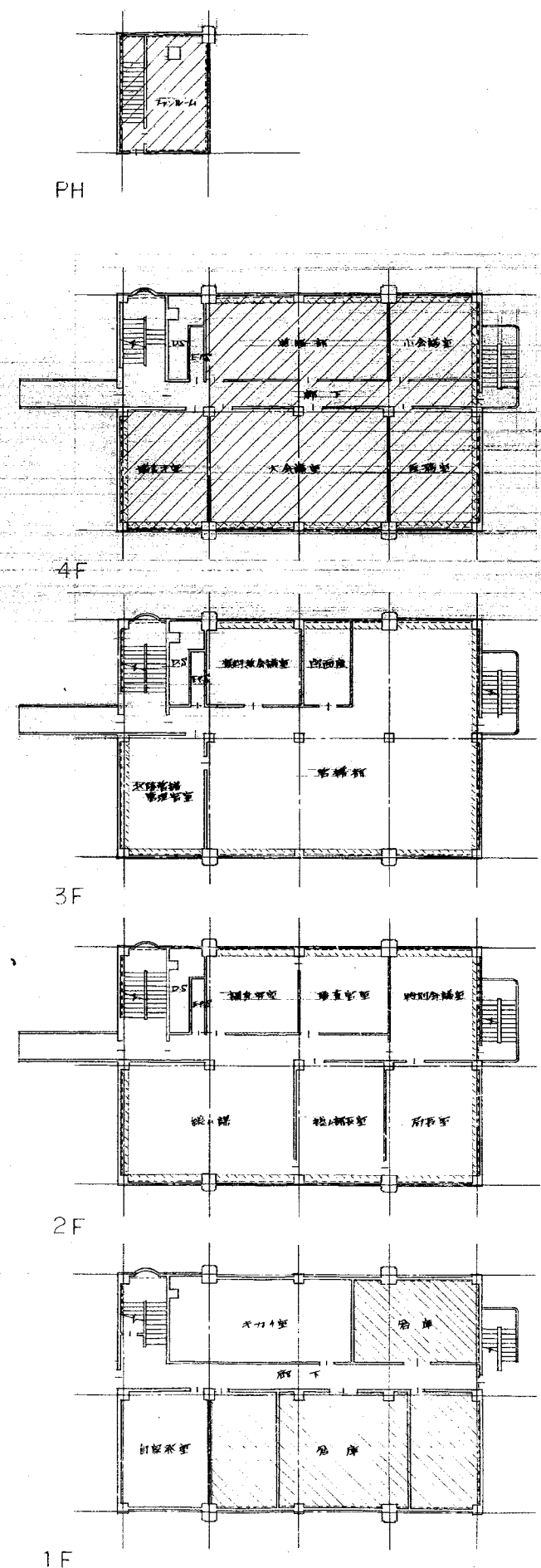
F(例)

A	化粧石膏ボード
B	石膏ボードの裏面にガラス繊維布
C	石膏ボード
D	石膏ボードの裏面に石膏繊維布
E	石膏ボードの裏面に石膏繊維布
F	石膏ボードの裏面に石膏繊維布
G	石膏ボードの裏面に石膏繊維布
H	石膏ボードの裏面に石膏繊維布
I	石膏ボード

天井開口仕様

①	950 x 1300	24ヶ所
②	300 x 1200	14ヶ所
③	300 x 2600	4ヶ所
④	300 x 1700	20ヶ所
⑤	500 x 1000	4ヶ所

天井総開口 450 x 450 16ヶ所

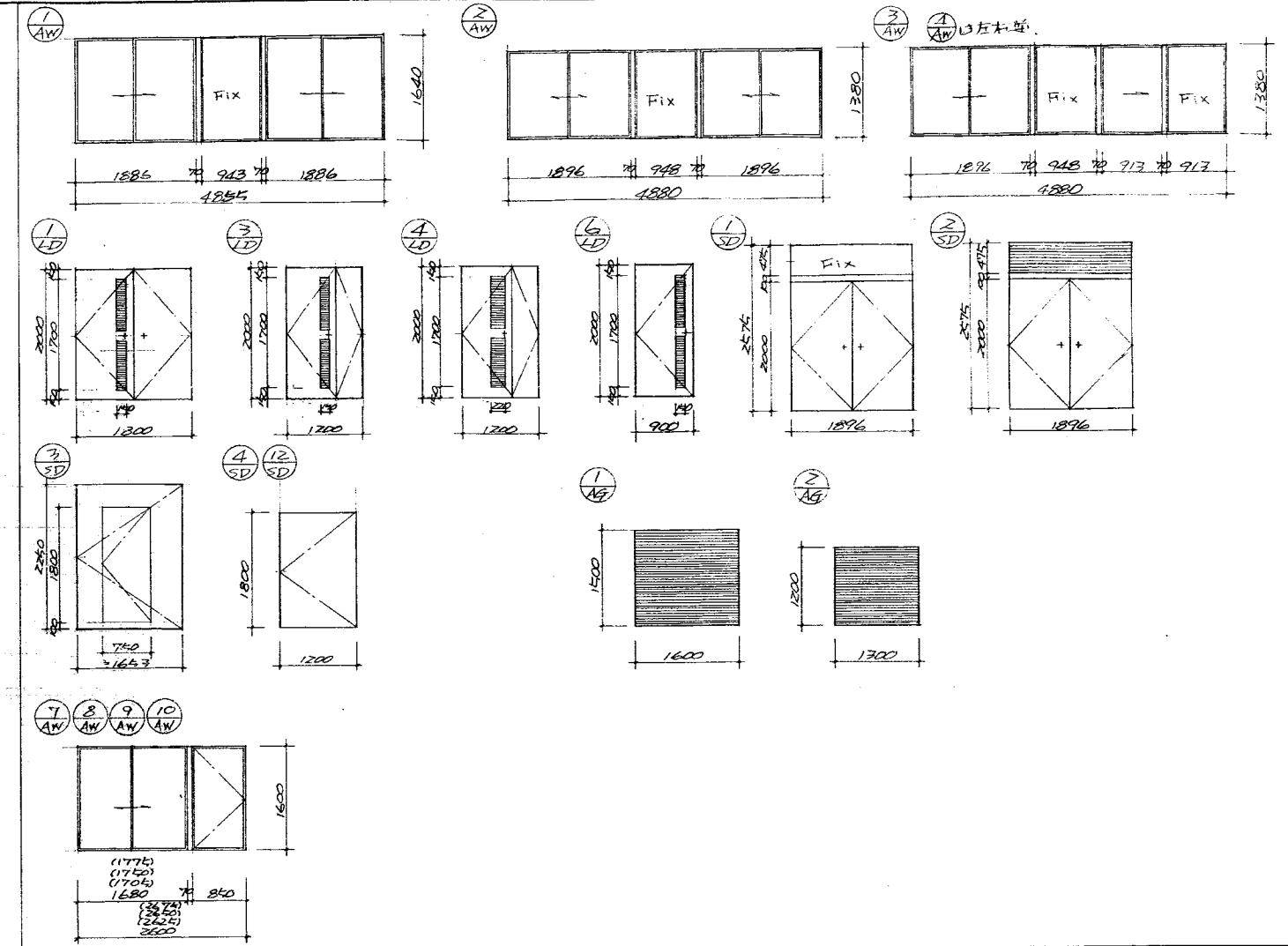


F(例)

[Hatched Pattern]	断熱材(ポリウレタン)φ200七打込モスフ
[Hatched Pattern]	断熱材(ポリウレタン)φ250七打込モスフ
[Hatched Pattern]	断熱材(ポリウレタン)φ200七打込モスフ

断熱材の打込は300-11による。但し外壁下と大層断面(建物側)は断熱材φ250七打込。また、外壁に持込断熱材の接合部は柱型部合断熱材増張りによる。

符号	形式	数量	寸法 (mm)			窓、建具の回り (標準詳細図番号)	くつすり箇所数					ガラス 種類 厚さ (mm)	防火戸 の種別	備考	
			幅 (W)	高さ (H)	わく見込		1	2	3	4	5				
①	HO+R+HO	2	4855	1640	70	4-51-5						F NP	68	Z	F-4は3層部前面部分 NR-68はH2部全9ヶ所の仕様の仕様の取付
②	HO+R+HO	2	4880	1380	70	"						F NP	4		
③	HO+R+SI	1	4880	1380	70	"						F NP	4		端部部 F-4
④	SI+R+HO	1	4880	1380	70	"						F NP	4		"
⑤	HO	1	1896	1380	70	4-51-2						N	68	Z	
⑥	HO	1	1896	1380	70	4-51-5						F	4		
⑦	別窓	2	1200	2000	115	4-21-4									所長室 前面木目シート貼り 特別仕様室 前面木目シート貼り
⑧	A-Z	10	1200	2000	115	"				10					
⑨	別窓	4	1200	2000	136	4-22-4				4					
⑩	"	1	1200	2000	136	"				1					所長室 前面木目シート貼り
⑪	A-1	4	900	2000	136	"				4					
⑫	別窓	2	900	2000	115	4-21-4				2					
⑬	A-1	1	900	2000	115	"				1					
⑭	B-Z	2	1200	2000	115	"				2		N	68	Z	
⑮	別窓	2	1896	2575	120	4-42-1						Z	N	68	
⑯	"	1	1896	2575	120	"				1					
⑰	"	2	1653	2250	120	4-44-1									煙感知器連動用鎖付 前面ガラスハンドル付
⑱	"	3	1200	1800	120	4-44-1									煙感知器連動用鎖付 前面ガラスハンドル付
⑲	B-Z	1	1200	1800	120	4-42-1				1		NP	68	Z	
⑳	A-1	3	900	2000	120	4-21-2				3					非常錠付
㉑	B-1	3	900	2250	120	4-42-1				3		N	68	Z	
㉒	A-1	1	900	2250	120	4-42-1				1					
㉓	B-1	1	900	1440	120	4-42-1				1		NP	68	Z	
㉔	A-1	3	765	2000	120	4-21-2				3					前面ガラスハンドル付
㉕	A-1	3	1600	2000	120	4-21-2				3					前面ガラスハンドル付
㉖	別窓	1	1600	1500											II型
㉗	"	1	1300	1200											II型
㉘	(別窓)														
㉙	別窓	1	2600	1600	70	4-51-5						NP	68	Z	
㉚	"	1	2625	"	"	"						NP	68	Z	
㉛	"	1	2640	"	"	"						NP	68	Z	
㉜	"	1	2675	"	"	"						NP	68	Z	
㉝	別窓	3	1200	1800	120	4-44-1									煙感知器連動用鎖付 前面ガラスハンドル付
㉞	B-Z	1	1200	1800	120	4-42-1				1		NP	68	Z	
㉟	(別窓)														
㊱	HO+HO+HO	6	4700	1150	70	4-51-5						NP	68	Z	ALC用サッシ



形式	A-1	A-2	A-3	C-1	C-2	C-3	E-1	E-2	E-3
姿									
図									
形式	B-1	B-2	B-3	D-1	D-2	D-3	F-1	F-2	F-3
姿									
図									
形式	G-1	G-2	G-3	HO (引違い)	SI (片引き)	R (はめこし)	PR (すべりだし)	OR (つきだし)	
姿									
図									
くつすり	1	2	3	4	5	ガラス			
断面						種類 I型 II型 III型 変形			
断面						形式			

1. 既製建具のくつすりは特記なき限りその製造時の用製品とする。
 2. 特記なき限り外部はシリンダー錠とする。但し、外部自動錠 (引戸) は引戸用本錠り錠とする。
 3. 内部錠 兼 本錠り付モノロック ・モノロック
 4. 特記なき限り押棒。押棒の場合はシリンダー本錠り錠とする。
 5. バイパススペース、ダクトスペースの点検扉の錠はシリンダー本錠り錠 (特記なき限り同一キー) とする。
 6. 便所等の施錠を必要としない箇所は空錠とし、押棒の場合は錠不とする。
 7. 押棒、押棒 ステンレス製押棒 大きさ (mm) ・160×250・200×200 ステンレス製押棒 長さ (mm) ・300 ・500

8. ステンレス製押棒、押棒 大きさ 幅150×250 長さ250
 アクリル製押棒、押棒 大きさ 幅100×230 長さ192
 9. 鋼製又は鋼製押棒、押棒 大きさ 幅100×230 長さ192
 10. 鋼製又は鋼製押棒、押棒 大きさ 幅100×230 長さ192
 11. 鋼製又は鋼製押棒、押棒 大きさ 幅100×230 長さ192
 12. 鋼製又は鋼製押棒、押棒 大きさ 幅100×230 長さ192
 13. 高さ1,600以下のアルミニウム製錠窓は中ぎんしとする。
 14. ドアローゼー、フロアヒンジは平面図による。
 15. ドアローゼーの有無にかかわらず、出入口の戸には戸当たりありものを付ける。
 16. 特記なき限り本製錠のガラリはアルミニウム製 (無着色樹脂被膜) 兼アクリル樹脂被膜付錠窓とする。
 17. 特記なき限り内部錠は錠付錠とし、形式は1型とする。
 18. 特記なき限り内部錠は錠付錠とし、形式は1型とする。
 19. 高さ1,600以下のアルミニウム製錠窓は中ぎんしとする。
 20. アルミニウム製の錠の取り付け位置は床から1,500以内とする。

表示・標識

建築工事標準詳細図訂正追加図

<p>庁名文字</p>		<p>文書 ・黄銅板の1° 確化いし仕上げ ・ステンレス板 SUS 304 の1° HL仕上げ</p> <p>庁名:</p>	<p>庁名板</p>	<p>4-51-(6) 建具取合い:窓まわり 1/5</p>	<p>4-51-(7) 建具取合い:外壁取付け用ガラスのフランジ詳細 1/5</p>
<p>庁内案内板・各階案内板</p>		<p>レイアウト 原則として「階層を縦向き 向きとする。 号棟・政支庁・都府県・市町村 取付け箇所 8-41-4による。</p>	<p>変形名札</p>	<p>5-01-(5) 屋上ドラポット:断熱防水の場合 1/20</p>	<p>5-23-(3) クリーングタワー基礎 1/20</p>
<p>階段表示板</p>		<p>取付け方法 8-41-3による。 断熱防水層を破り 低圧コンクリートで 埋め戻し(ビス等) (ビスはステンレス)</p>	<p>非常表示板</p>	<p>8-(42)-(1) 郵便受 1/10</p>	<p>1-31-(4) 屋内防水:設備配管用CB覆みの場合 1/20</p>
<p>誘導標識</p>		<p>材質 ・アルミニウム板の1°アルマイト 印刷 ・アクリル板の1°つや消し シルクスクリーン印刷又は 電着塗料印刷 ・接着剤</p> <p>取付け方法 両面テープ又は接着剤 貼付</p> <p>色彩 A~D 緑地に白文字 E~G 白地に黒文字</p> <p>大きさ 360x120</p> <p>取付け高さ F.L.+900(天端)</p>	<p>非常表示板</p>	<p>7-(31)-(1) 2さし 1/2</p>	<p>屋内防水:設備配管用CB覆みの場合</p>
<p>ピクトグラフィ</p>		<p>取付け方法 8-41-3に準ずる。 但し白文字とする。 断熱防水層を破り 埋め戻し(ビス等) (ビスはステンレス)</p>	<p>非常表示板</p>	<p>7-(31)-(1) 2さし 1/2</p>	<p>屋内防水:設備配管用CB覆みの場合</p>

表示標識一般共通事項
1. 印字の大きさ
2. 特定事項に記載されていない事項はすべて一般共通仕様とする。

一般共通仕様
1. 書体
①和文(漢字・ひらがな・カタカナ)は、太角ゴシック正体とする。
②欧文(アルファベット・数字)は、ALPHACASE(ラテン系)の太角ゴシック正体とする。
但し、ALPHACASEは、2000年4月1日現在、製造メーカーにより異なる。

2. 色彩
1) 基調色
①白地に黒文字(黒図)とする。
黒地に白文字(白図)とする。
「緑地」・「赤地」・「黄地」の表示は、白地に赤文字(赤図)とする。
「黄地」の表示は、白地に黒文字(黒図)とする。
「青地」の表示は、白地に青文字(青図)とする。
その他消滅法や消滅色が異なる場合は、特記による。

2) 機能色
①白地に黒文字(黒図)とする。
黒地に白文字(白図)とする。
「緑地」・「赤地」・「黄地」の表示は、白地に赤文字(赤図)とする。
「黄地」の表示は、白地に黒文字(黒図)とする。
「青地」の表示は、白地に青文字(青図)とする。
その他消滅法や消滅色が異なる場合は、特記による。

3) 印刷
①シルクスクリーン印刷
②電着塗料印刷
③接着剤印刷
④両面テープ印刷
⑤両面テープ印刷
⑥両面テープ印刷
⑦両面テープ印刷
⑧両面テープ印刷
⑨両面テープ印刷
⑩両面テープ印刷

4) 取付け方法
A. 取付け方法
B. 取付け方法
C. 取付け方法
D. 取付け方法
E. 取付け方法
F. 取付け方法
G. 取付け方法
H. 取付け方法
I. 取付け方法
J. 取付け方法
K. 取付け方法
L. 取付け方法
M. 取付け方法
N. 取付け方法
O. 取付け方法
P. 取付け方法
Q. 取付け方法
R. 取付け方法
S. 取付け方法
T. 取付け方法
U. 取付け方法
V. 取付け方法
W. 取付け方法
X. 取付け方法
Y. 取付け方法
Z. 取付け方法

5) 材料
①アルミニウム板の1°アルマイト印刷
②アクリル板の1°つや消しシルクスクリーン印刷又は電着塗料印刷
③接着剤
④両面テープ印刷
⑤両面テープ印刷
⑥両面テープ印刷
⑦両面テープ印刷
⑧両面テープ印刷
⑨両面テープ印刷
⑩両面テープ印刷

6) 大きさ
①100x100
②150x150
③200x200

7) 取付け高さ
F.L.+900(天端)

8) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

9) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

10) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

11) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

12) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

13) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

14) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

15) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

16) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

17) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

18) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

19) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

20) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

21) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

22) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

23) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

24) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

25) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

26) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

27) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

28) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

29) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

30) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

31) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

32) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

33) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

34) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

35) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

36) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

37) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

38) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

39) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

40) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

41) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

42) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

43) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

44) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

45) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

46) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

47) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

48) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

49) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

50) 取付け方法
8-41-3に準ずる。
但し白文字とする。
断熱防水層を破り
埋め戻し(ビス等)
(ビスはステンレス)

構造関係共通事項

特記仕様書、建築工事共通仕様書(昭和56年版、以下共通仕様書)及び図面に特記のない事項は下記による。

1. 鉄筋の断面表示は、下表による。

記号	X	φ	●	○	◎	⊙
異形鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25
丸鋼	9φ	13φ	16φ	19φ	22φ	25φ

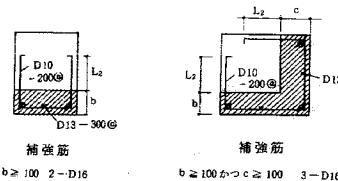
2. 各階図における記号は下表による。

記号	説明	記号	説明
⊕	床版の配筋種別	⊙	杭の位置
◇	床版厚さ	●	試験杭の位置
○	階段の配筋種別	⋯	打増しの範囲
S1	土間コンクリート	⋯	はり、床版の上がり下がり
≡	CB壁	⊖	床開口
		⊕	壁開口

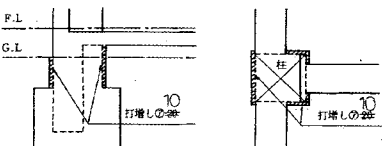
3. 壁、床版、階段等の配筋種別は、共通仕様書 5.2.8 ~ 5.2.10 (38 ~ 55 ページ) による。

4. 柱

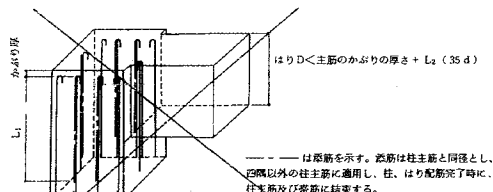
- (1) 柱打増し部補強は下記による。
ただし、打増し部が100mm未満の場合は、補強を行わない。



- (2) 打増し部分に、壁、はり、床版等がとりつく場合は、壁、はり、床版等の定着長さには、打増し厚さは含まない。
(3) 打増し用着筋の末端部折曲げ角度は90°とし、フック部分の長さ等は、はりおよび筋に準ずる。
(4) 土に接する柱周囲の打増しは下図による。

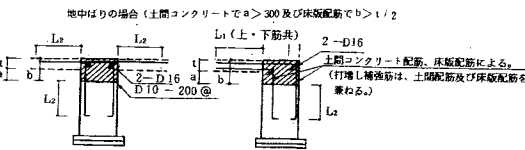


(5) 柱上で、はり内に定着長がとれない場合は下図による。

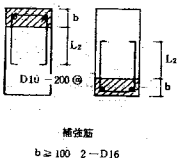


5. はり

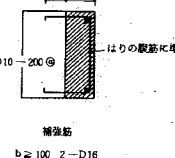
- 鉄筋の定着長さは、20mmとする。
 - はり(地中はりを除く)の上がり下がりは一、般はりコンクリート上端よりの寸法で示す。
 - 地中ばりの上がり下がりは、設計GLからの寸法で示す。
 - 地中ばり下は、砂利地盤のφ60、捨てコンクリートのφ60とする。
 - はり打増し部補強は下記による。
- ただし、一般のはりの打増し部が100mm未満の場合は補強を行わない。



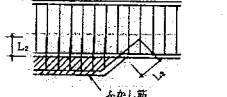
一般はりの上端または下端の場合



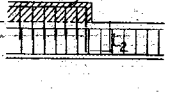
はりの側面の場合



はりの上下の打増し途中で終る場合



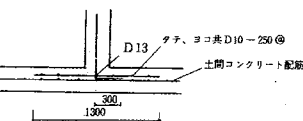
はり側面の打増し途中で終る場合



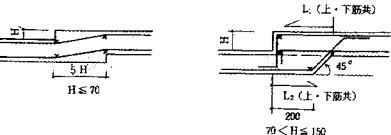
- (6) 打増し部分に、床、壁、はり等がとりつく場合は、床、壁、はり筋等の定着長さには、打増し厚さは含まない。
(7) 打増し用あばら筋の末端部折曲げ角度は90°とし、フック部分の長さ等は、はりおよび筋に準ずる。

6. 床版

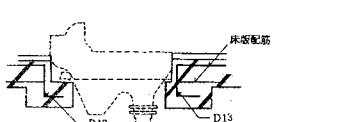
- 床版の厚さは130とする。
- 床版の上がり下がりは、一般床版コンクリート上端からの寸法で示す。
ただし、1階床はGLからの寸法で示す。
- 土間コンクリートは厚さ130、補強筋は、タテ、ヨコ共D10-250@シングルとする。
土間コンクリート下は、砂利地盤のφ60とする。
- 1階のRC壁下に基礎げりがない場合は土間コンクリートに下記の補強を行う。



- (5) 土間床版下は砂利地盤のφ60、捨てコンクリートのφ60とする。
(6) 床版開口の最大径が300mm以下、又は、壁開口及びパイプスペースの補強は行わない。
(7) 同一床版に段差がある場合、下記の補強を行う。
ただし、H>150の場合は、小ばりを設ける。

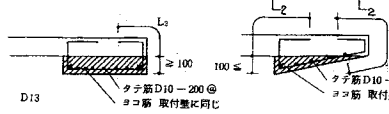


- (8) 便所床版で防水層のない場合は、下記の配筋を行う。



7. 鉄筋コンクリート壁 (RC壁)

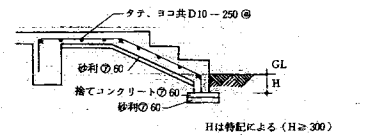
- 特記なき壁配筋は内壁をW₁、外壁をW₁Bとする。(7)部に面する壁壁(垂れ壁を含む)。
- EW₁、EKW₁は縦筋を示し、配筋はW₁、KW₁と同じで、かぶり厚さ、定着長さ、継手長さは、共通仕様書 5.2.5表、5.2.3表、5.2.8(a)(2)による。
- 垂れ壁及び壁壁の位置は意匠図による。
- 壁打増し部補強は下記による。



- (5) 開口部の柱、はりには接する部分及び開口部の最大径が300mm以下の場合には補強は行わない。
(6) 打増し部分に、壁、床版等がとりつく場合は、壁、床版等の定着長さには、打増し厚さは含まない。

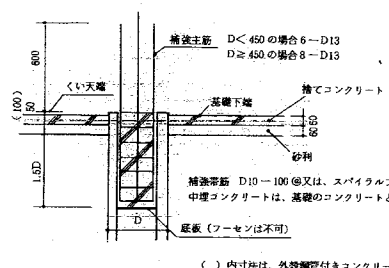
8. 階段

- 軽微な階段は共通仕様書 5.2.17表 (53ページ) におけるB1形を準用し床版厚さは130とする。
- 玄関等の場合は下記による。

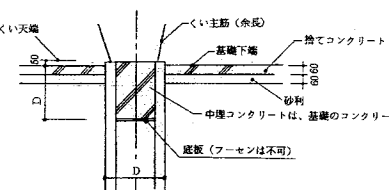


9. 杭頭処理要領

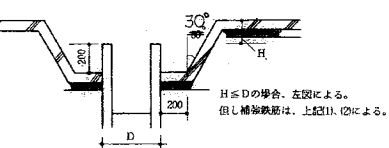
- (1) プレストレストコンクリート杭、高強度プレストレストコンクリート杭、外装鋼管付きコンクリート杭の場合下記による。



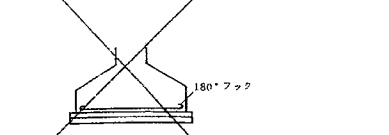
- (2) 遠心力鉄筋コンクリート杭の場合下記による。



- (3) 杭頭が基礎下端より下がった場合の処理



- (1) ベース筋の端部にはフックをつける。(下図)

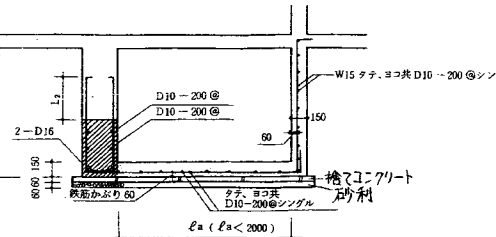


- (2) 地盤は砂利地盤のφ60、捨てコンクリートのφ60とする。

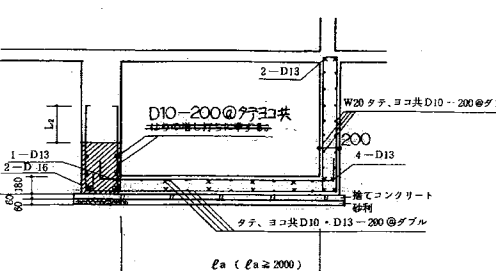
11. 埋配筋

(1). ヒュート

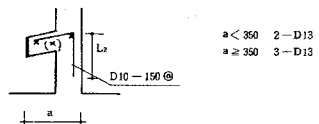
a. ビットの幅(内り寸法)が2m未満の場合



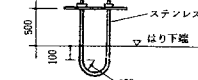
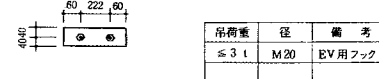
b. ビットの幅が2m以上の場合



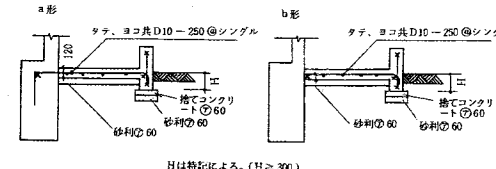
(2) 防水立上り部



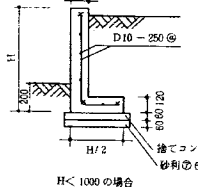
(3) 吊荷用フック(50X100X5程度 プリンル製の表示板を設置する。)



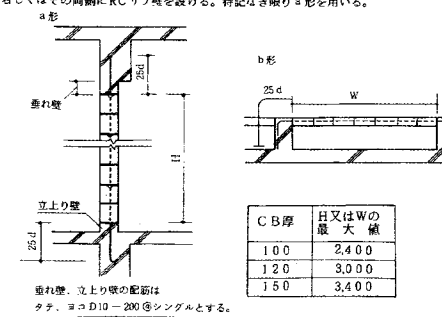
(4) 犬走り、スロープ等、特記なき限りa形



(5) 軽微な擁壁



(6) コンクリートブロック(CB)積層



12. 溶接作業判定規程

本工事の鉄骨製作に投入される設備、人員について、下表の項目ごとに配点の欄に従って点数を算定し、その合計が(イ)欄に掲げる建築物にあっては50点、(ロ)欄に掲げる建築物にあっては100点以上である場合に適格とする。
各項目の必要点は必ずこれを満足しなければならない。また、各項目につき上限点を超過する点は算定しえないものとする。

(表) 配点、必要点及び上限点

項目	N	M	P	(イ)		(ロ)	
				必要点	上限点	必要点	上限点
溶接機の種類	1台につき3点	4	8	8	30		
半自動アーク溶接機	1台につき2点	15	2	2	30		
自動アーク溶接機	1台につき3点	2	2	2	30		
ガス溶接機	1台につき2点	2	2	2	30		
溶接機の種類	能力25kg/日につき1点	10	15	2	30		
溶接機の種類	溶接機1人につき1点	12	15	24	30		
溶接機の種類	溶接機1人につき4点	4	10	3	20		
溶接機の種類	溶接機1人につき5点	1	2	2	10		
溶接機の種類	面積100㎡につき1点	1	5	2	10		
溶接機の種類	面積50㎡につき1点	2	2	3			
溶接機の種類	50kVAにつき1点	1	3				

- [註]
(1) 自動ガス切断機とは、自走式のものをいう。また、切削前による開加工専用機もこれに含めることができる。
(2) 溶接技術者は、下表の換算率に人数を乗じて得た換算人員により算定する。

資格	大卒又は同程度	高専	中専	高専	高専	高専
経験年数	5年以上	2年以上	5年以上	2年以上	2年以上	2年以上
換算率	0.5	0.4	0.4	0.2	0.8	0.4

- 公益法人等が行う鉄骨工事技術に関する研究会等(溶接管理に関する課目を含むもので建築主事が認めたもの)を修了した者は、上表の換算率の数値に0.2以下の数値を加えることができる。
- (社)日本溶接協会「溶接技術者資格認定規程」(WES)1級又は2級の資格を有する者は、上表にかかわらず、換算率をそれぞれ1.4又は1.0とすることができる。ただし、(イ)の加算を行うことはできない。
- 資格の欄に掲げる学歴は、建築又は溶接に関する課程を修了したことを意味する。また、他の学歴で建築主事がこれらと同等であると認めたものは同学歴とみなすことができる。
- 溶接機は、下表の換算率に人数を乗じて得た換算人員により算定する。

資格	(イ)	(ロ)	(イ)	(ロ)
A-2F等	A-2F又はSA-2F及びA-2V又はSA-2V	A-2F又はSA-2F及びA-2H又はSA-2H	経験2年以上	経験2年以上
換算率	0.5	1.0	0.2	0.2

- A-2F等は、JIS S3801-1979又はJIS 23841-1979の規定による資格をいう。
- (イ)欄又は(ロ)欄に掲げる資格を有する者で、これら以外の資格(④のJISの規定によるものに限る。)を有する場合は、それぞれにつき換算率の数値に0.1を加えることができる。ただし、換算率は1.5を超えることはできない。
- (イ)欄又は(ロ)欄に掲げる資格以外の資格で建築主事が同等であると認めたものは、これらと同資格とみなすことができる。この場合においては、(2)を準用する。
- 非破壊検査機器とは、超音波探傷機又は放射線透過試験装置をいう。
- 検査技術者は、下表の換算率に人数を乗じて得た換算人員により算定する。また、検査技術者は溶接技術者を兼ねることができる。

資格	大卒又は同程度	高専	高専	高専
経験年数	5年以上	2年以上	5年以上	2年以上
換算率	0.6	0.4	0.4	0.2

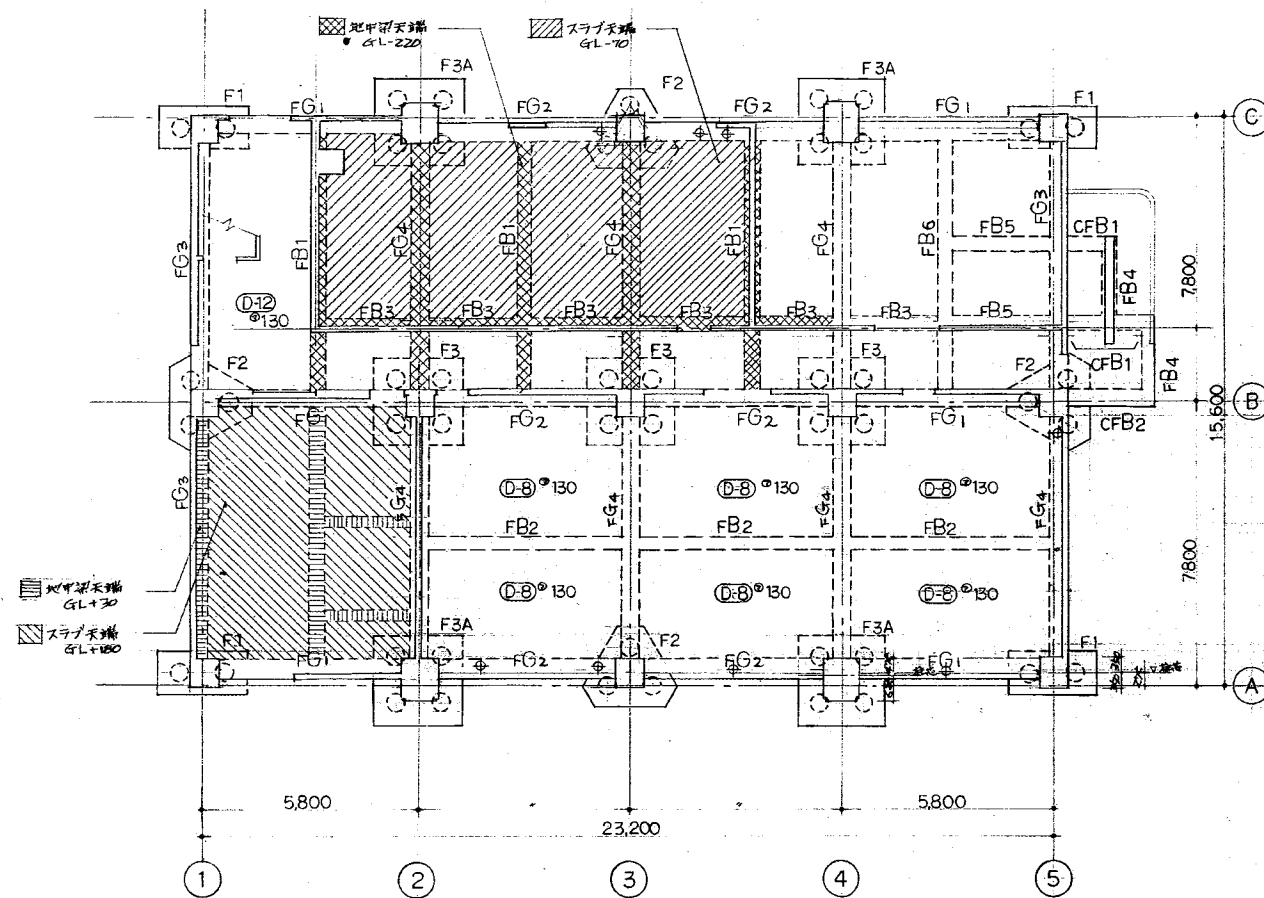
- 公益法人等が行う鉄骨工事技術に関する研究会等(溶接検査に関する課目を含むもので建築主事が認めたもの)を修了したものは、上表の換算率の数値に0.2以下の数値を加えることができる。
- WES 1級又は2級の資格を有し、経験2年以上の者は、上表にかかわらず、換算率をそれぞれ0.6又は0.4とすることができる。この場合においては、(2)を準用する。
- (社)日本非破壊検査協会「非破壊検査技術者技術認定規程」(NDI)1級又は2級の資格を有する者は、上表にかかわらず、換算率をそれぞれ1.4又は1.0とすることができる。ただし、(イ)の加算を行なうことはできない。
- 機械的性質の試験機は、引張試験機(能力50t以上)又はこれと同等以上の性能を有するものとする。

13. 現場溶接

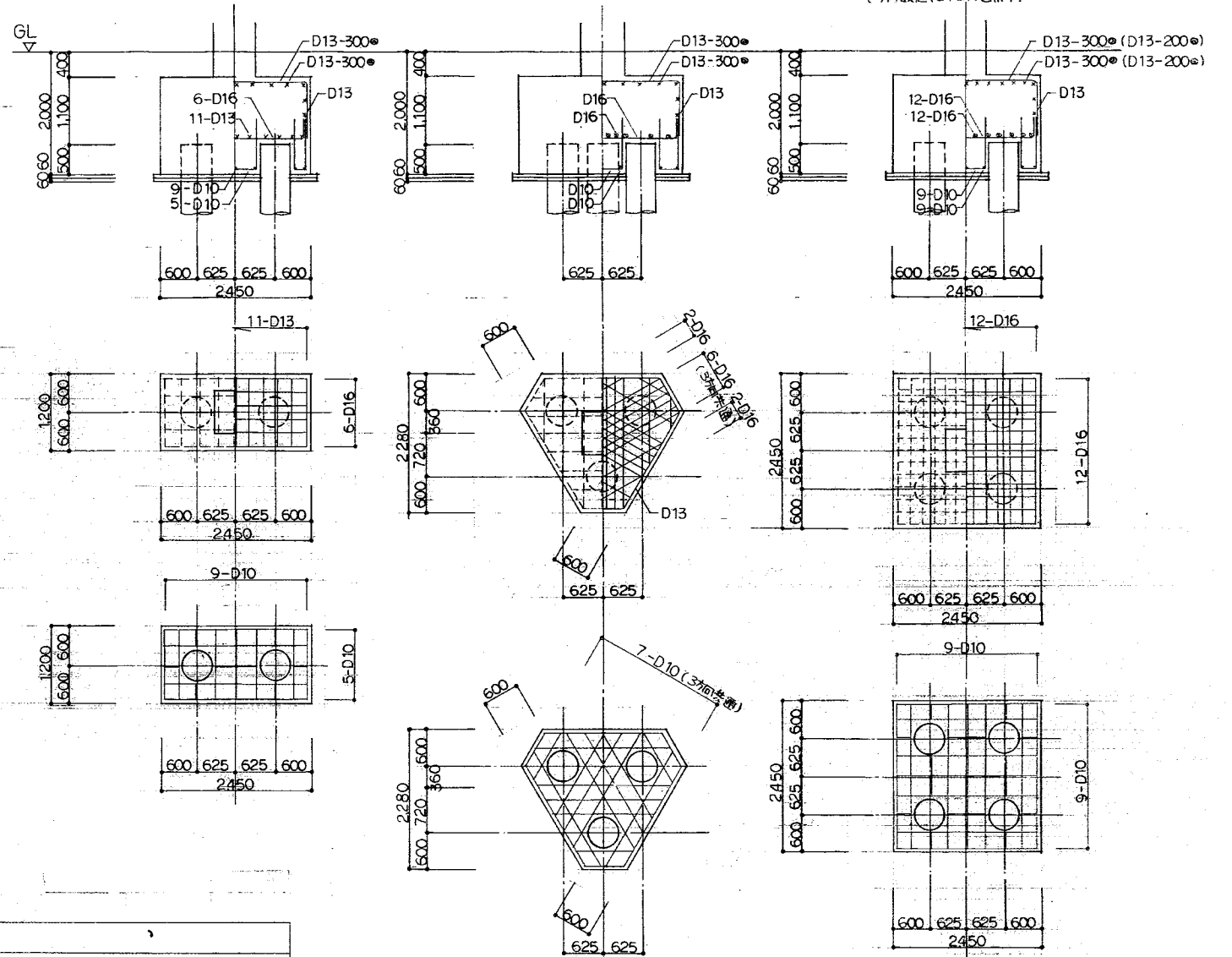
主要構造部材の現場溶接は原則として行わないものとする。
但し、必要性が生じた場合は共通仕様書(56年版)75.4により、適正な溶接工が作業を行なうものとする。

北陸地方建設局 増築	工事設計図	18
構造関係共通事項	編尺	23
関東地方建設局管轄部	部長	
59年11月		

基礎リスト 1/50



特記なしスラブは ①D10 ②150とする。
特記ありスラブは ①D10 ②150とする。



地中梁リスト

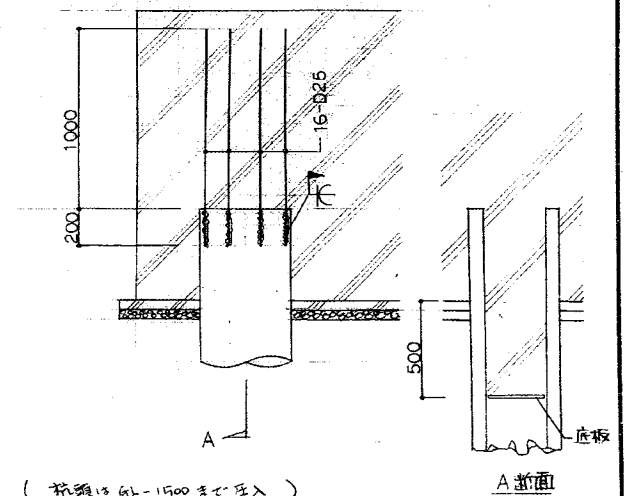
2段目主筋受筋は D13-600とする

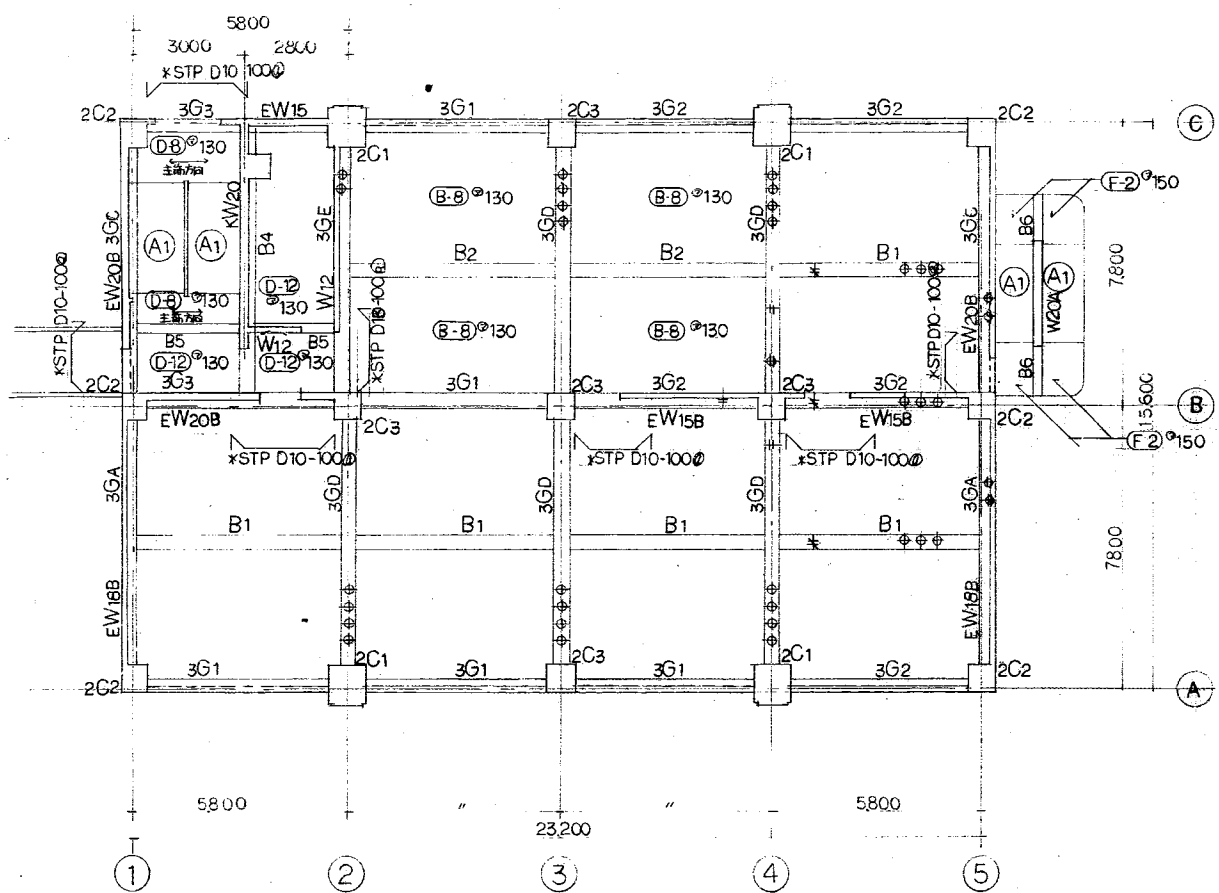
記号	FG1			FG2		FG3			FG4		
b x D	450x1500			450x1500		450x1500			550x1500		
位置	外端	中央	内端	両端	中央	外端	中央	内端	外端	中央	内端
断面											
上端筋	6-D25	4-D25	7-D25	7-D25	4-D25	8-D25	4-D25	6-D25	11-D25	6-D25	7-D25
下端筋	6-D25	4-D25	7-D25	7-D25	4-D25	8-D25	4-D25	6-D25	11-D25	6-D25	7-D25
STP	D13-150@			D13-150@		D13-150@			D13-100@		
腹筋	6-D10			6-D10		6-D10			6-D10		

地中小梁リスト

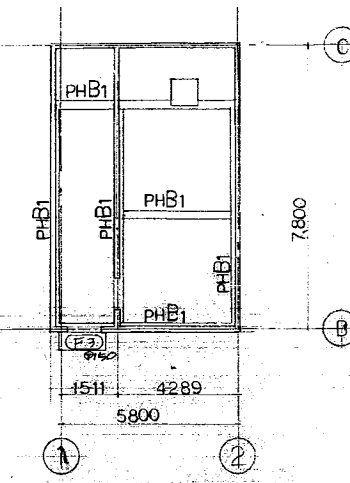
記号	FB1		FB2		FB3	FB4	FB5		FB6			CFB1	CFB2
b x D	350 x 700		300 x 700		300 x 550	300 x 700	350 x 1000		350 x 1000			350 x 1000	350 x 700
位置	両端	中央	両端	中央	全断面	全断面	他端、中央	5他端	外端	中央	内端	全断面	全断面
断面													
上端筋	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	3-D22	5-D22	3-D22	2-D22	3-D22	5-D22	3-D25
下端筋	3-D22	5-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	4-D22	2-D22	3-D22	2-D25
STP	D10-200*		D10-200*		D10-250*	D10-250*	D13-200*		D10-200*			D13-200*	D10-200*
腹筋	2-D10		2-D10		2-D10	2-D10	4-D10		4-D10			4-D10	2-D10

抗蝕処理要領



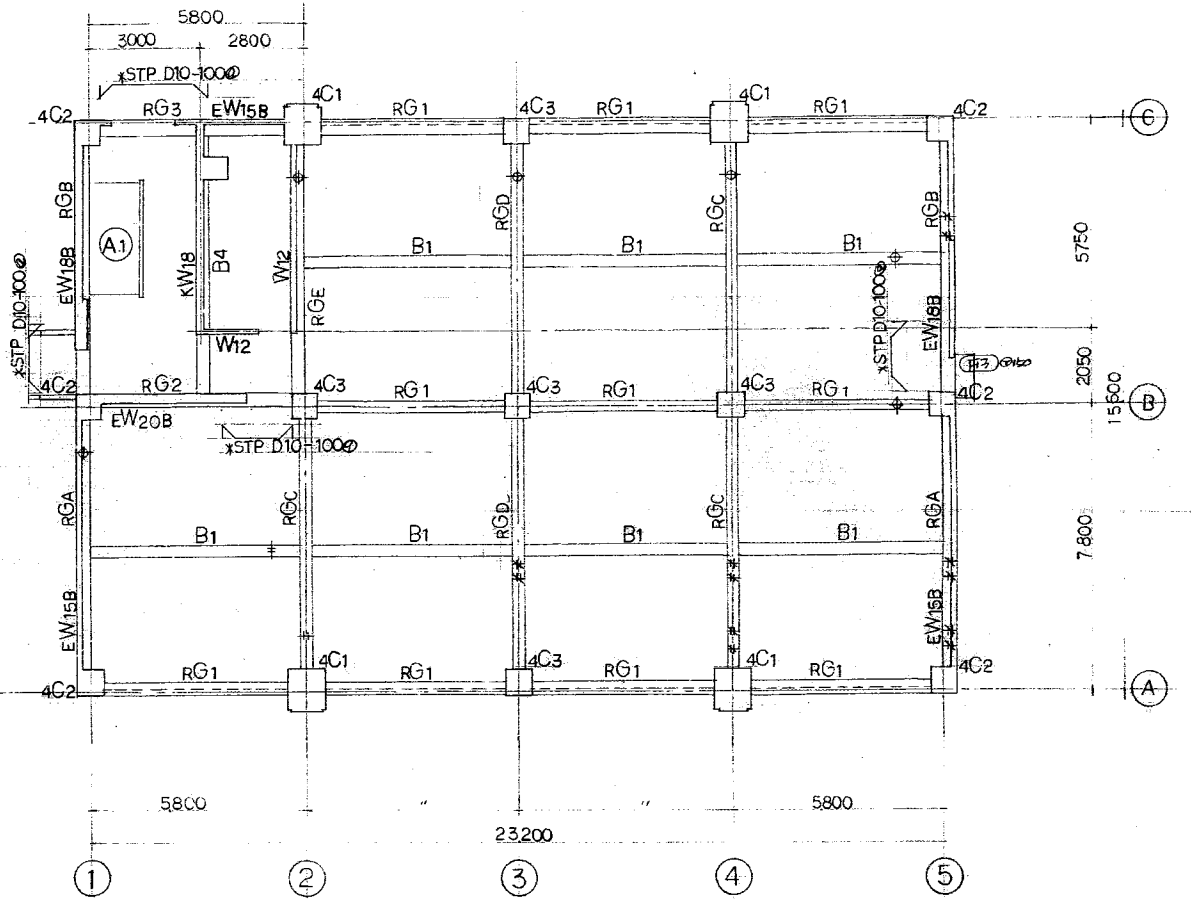


3階伏図 1/100 特記以外の3Fスラブは全て (B-1) 130 とす

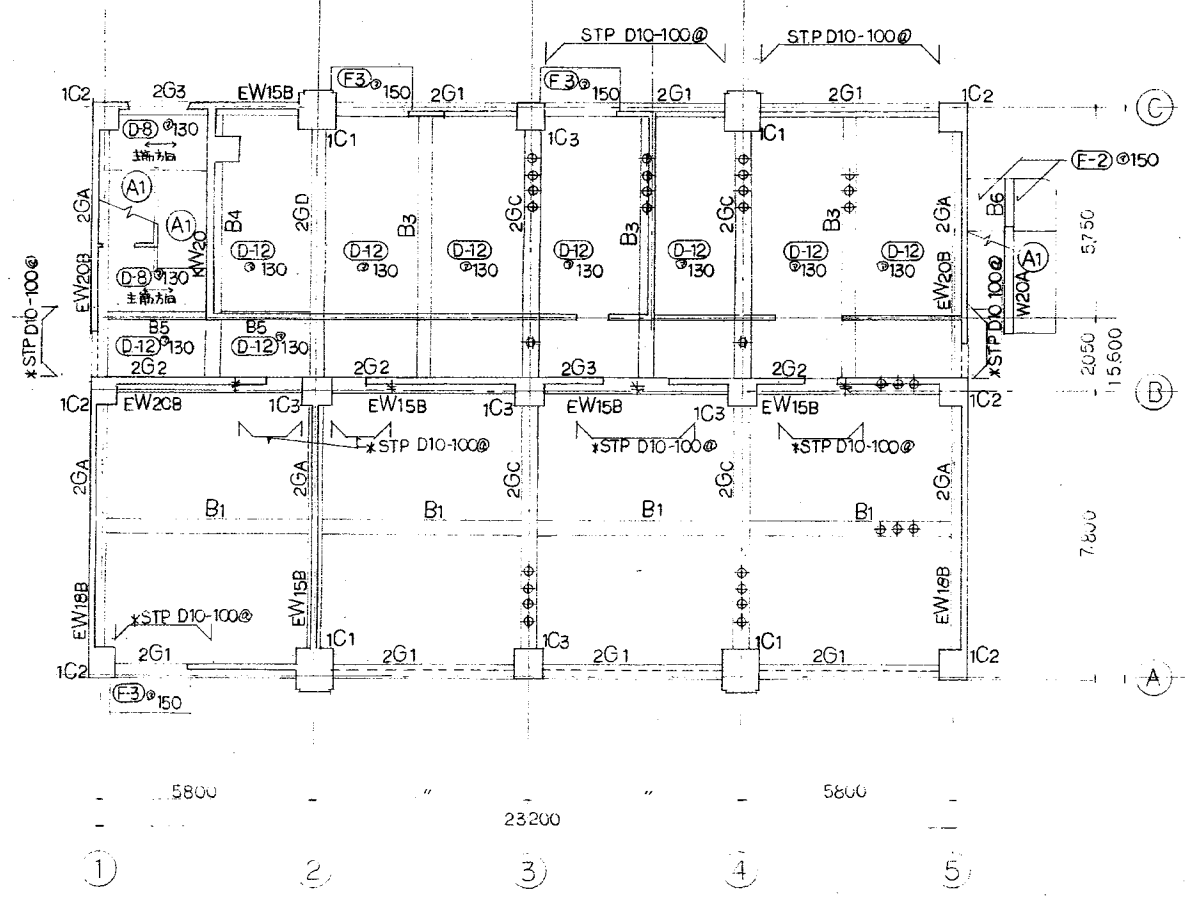


PHスラブ全Z(D11) 130 とす
PH階伏図 1/100

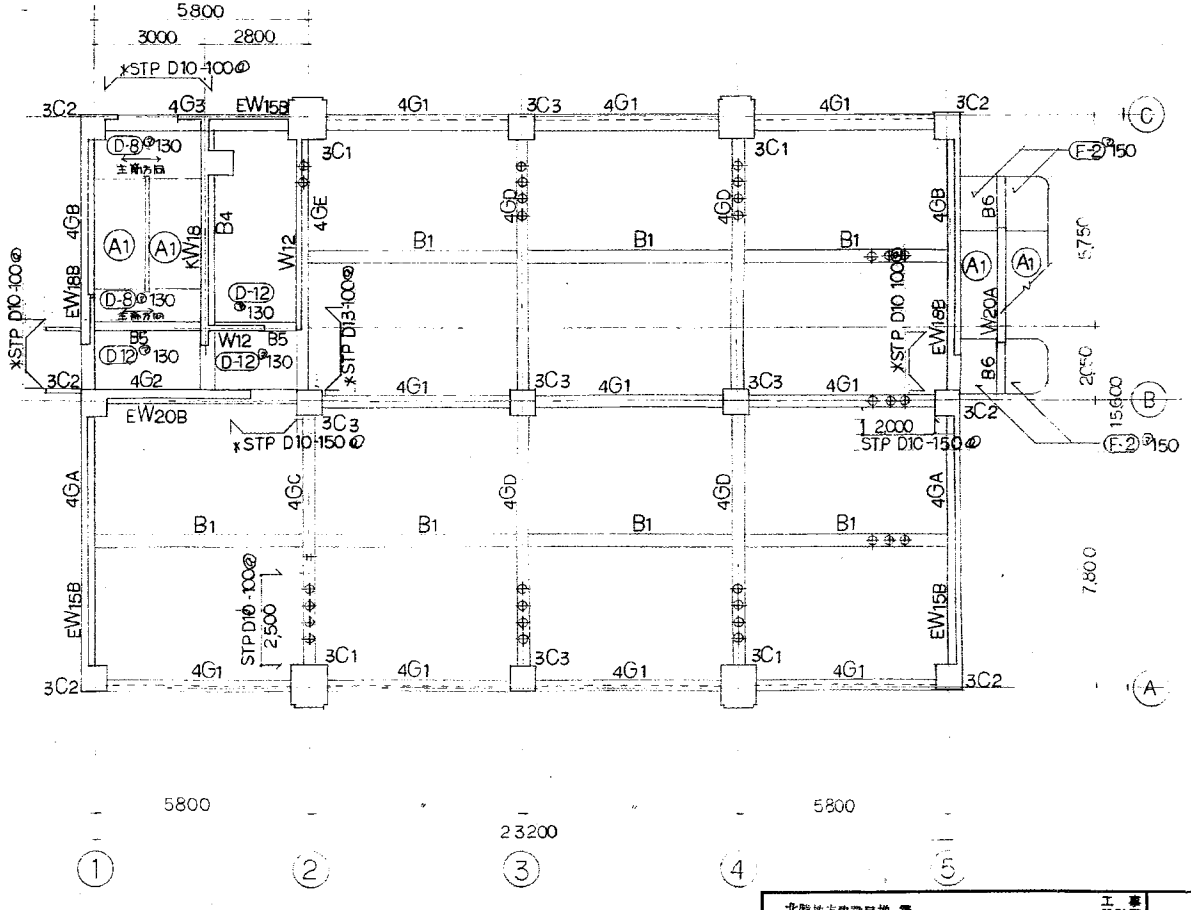
注意事項
 ・特記スラブの厚さは130とす
 ・特記スラブ以外の厚さはW15Aとす
 ・特記スラブ以外の厚さはW12とす
 ・天井裏の構造の位置については
 ・詳細図を参照しはりせし
 ・スラブの位置は必ず確認



4階伏図 1/100 特記以外の4Fスラブは全て (D-1) 130 とす



2階伏図 1/100 特記以外の2Fスラブは (B-1) 130 とす



1階伏図 1/100 特記以外の1Fスラブは (B-1) 130 とす

北陸地方建設局 審	工務設計部	
Z.3.4.R.PH階伏図	縮尺 1/100	20
関東地方建設局管轄部	設計 課長	23
★ 19年11月		

大はり断面リスト

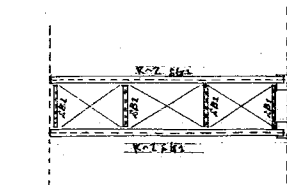
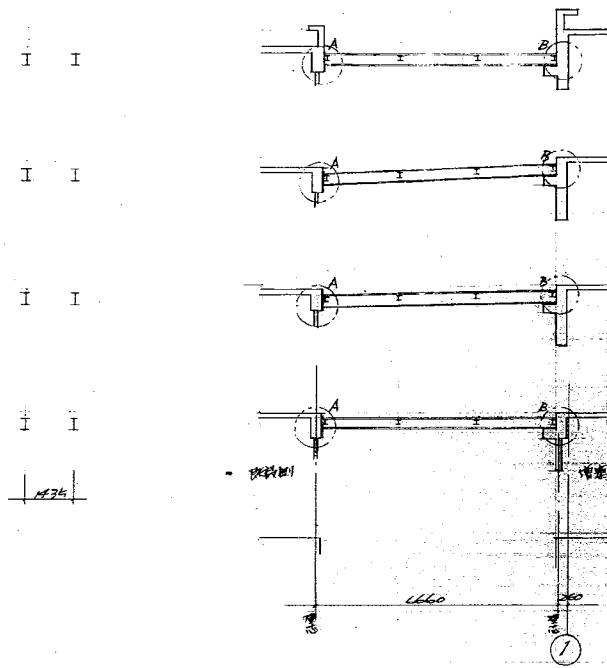
記号	G1		G2		G3		GA		GB		GC			GD			GE		
bxD	350 x 650		350 x 650		350 x 650		300 x 700		350 x 700		350 x 700			350 x 700			350 x 700		
R	両端	中央	両端	中央	両端	中央	全断面	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央
階																			
上筋筋	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	3-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25
下筋筋	2-D25	3-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25
STP	D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-150@			D10-100@			D10-200@		
bxD	350 x 700		350 x 700		350 x 700		350 x 750		350 x 750		350 x 750			350 x 750			350 x 750		
4	両端	中央	両端	中央	両端	中央	全断面	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央
階																			
上筋筋	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	3-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25
下筋筋	2-D25	3-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25
STP	D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-150@			D10-100@			D10-200@		
bxD	350 x 700		350 x 700		350 x 700		400 x 750		400 x 750		400 x 750			400 x 750			400 x 750		
3	両端	中央	両端	中央	両端	中央	全断面	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央
階																			
上筋筋	3-D25	2-D25	4-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D25	4-D25	2-D25	3-D25	5-D25	4-D25	3-D25	3-D25
下筋筋	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25
STP	D10-200@		D10-150@		D10-200@		D10-150@		D10-150@		D10-150@			D10-150@			D10-150@		
bxD	400 x 700		400 x 700		400 x 700		400 x 800		400 x 800		400 x 800			400 x 800			400 x 800		
2	両端	中央	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	全断面	全断面	全断面	全断面
階																			
上筋筋	4-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	2-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
下筋筋	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
STP	D10-150@		D10-150@		D10-100@		D10-150@		D10-150@		D10-150@			D10-150@			D10-150@		

柱断面リスト

記号	C1	C2	C3	
bxD	950 x 950	700 x 600	700 x 600	
4				
階	950	700	700	
主筋	16-D25	8-D25	12-D25	
HOOP	D13-100@	D13-100@	D13-100@	
bxD	950 x 950	700 x 650	700 x 650	
3				
階	950	700	700	
主筋	16-D25	8-D25	12-D25	
HOOP	D13-100@	D13-100@	D13-100@	
bxD	950 x 950	700 x 650	700 x 650	
2				
階	950	700	700	
主筋	16-D25	8-D25	12-D25	
HOOP	D13-100@	D13-100@	D13-100@	
bxD	950 x 950	700 x 700	700 x 700	
1				
階	950	700	700	
主筋	16-D25	8-D25	12-D25	
HOOP	D13-100@	D13-100@	D13-100@	

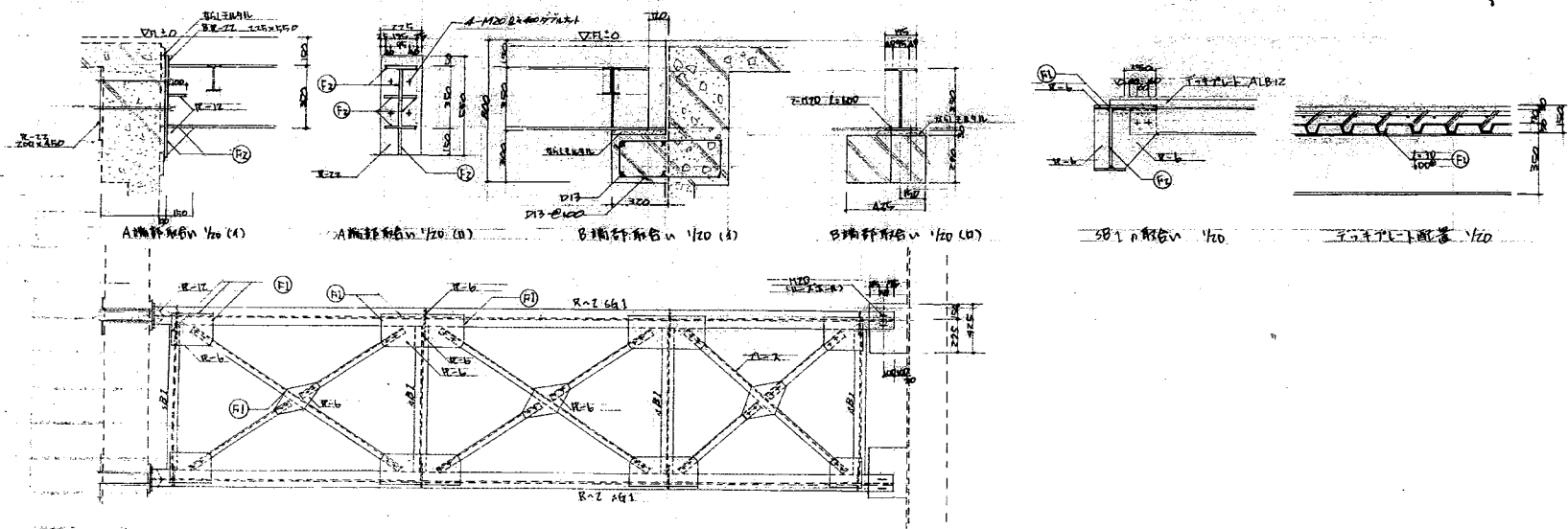
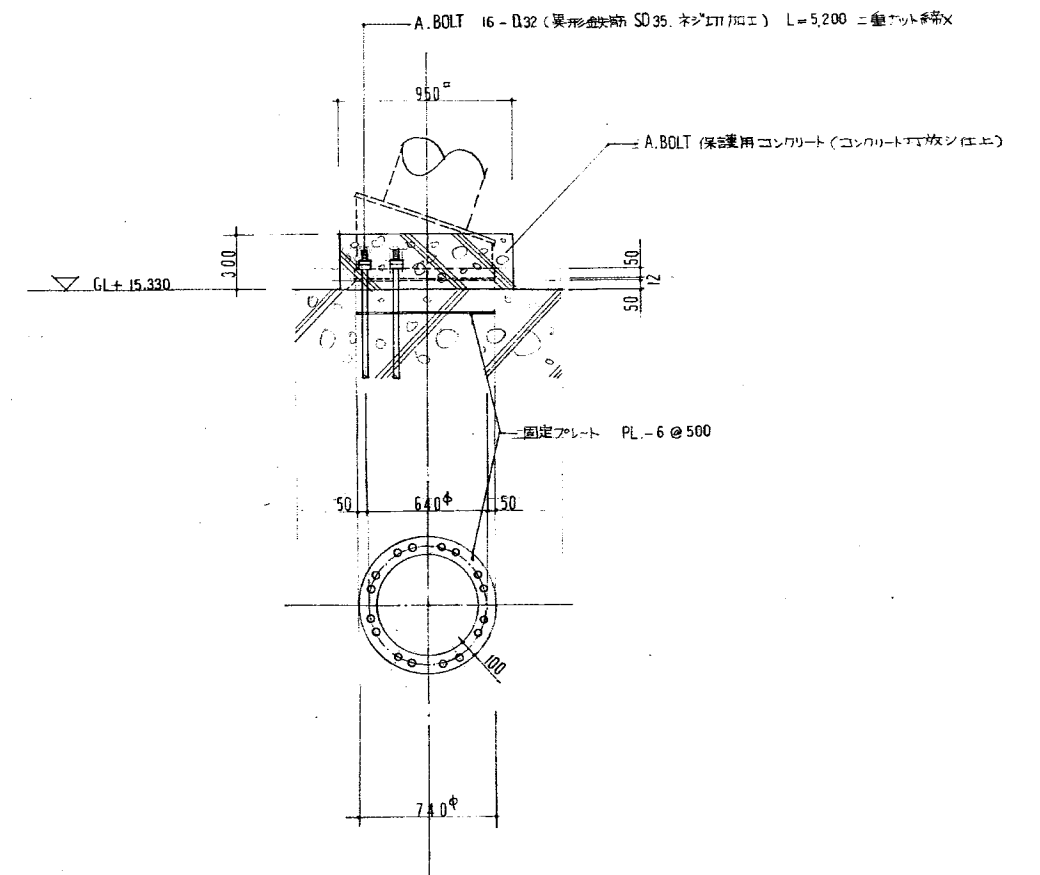
小はり断面リスト

記号	B1		B2		B3		B4	B5	B6	PHB1
bxD	300 x 600		300 x 600		300 x 700		300 x 600	250 x 550	200 x 400	300 x 500
	両端	中央	両端	中央	両端	中央	全断面	全断面	全断面	全断面
上筋筋	3-D22	2-D22	4-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D16	2-D22
下筋筋	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D16	2-D22
STP	D10-200@		D10-200@		D10-200@		D10-200@	D10-200@	D10-200@	D10-200@
備考										



新設部

記号	材料	使用量
RSG	H-350x175x7x11	R. 10
SG1	同上	4
SG2	同上	3
SG3	同上	2
SB	H-150x75x5x7	Z. 3.4R
ALB12	六角形ALB12	Z. 3.4R
ZL-2	L-50x50x6	Z. 3.4R
M16	ボルトM16	Z. 3.4R
M20	ボルトM20	Z. 3.4R



断面詳図 1/30

1. 符号事項

1.1 標準形の選別
1.2 標準規格
1.3 規格記載の製作所
1.4 標準規格の寸法

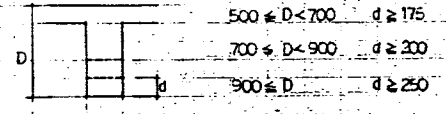
Table with 6 columns: 規格記号, ショット径, 規格記号, ショット径, 規格記号, ショット径. Rows include diameters like 50, 75, 100, 125, 150, 175, 200, 225, 250, 275, 300, 325.

1.5 標準規格の寸法
位置の記号
寸法の単位

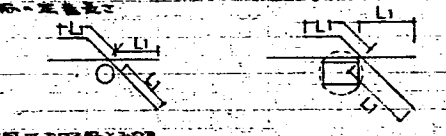
Large table with columns: ショット径, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径. It lists various specifications and dimensions for different types of equipment.

2. 概事項

2.1 概事項
2.2 ショット径の標準規格



4. ショット径の寸法
5. ショット径の寸法
6. ショット径の寸法
7. 規格記号



3. ショット径の標準規格 (規格記号の標準規格)
3.1 H形標準規格
3.2 MH形標準規格
3.3 M形標準規格

Large table with columns: ショット径, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径. It provides detailed specifications for H, MH, and M types across various diameters.

2.2 ショット径の標準規格

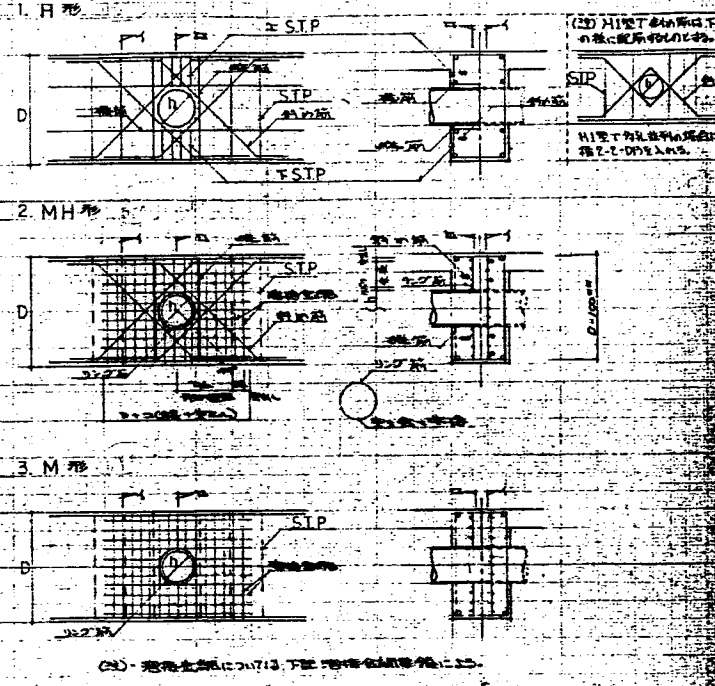


Table with columns: 規格記号, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径. Lists specifications for H types.

Table with columns: 規格記号, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径. Lists specifications for MH types.

Table with columns: 規格記号, ショット径, ショット径, ショット径, ショット径. Lists specifications for M types.

規格事項の凡例
1) 規格事項の印
2) 印のない場合は
3) 印の付いた場合は

規格記号の凡例
1) STP記号
2) X印
3) 規格記号

規格事項の凡例
1) ショット径
2) ショット径

北陸地方建設局管轄工事第1回変更仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 新潟県新潟市白山浦1丁目425-2
2. 工事種目

1) 庁舎 鉄筋コンクリート造 A階建 改修一式

2) 渡り廊下 鉄骨造 A階建 改修一式

II 建築工事仕様

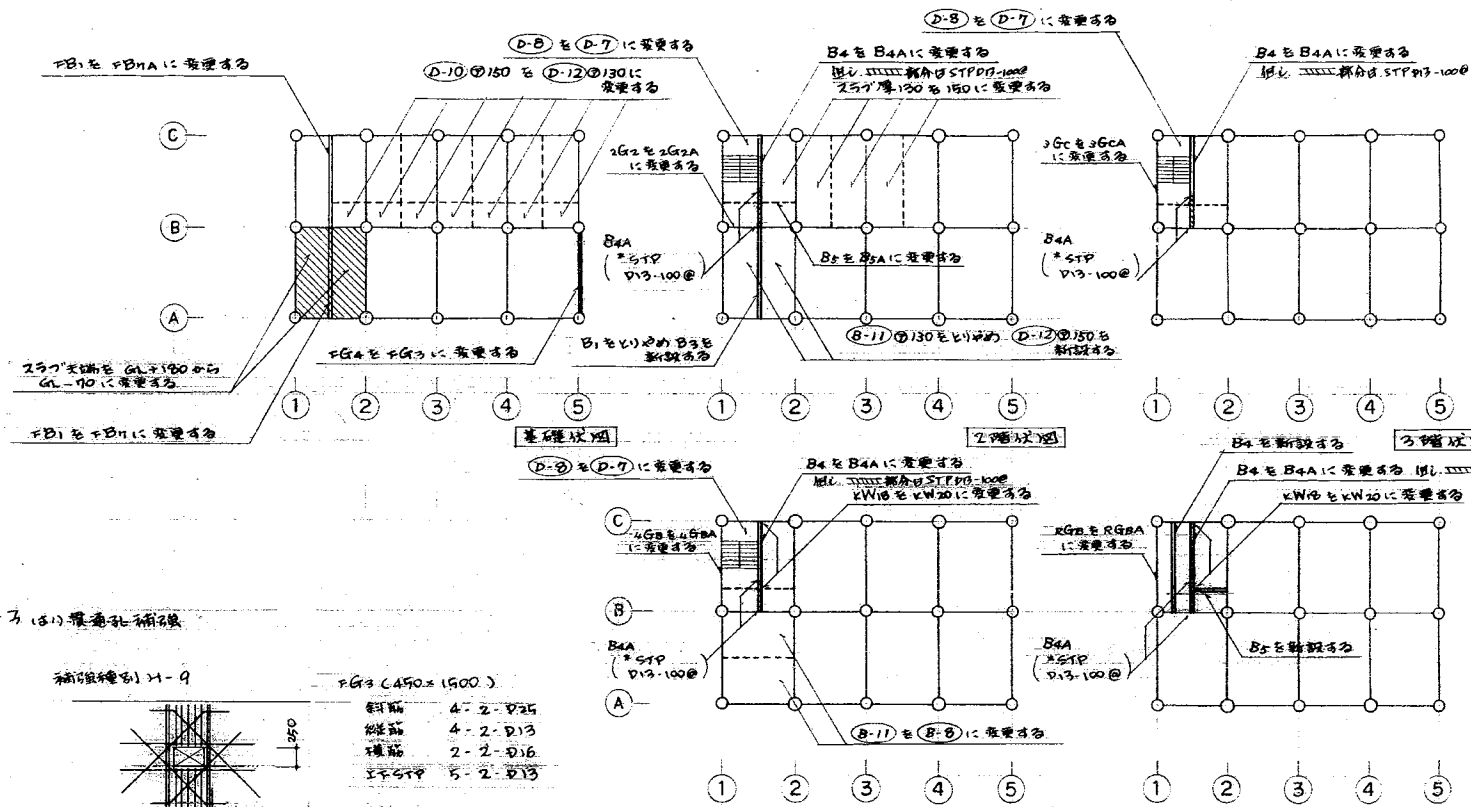
1. 図面および特記仕様に記載されていない事項はすべて原設計による
2. 特記仕様

章	項目	特記事項

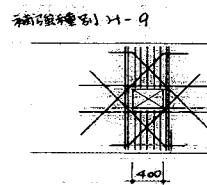
変更内容

番号	内容	原設計	変更設計
-1	1) 庁舎 1) (1) 及びスラブ	図面 No. 19, 20, 21	図示のとおり、(1) スラブを変更する。
-2	2) 鉄筋の継ぎ 継ぎの仕立	電通継ぎ	ガス圧接に変更する。
-3	3) 縦筋補強 縦筋補強	図面 No. 23	図示のとおり変更する。
-4	4) 鉄筋 鉄筋	16-φ32 (L=5200)	16-φ32 (L=4750)
-5	5) 補強切替	図面 No. 5	図示のとおり、素材量の削減切替の作業を 変更する。
-6	6) 鉄筋の補強		図示のとおり、鉄筋の補強を 変更する。
-7	7) 鉄筋の補強	3φw, 4φw	図示のとおり、素材量の削減切替の 作業を 変更する。
-8	8) 補強切替	φ種	3φw (φ16) (φ19) に変更する。 補強切替のφ種は A種に変更する。
-9	9) 外壁目地	図面 No. 7	図示のとおり、外壁目地を変更する。
-10	10) 取付金具	図面 No. 4	図示のとおり、1号鋼通りに取付金具を追加 変更する。
-11	11) 止り金具	図面 No. 2	図示のとおり、止り金具を追加 変更する。
-12	12) ビールシート	ビールシート	1号鋼素材の削減切替の作業を 変更する。
-1	1) 渡り廊下 渡り廊下取付	図面 No. 22	図示のとおり変更する。

1) -1 (1) 及びスラブを変更する



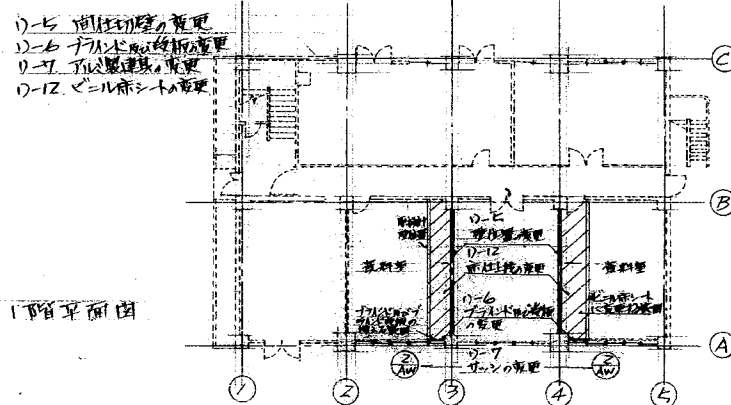
1) -3 (1) 縦筋補強



φ32 (490×1900)

縦筋	4-2-φ25
横筋	4-2-φ13
補筋	2-2-φ16
上φ5φ	5-2-φ13

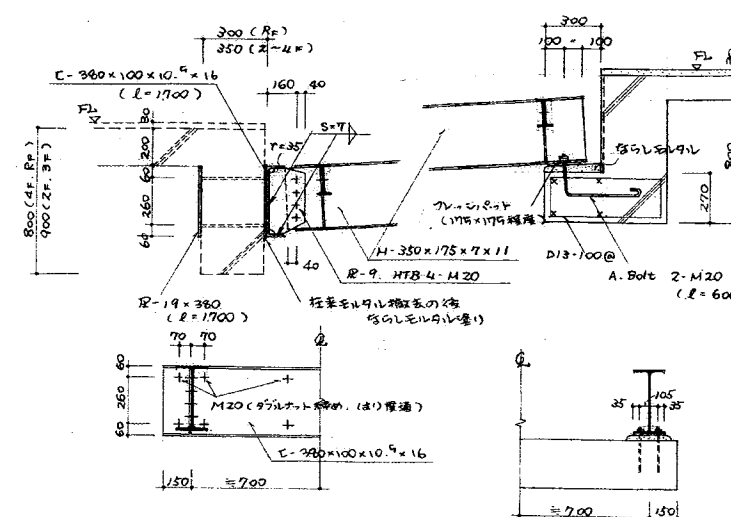
ハンドホ-ル貫通孔補強詳細
S-1/30



2) -1 渡り廊下取付部を変更する (S=1/30)

< 鉄筋1号種別 >

< 増強筋金剛 >



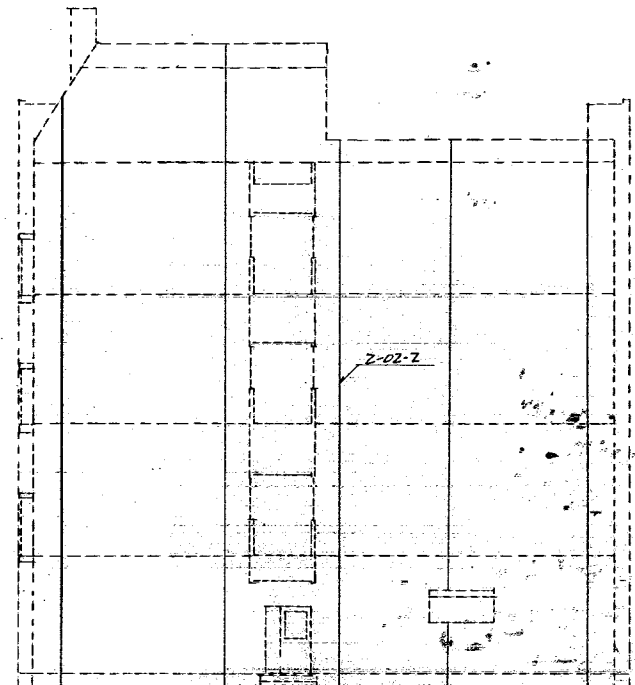
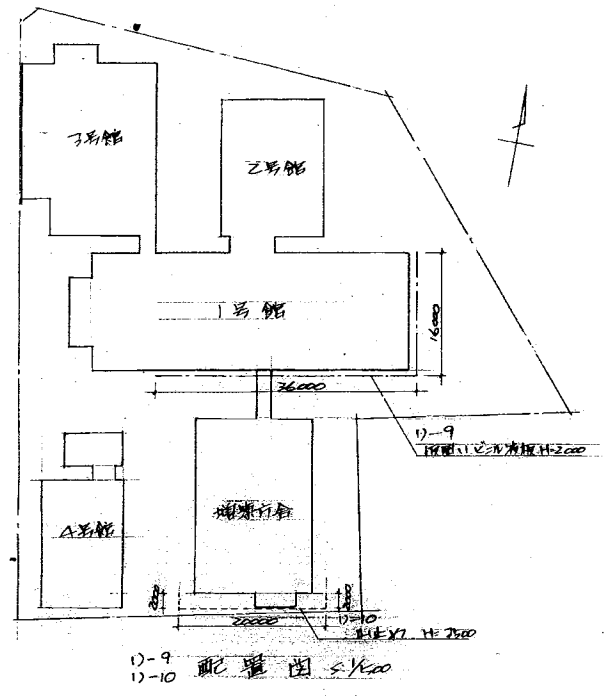
記号	自重	床荷	梁床	数量	種別	スリ-プ種別
III	300°	400	900	1	H-6	亜鉛鉄板
"	"	400	900	1	H-7	"
"	100°	300	600	1	H-2	"
"	"	300	700	1	H-2	"
"	"	350	650	1	H-2	"
"	"	350	700	2	H-2	"
"	"	350	750	5	H-2	"
"	"	400	700	2	H-2	"
"	"	400	750	5	H-2	"
"	"	400	800	5	H-2	"
+	150°	300	600	15	H-2	"
"	"	300	700	11	H-2	"
"	"	350	700	6	H-2	"
"	"	350	750	2	H-2	"
"	"	350	750	12	H-3	"
"	"	350	750	3	H-4	"
"	"	400	700	3	H-3	"
"	"	400	750	17	H-3	"
"	"	400	800	13	H-3	"
*	175°	450	1500	4	H-3	"
+	200°	300	600	7	H-2	"
"	"	350	650	3	H-2	"
"	"	350	700	2	H-3	"
"	"	350	700	1	H-4	"
"	"	350	750	1	H-3	"
"	"	400	750	2	H-4	"
+	225°	300	700	6	H-2	"
"	"	350	700	2	H-2	"
"	"	350	700	4	H-3	"
"	"	350	700	3	H-4	"
"	"	400	700	3	H-5	"
"	"	400	800	2	H-4	"
+	250°	400	750	5	H-4	"
"	"	400	800	2	H-4	"

1) -3 スリ-プ壁開口取付口補強

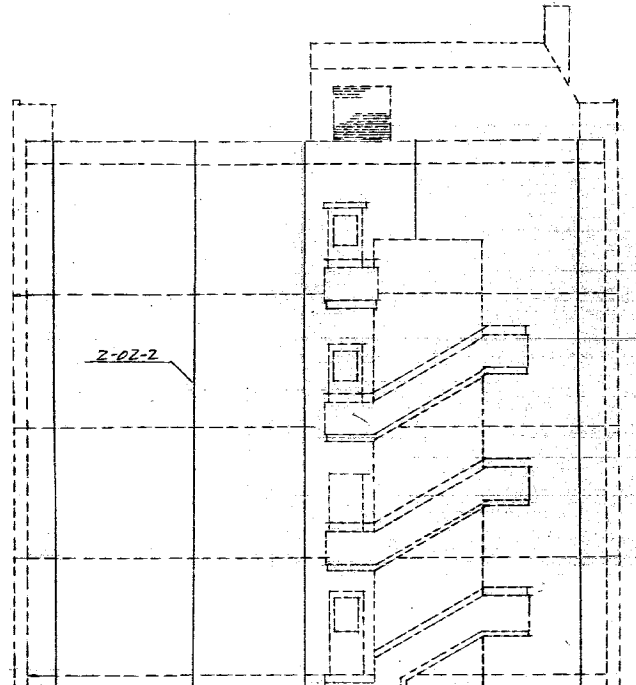
壁開口寸法	筋の種類	数量	補強種別
400x400	W12	2	A形
600x400	W12	3	A形
600x1100	W12	3	A形
700x1600	W12	1	A形
"	W12	1	A形
500x300	Ew15φ	3	B形
500x300	Ew15φ	1	B形
700x300	Ew15φ	1	B形

床開口寸法	筋の種類	数量
850x600	D-12	1
800x500	"	1
600x500	"	3
1100x250	"	3
800x150	"	3
650x600	"	1
400x400	"	1
600x400	"	2
450x400	"	1
500x400	"	1
200x200	"	3
1100x250	D-11	1
600x500	"	1
500x500	"	1
200x200	"	14
200x200	B-8	2

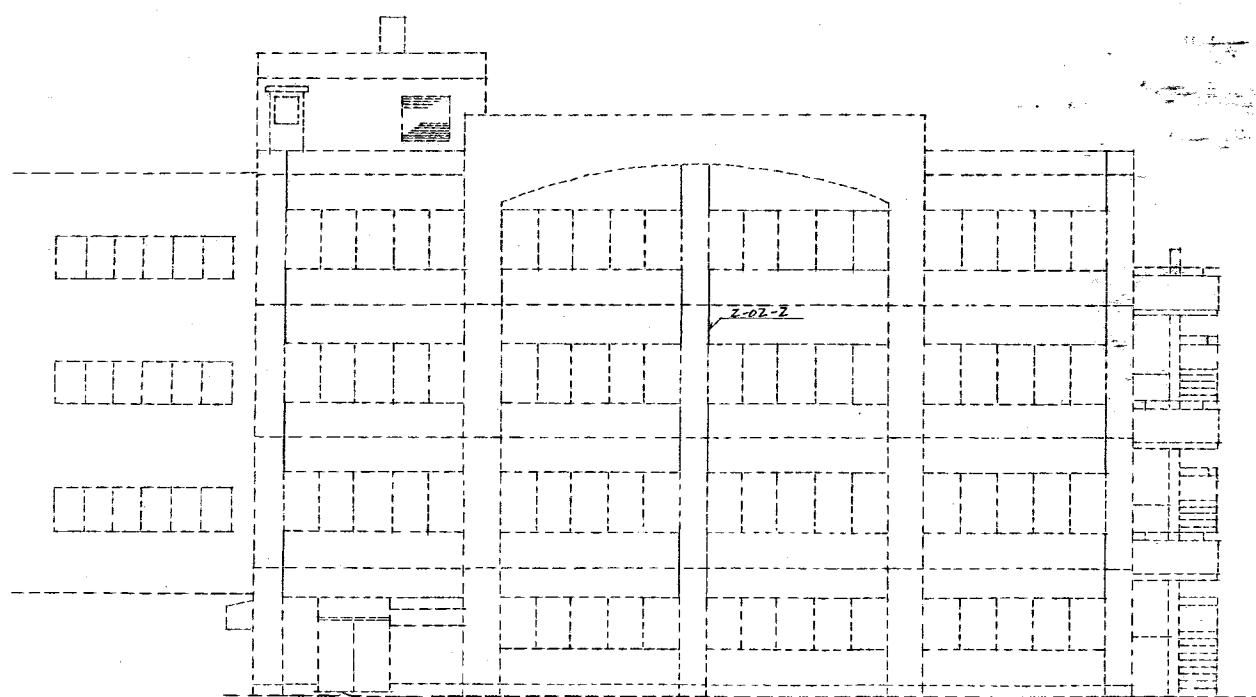
12-8
外壁目地の変更



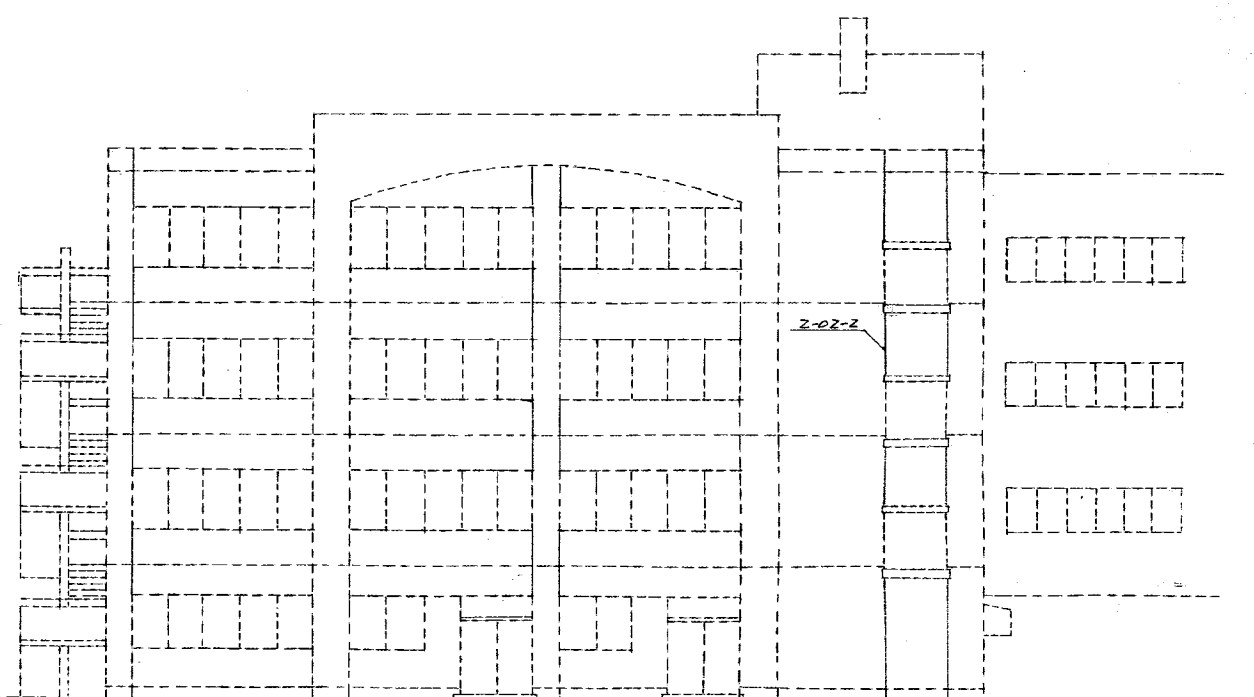
立面図 1/100



立面図 1/100



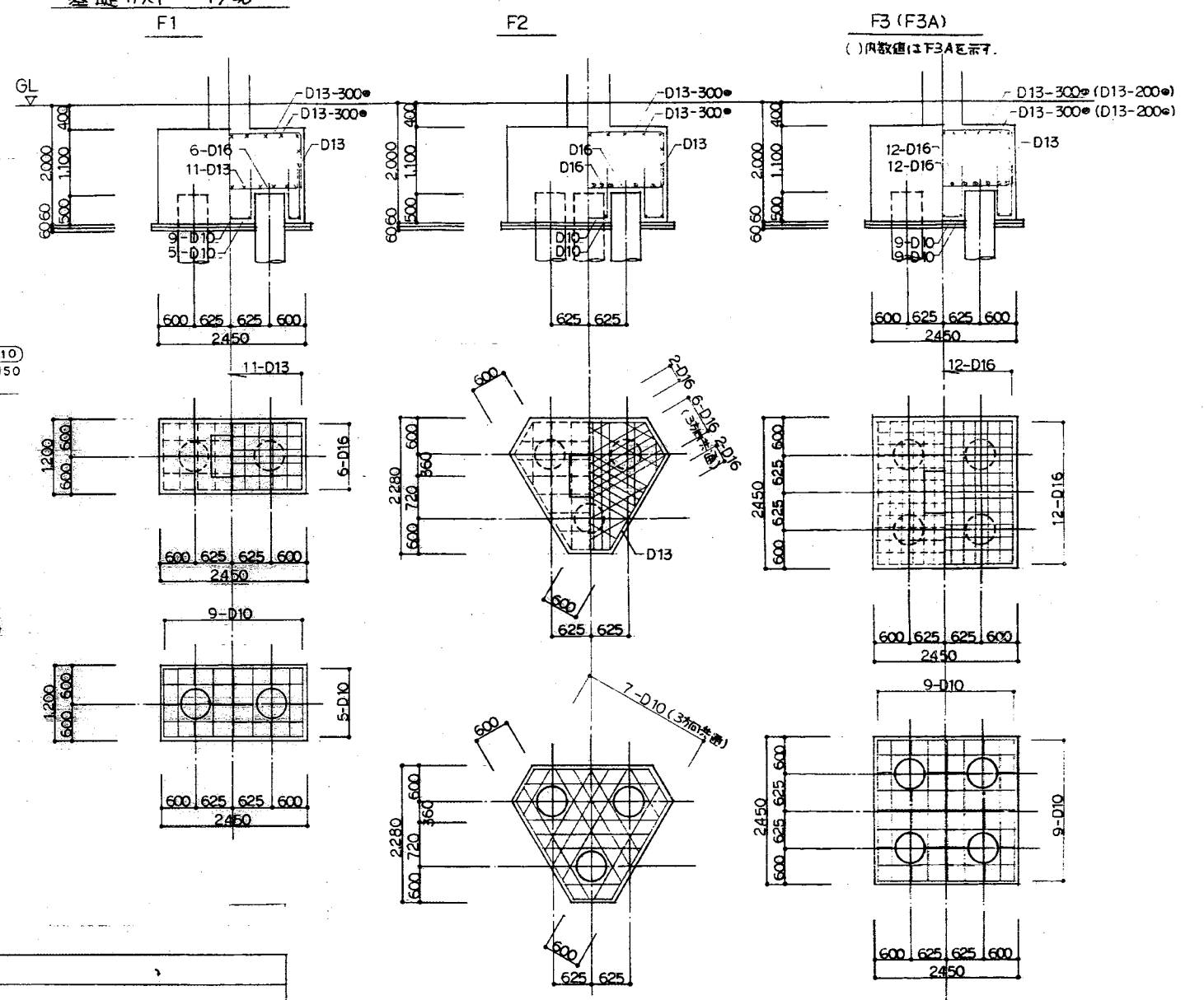
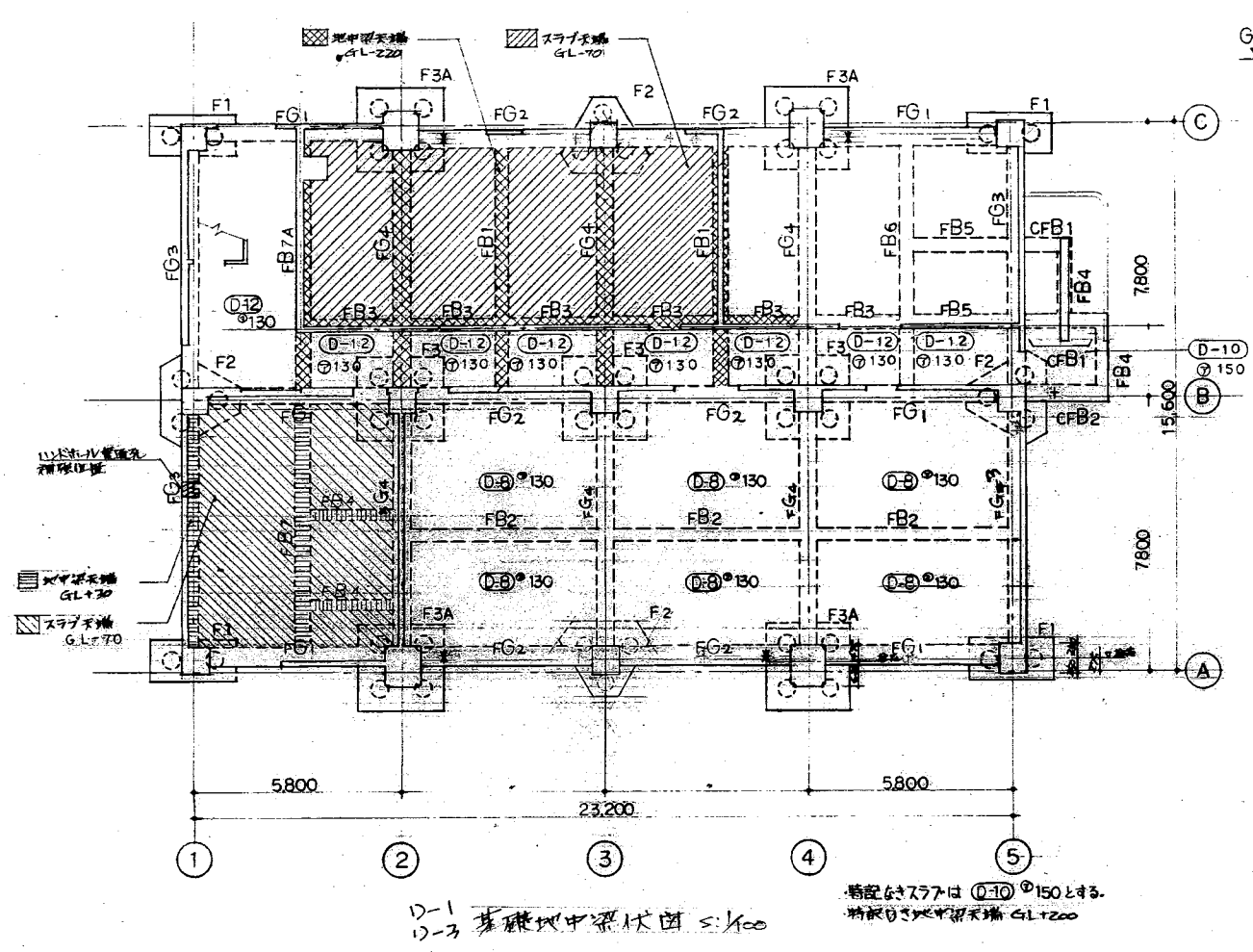
立面図 1/100



立面図 1/100

水修地方建設局建築工部局設計部	設計図	1/100	1/250
配置図 立面図	縮尺	1/100	1/250
関東地方建設局営繕部	監査	年月	年月

基礎リスト 1/40



地中梁リスト

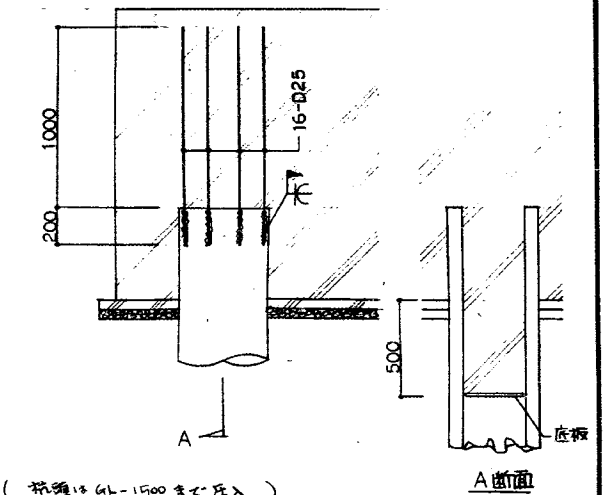
2層目柱所受筋は D13-600φ とする

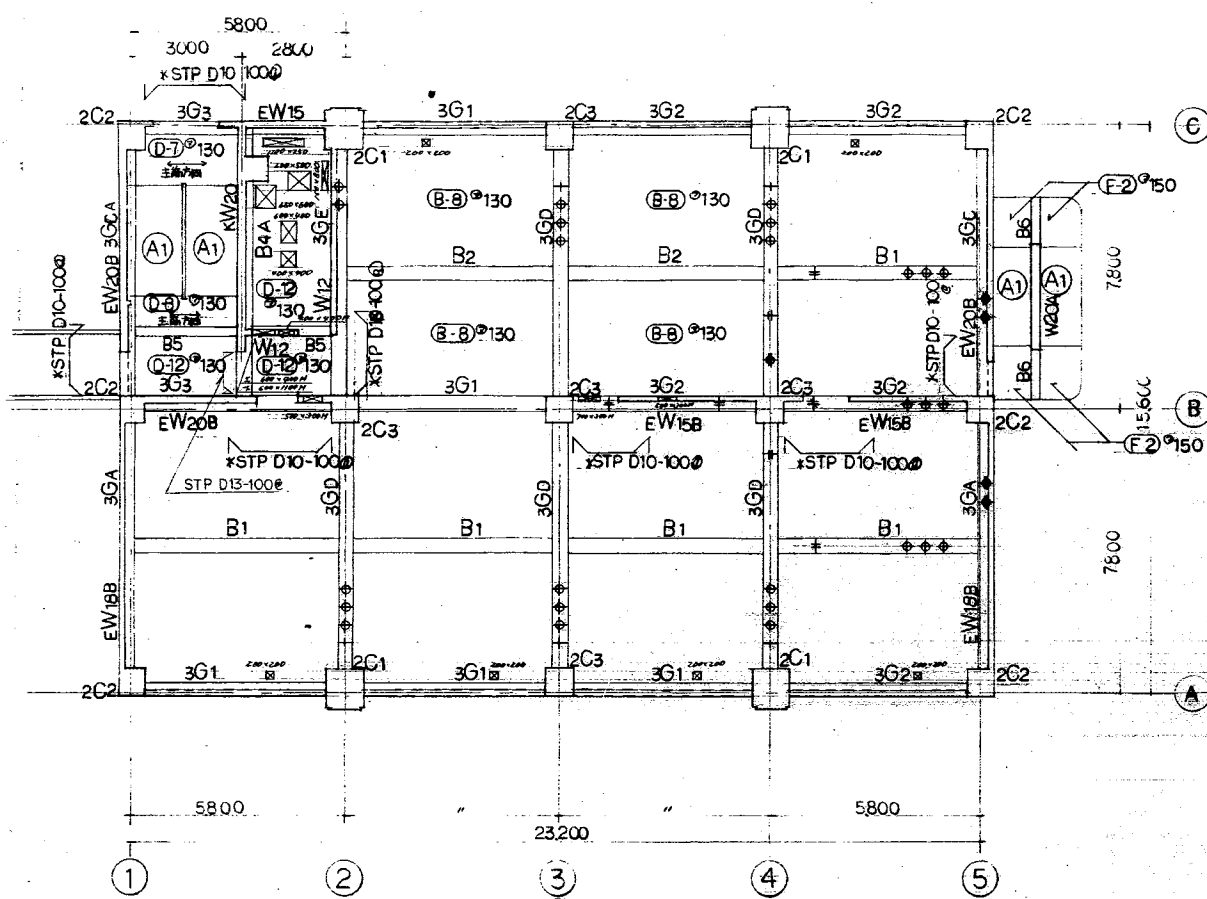
記号	FG1			FG2			FG3			FG4		
D x D	450x1500			450x1500			450x1500			550x1500		
位置	外端	中央	内端	両端	中央		外端	中央	内端	外端	中央	内端
断面												
上端筋	6-D25	4-D25	7-D25	7-D25	4-D25		8-D25	4-D25	6-D25	11-D25	6-D25	7-D25
下端筋	6-D25	4-D25	7-D25	7-D25	4-D25		8-D25	4-D25	6-D25	11-D25	6-D25	7-D25
STP	D13-150φ			D13-150φ			D13-150φ			D13-100φ		
間筋	6-D10			6-D10			6-D10			6-D10		

地中小梁リスト

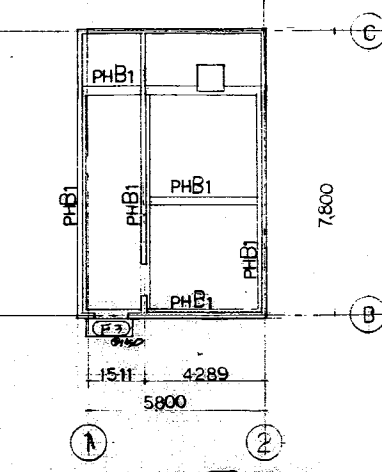
記号	FB1		FB2		FB3	FB4		FB5		FB6			CFB1	CFB2	FB7 (FB7A)		
D x D	350 x 700		300 x 700		300 x 550	300 x 700		350 x 1000		350 x 1000			350 x 1000	350 x 700	350 x 700		
位置	両端	中央	両端	中央	全面	全面	外端, 中央	5両端	外端	中央	内端	全面	全面	外端	中央	内端	
断面																	
上端筋	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	3-D22	5-D22	3-D22	2-D22	3-D22	5-D22	3-D25	3-D22	3-D22	5-D22	
下端筋	3-D22	5-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	2-D22	3-D22	2-D25	3-D22	4-D22	3-D22	
STP	D10-200φ		D10-200φ		D10-250φ	D10-250φ	D13-200φ			D10-200φ			D13-200φ	D10-200φ	D10-200φ (D13-200φ)		
間筋	2-D10		2-D10		2-D10	2-D10	4-D10			4-D10			2-D10	2-D10	2-D10		

杭頭処理要領



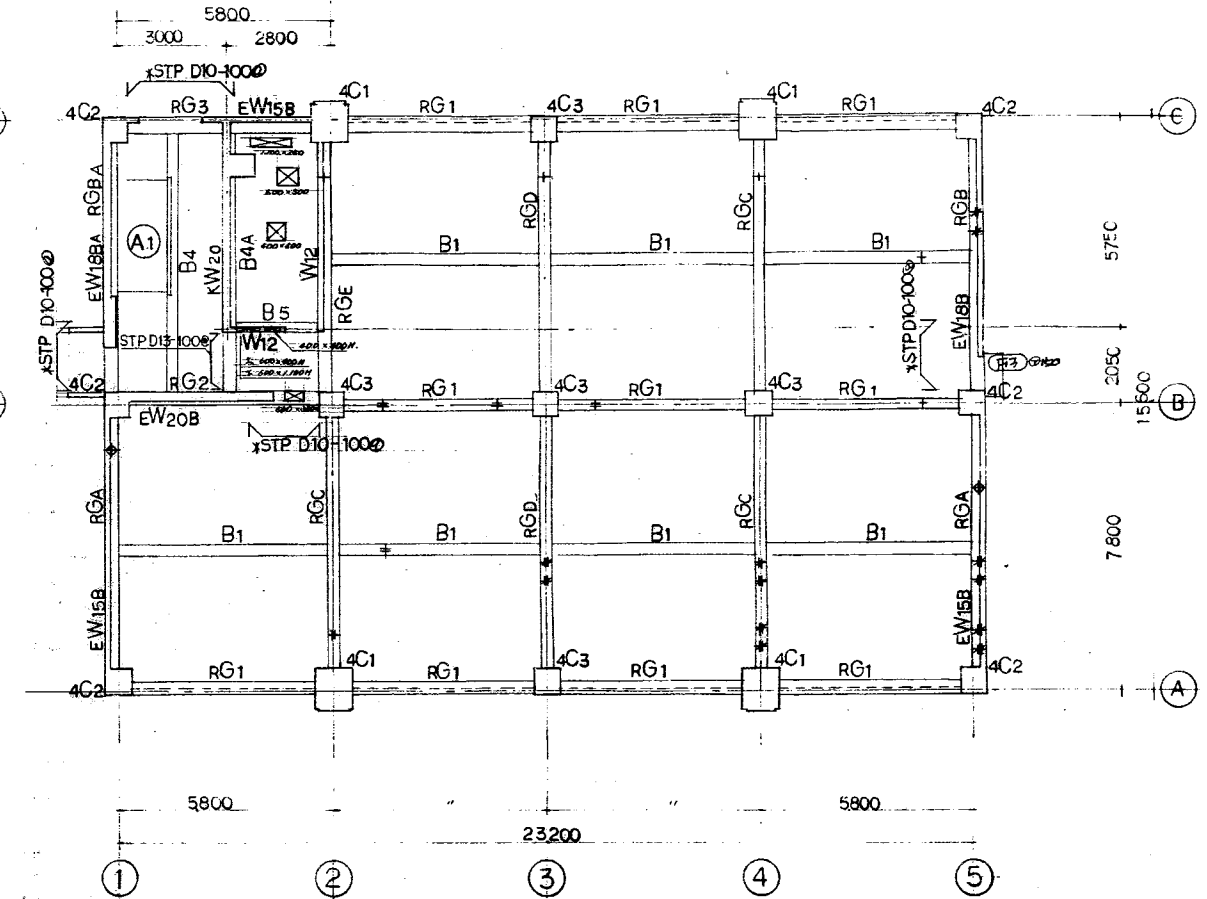


12-1
12-3 3階伏図 1/100 特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす

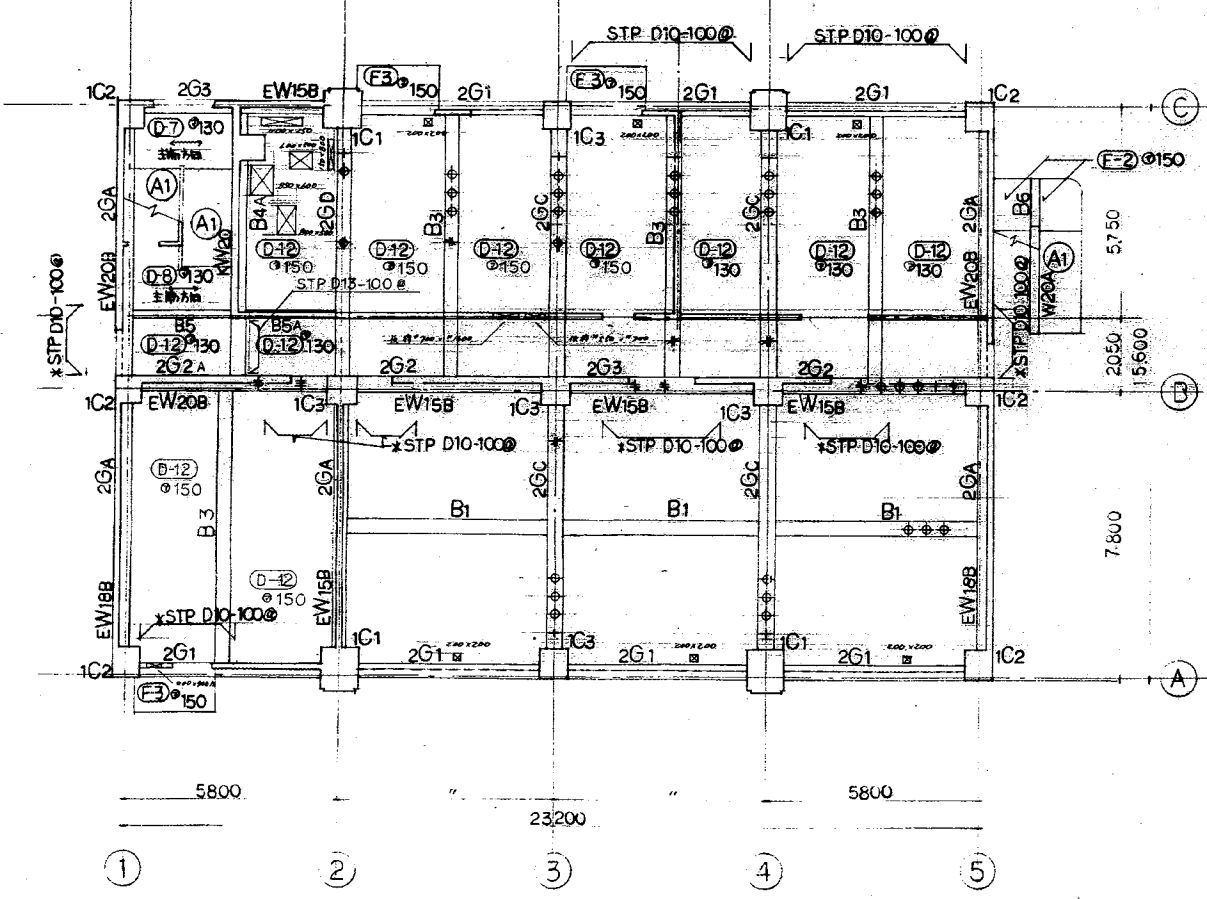


PHスワッチは全て (B-11) 130とす
PH階伏図 1/100

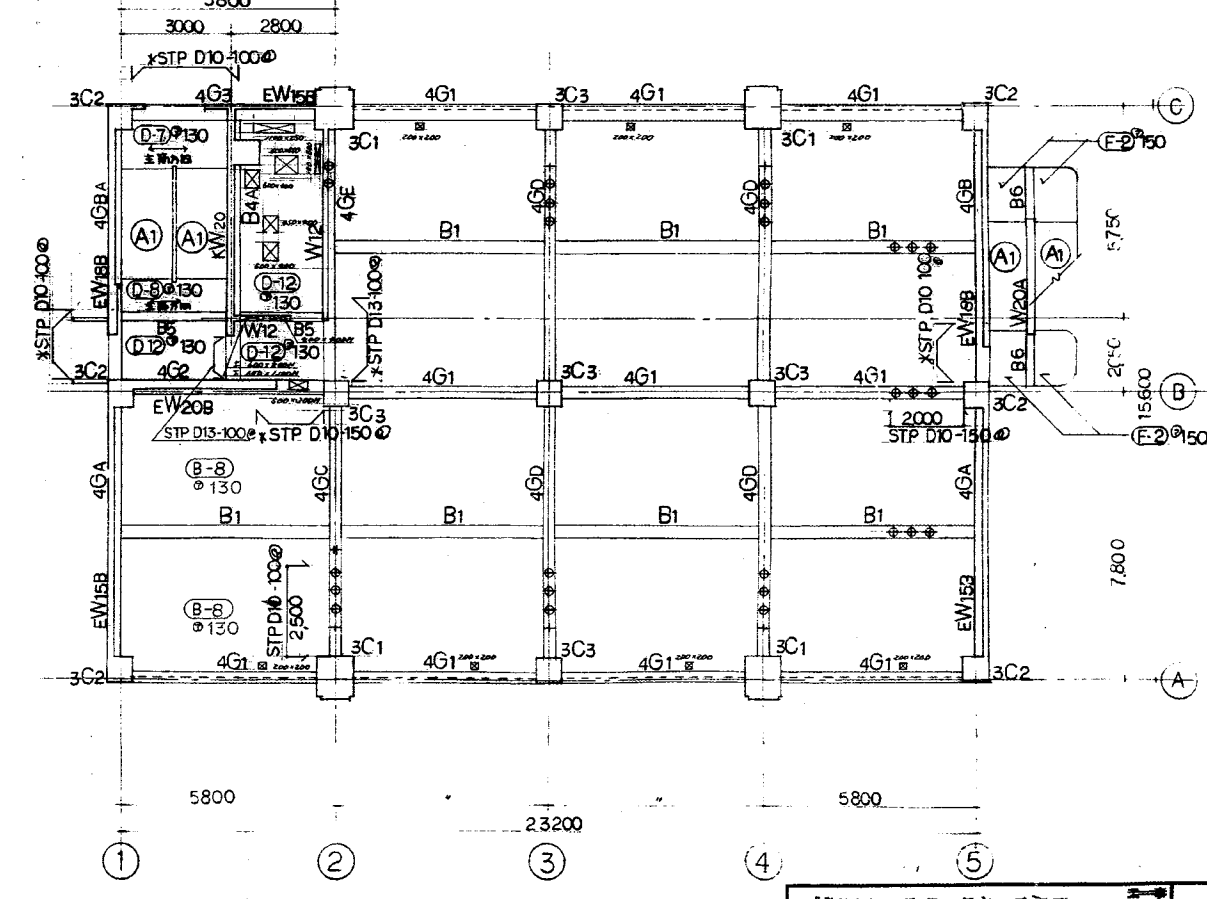
※特記
※特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす
※特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす
※特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす
※特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす



12-1
12-3 4階伏図 1/100 特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす



12-1
12-3 2階伏図 1/100 特記以外のスワッチは (B-11) 130とす



12-1
12-3 4階伏図 1/100 特記以外のスワッチは全て (B-11) 130とす

北陸地方建設局 工務部 1回変更	設計	4
2.3.4.R.PH階伏図	縮尺 1/100	4
関東地方建設局 営繕部	監理	5
年月		

大はり断面リスト

記号	G1	G2 (G2A)	G3	GA	GB (GBA)	GC (GCA)	GD	GE
bxD	350 x 650	350 x 650	350 x 650	300 x 700	350x700 (350x800)	350 x 700	350 x 700	350 x 700
R	両端 中央	内端 中央外端	内端 中央 外端	全断面	内端 中央外端	内端 中央 外端	内端 中央 外端	内端 中央外端
上端筋	3-D25 2-D25	3-D25 2-D25	2-D25 3-D25	2-D25	3-D25 2-D25	3-D25 2-D25 4-D25	4-D25 2-D25 3-D25	4-D25 2-D25
下端筋	2-D25 3-D25	3-D25 2-D25	2-D25 3-D25	2-D25	3-D25 2-D25	2-D25 3-D25 4-D25	4-D25 3-D25 2-D25	4-D25 2-D25
STP	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-150	D10-100	D10-200
bxD	350 x 700	350 x 700	350 x 700	350 x 750	350x750 (350x800)	350 x 750	350 x 750	350 x 750
R	両端 中央	内端 中央外端	内端 中央 外端	全断面	内端 中央外端	内端 中央 外端	内端 中央 外端	内端 中央外端
上端筋	3-D25 2-D25	3-D25 2-D25	2-D25 3-D25	2-D25	3-D25 2-D25	3-D25 2-D25 4-D25	3-D25 2-D25 4-D25	4-D25 2-D25
下端筋	2-D25 3-D25	3-D25 2-D25	2-D25 3-D25	2-D25	3-D25 2-D25	2-D25 3-D25 4-D25	3-D25 3-D25 2-D25	4-D25 2-D25
STP	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-150	D10-150	D10-200
bxD	350 x 700	350 x 700	350 x 700	400 x 750	400x750 (400x800)	400 x 750	400 x 750	400 x 750
R	両端 中央	内端 中央外端	内端 中央 外端	全断面	内端 中央外端	内端 中央 外端	内端 中央 外端	内端 中央外端
上端筋	3-D25 2-D25	4-D25 2-D25	3-D25 2-D25	3-D25	3-D25 2-D25	3-D25 2-D25 3-D25	4-D25 2-D25 5-D25	4-D25 3-D25
下端筋	2-D25 3-D25	3-D25 3-D25	3-D25 2-D25	3-D25	3-D25 2-D25	3-D25 3-D25 2-D25	2-D25 3-D25 3-D25	4-D25 3-D25
STP	D10-200	D10-150	D10-200	D10-150	D10-150	D10-150	D10-150	D10-150
bxD	400 x 700	400x700 (400x900)	400 x 700	400 x 800	400 x 800	400 x 800	400 x 800	400 x 800
R	両端 中央	全断面	全断面	全断面	全断面	内端 中央 外端	内端 中央 外端	全断面
上端筋	4-D25 2-D25	3-D25 3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25 2-D25 4-D25	4-D25 3-D25	3-D25
下端筋	3-D25 3-D25	3-D25 3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25 3-D25 3-D25	4-D25 3-D25	3-D25
STP	D10-150	D10-150	D10-100	D10-150	D10-150	D10-150	D10-150	D10-150

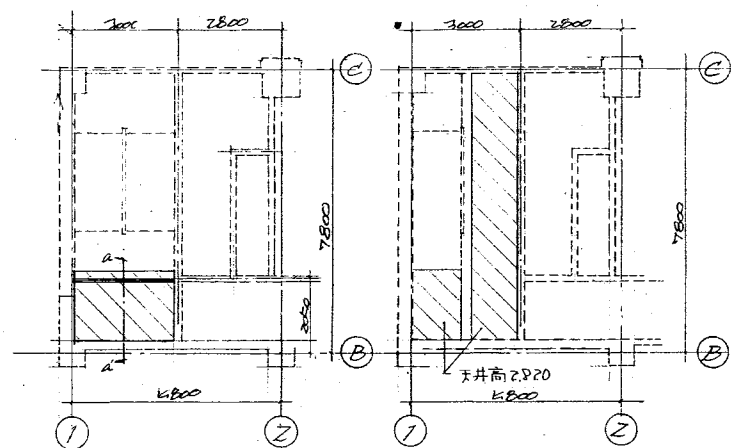
柱断面リスト

記号	C1	C2	C3
bxD	950 x 950	700 x 600	700 x 600
R	全断面	全断面	全断面
主筋	16-D25	8-D25	12-D25
HOOP	D13-100	D13-100	D13-100
bxD	950 x 950	700 x 650	700 x 650
R	全断面	全断面	全断面
主筋	16-D25	8-D25	12-D25
HOOP	D13-100	D13-100	D13-100
bxD	950 x 950	700 x 650	700 x 650
R	全断面	全断面	全断面
主筋	16-D25	8-D25	12-D25
HOOP	D13-100	D13-100	D13-100

小はり断面リスト

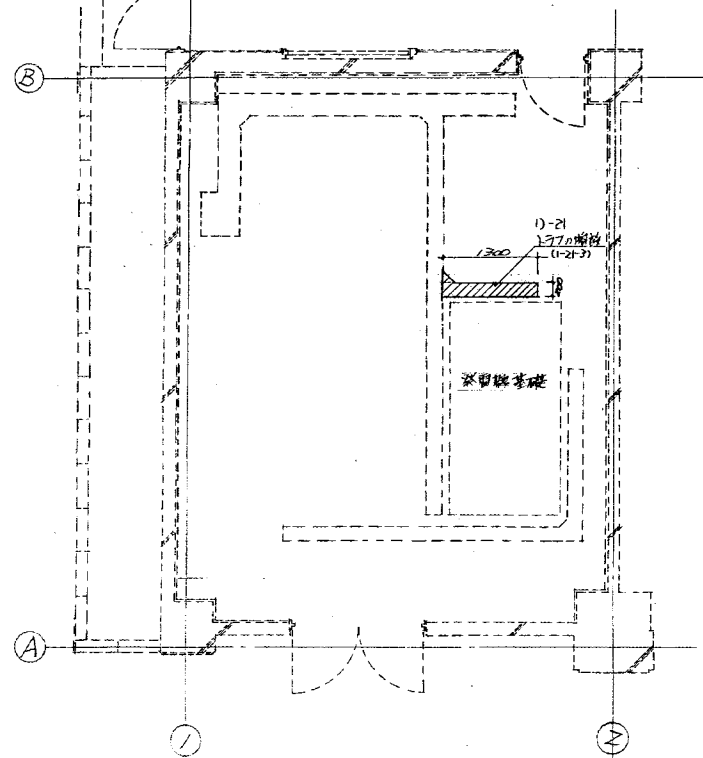
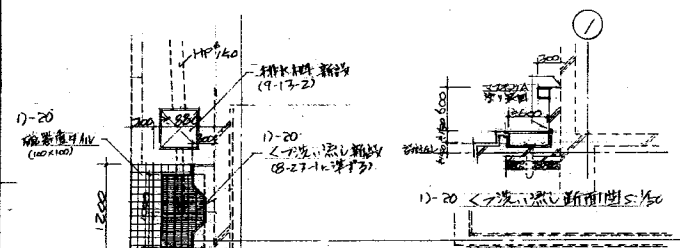
記号	B1	B2	B3	B4	B5	B6	PHB1	B4A	B5A
bxD	300 x 600	300 x 600	300 x 700	300x600	250 x 550	200 x 400	300 x 500	200x650	300x300
R	両端 中央	両端 中央	内端 中央	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
上端筋	3-D22 2-D22	4-D22 2-D22	3-D22 2-D22	2-D22 2-D22	2-D22	2-D16	2-D22	4-D19	2-D22
下端筋	2-D22 3-D22	3-D22 3-D22	2-D22 3-D22	2-D22 2-D22	2-D22	2-D16	2-D22	4-D19	2-D22
S.T.P	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D10-200	D13-200	D10-200

10-1 断面リスト

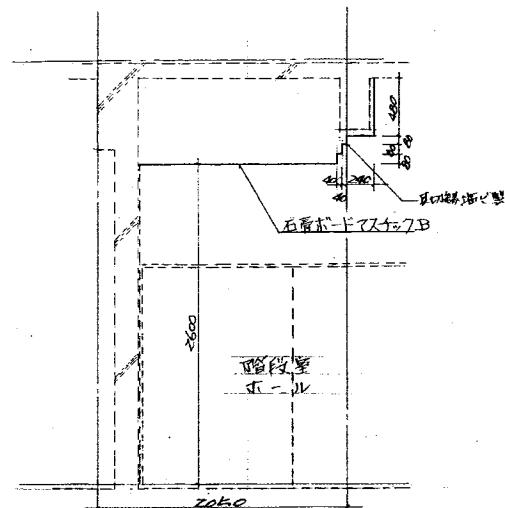


1-14 1.2. 3階天井柱断面 s: 1/100
1-14 4階天井柱断面 s: 1/100

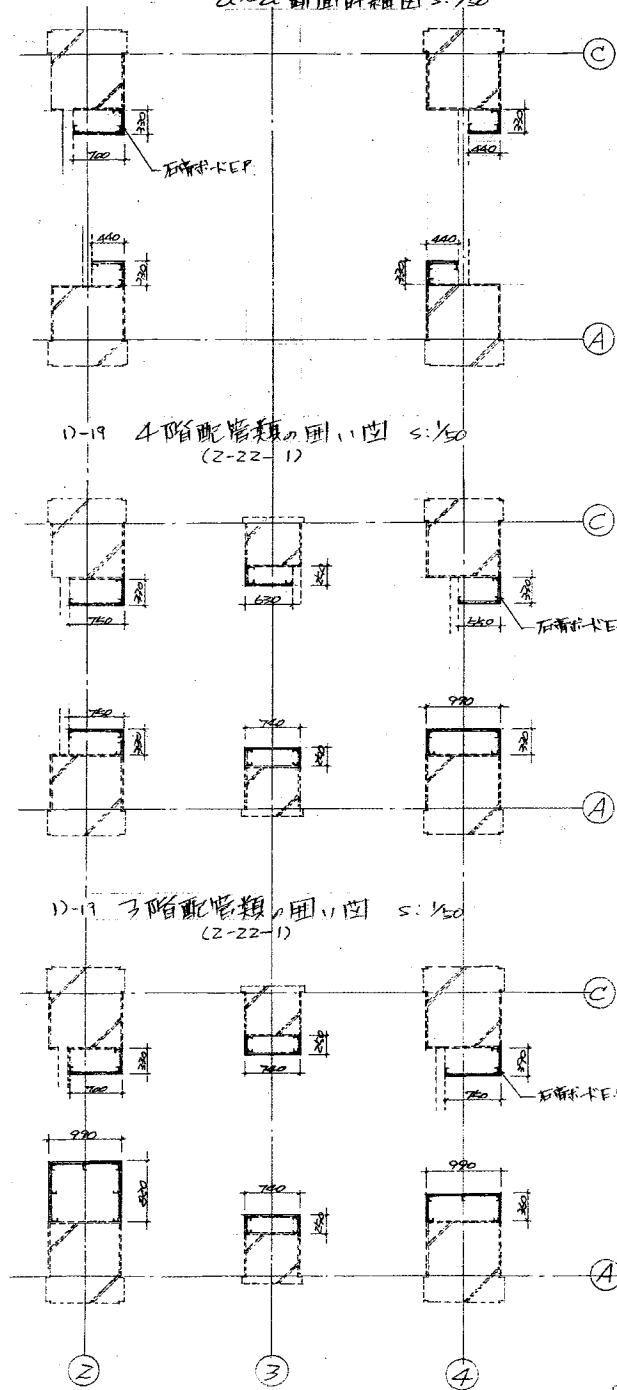
凡例
石帯ボルトスチール (重鉄付)



1-20 自家築造 1階平面詳細図 s: 1/50
1-21 自家築造 4階平面詳細図 s: 1/50



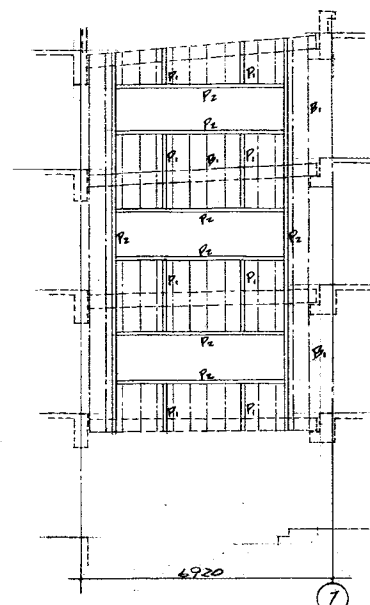
1-14 A-A断面詳細図 s: 1/50



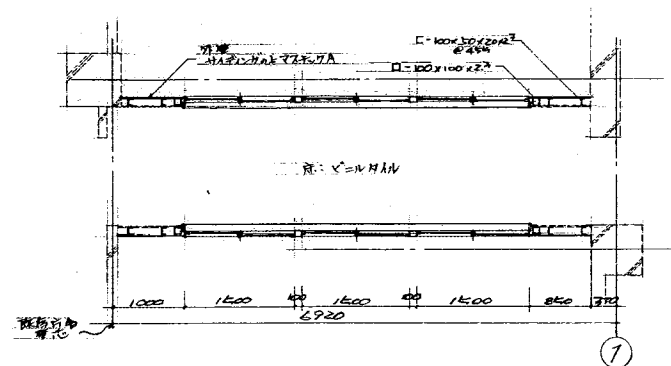
1-19 4階配筋類の断面 s: 1/50 (2-22-1)

1-17 3階配筋類の断面 s: 1/50 (2-22-1)

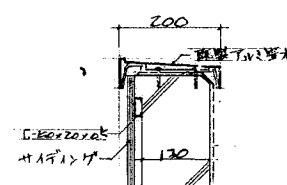
1-19 2階配筋類の断面 s: 1/50 (2-22-1)



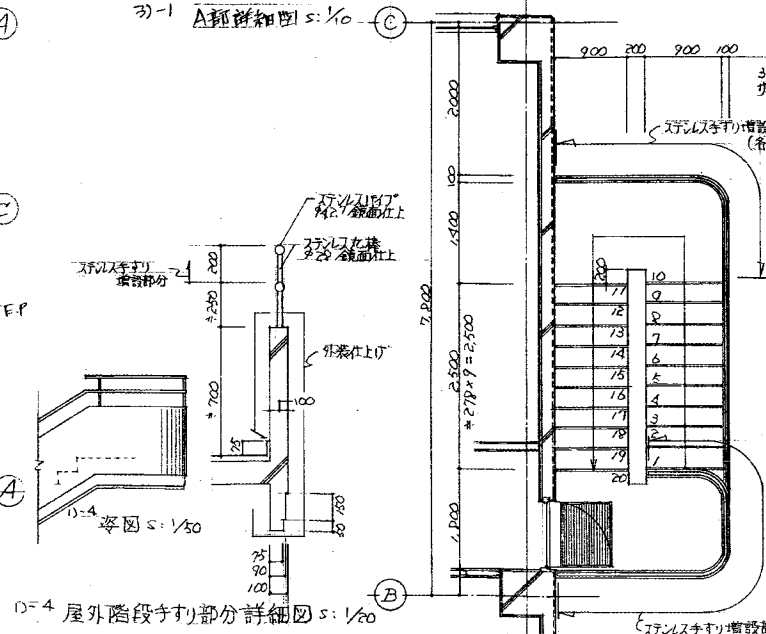
3-1 溝下断面詳細図 s: 1/100



溝下断面詳細図 s: 1/50



3-1 A種詳細図 s: 1/10



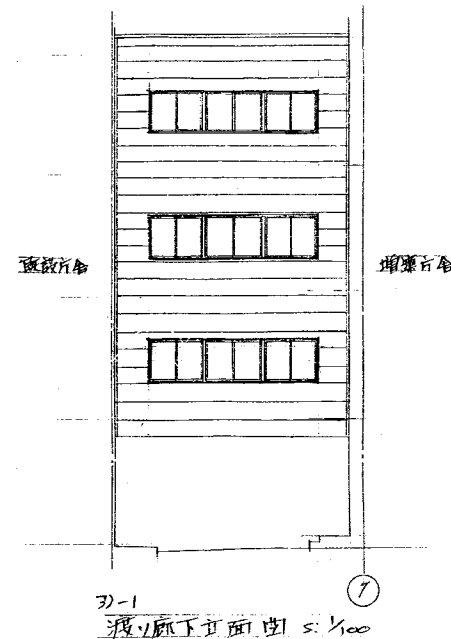
1-4 屋外階段手すり部分詳細図 s: 1/50

1-4 4階屋外階段平面詳細図 s: 1/50

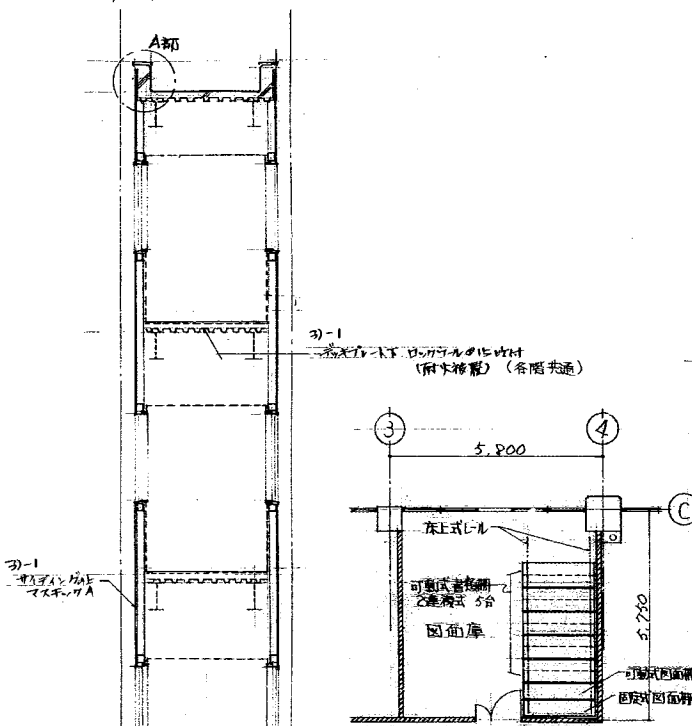
3-1 採材リスト

取号	部	材	備考
F1	H	100x100x6x8	
F2	□	100x100x2.3	
B1	□	100x50x20x2.3	付鋼鉄

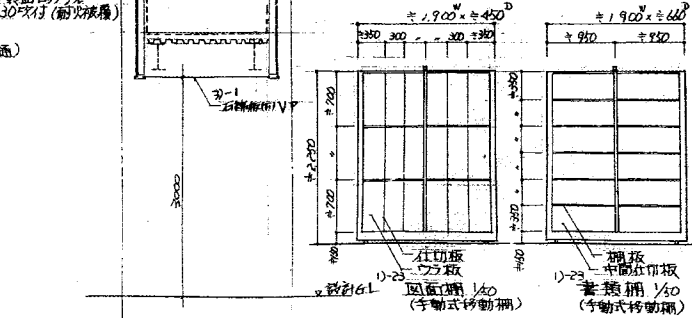
3-1 *上記鉄筋にビヤールφ30を付ける。



3-1 溝下断面詳細図 s: 1/100



1-23 3階部分平面図 1/100



3-1 溝下断面詳細図 s: 1/100